



近藤圭造

輿地誌略

亞細亞洲總說
支那國誌

東半球部一卷目錄

序 凡例	亞細亞洲之部	○總說	○支那	○亞細亞洲總圖	○支那全圖	○支那各省全圖	○支那直隸省全圖	○支那山東省全圖	○支那北京圖	○支那春秋列國圖	○支那禹貢全圖	○支那山西省全圖	○支那山西省全圖	○支那山西省全圖	○支那山西省全圖
------	--------	-----	-----	---------	-------	---------	----------	----------	--------	----------	---------	----------	----------	----------	----------

ル 2
3251
1

至レバ、始テ駐足ノ地アリ、山中景致一ナラズ、龍湫瀑布
ニ若クモノナシ、瀑前未ダ三里外ニ至ラズ、一足練、天ヨ
リ下ル、冷モ聲響ナシ、前ミテ諦視スレバ、二十丈以上、是
レ瀑、二十丈以下、瀑ニ非ズ、盡ク化シテ烟トナリ、霧トナ
リ、輕銷トナリ、珠屑トナリ、揚白花トナル、既ニ墜ツ、又上
升スルニ似タリ、既ニ疎ナリ、又密織スルニ似タリ、風來
リ揺セバ、飄散シテ着スルナク、日來リ照セバ、五色眩華

1738
1

輿地誌

十四日郊蘇良信
即定十五年二月

列土氏愛堂蘇林

遊藝主彭慕醇

支非園書
亞照亞附器書

計千餘里
 長八十里
 縣白芥
 二十里
 下
 三里
 山中
 蘇州

門 2
號 3251
卷 1

近藤圭造纂輯

亞細亞洲總說
支那國誌

輿地誌略

明治十年二月
十四日版權免許

阪上汎愛堂藏梓



輿地誌略自叙

誌地理者。迷津之寶筏也。而地理。此圖
不明。固非精密不悉。此記不精。記能窮
核。無用。夫大塊有形。不可以意為之。伸
縮臆測也。於是乎。泰西諸家。善於遠遊。
踐履考究。至處輒抽筆以畫之。以記之。
故為其圖可確。其記可據也。而所譯如
海國圖誌。瀛環志畧。地理全誌之書。及
我邦某氏所纂著名之書。無不為洋外

輿地誌畧

卷一

序

一
東土

昭和九年
三月六日
小田所藏
長男及子
此書

之津筏也。然而仍或不能無失之於簡
略。而或詳於彼畧於此。不能無詳略不
相依者。還其全璧。如此乎其難矣。若書
豈余輩可公望乎。然當道不讓於師。况
先輩乎。有進取無退守。志學志之所
欲也。吾不圖承伎倆。共同志。山田常正
林茂雄諸氏纂輯。北篇就大方之吐止。
篇中分為三大部。曰全球誌畧。曰東半
球誌畧。曰西半球誌畧。總稱曰之輿地誌

略。其全球誌畧者。又分為天文地理制
度之三。類。又派別。為數十目。以
詳論地理學之大本。其記南北亞米
利加哥里蘭三大洲者。為西半球誌
畧。記亞細亞歐羅巴阿非利加澳大利
亞四大洲者。為東半球誌畧。而球上萬
區記事浩繁。非數年之業。不能為全部。
今開端於亞細亞洲。總說及支那國誌。
折為三卷。遽付梓工。以問于世者。自近及

遠之意而已。特必支那者。東亞之大國也。密爾我。西部。美。俄。牛。東隣。生。受。福。是。其。取。所。可。注。意。也。然。如。其。地。誌。則。以。歷。代。所。記。多。詳。于。陸。地。內。部。而。忽。略。於。沿。海。灣。岬。泰。西。人。所。記。則。詳。于。沿。海。灣。岬。而。粗。畧。於。陸。地。山。川。鮮。得。其。要。領。况。支。那。歷。代。之。史。乘。自。古。為。家。弦。戶。誦。然。有。一。闕。其。地。理。則。我。邦。學。者。不。為。已。本。羊。者。亦。鮮。矣。余。以。為。造。憾。久。焉。因。卷。中。揀。

歷代沿革圖。千古沿革。瞭然悉具。以使有資於讀史家。至于清代版圖。則採近刻極精密者。不棄以出之。其所據大清一統志。大清會典等書。詳皆時之形勢。而補以泰西史冊。從前地誌所未盡者。庶得其要領。且馳觀浩域之士。宜以有徵是卷。是雖論篇中之支那國誌。要之全書之體例。一主此意。故各國疆域之延袤。道里之遠近。創建因革之故。山川。

民物之名。前志所未詳。靡不於瞭如示
掌。浩若吞舟。而所見不博。所聞不遠。故
此記有未如意者。寧藏之為壑。毋乎。不
若出之問津。者之為一笈也。是以為序。
皇紀元二千五百三十七年四月

近藤圭造藏

佐瀨得所書



凡例

此書分ツテ三大部ト為ス、一ヲ全球誌略ト云ヒ、二ヲ
東半球誌畧ト云ヒ、三ヲ西半球誌畧ト云フ、而シテ今
東半球ノ支那、西半球ノ聯邦ヲ出スモノハ、二國洋海
ヲ隔ツト雖モ、皆我國ノ比隣タリ、其事體ノ關係アル
頗ル淺少ナラズ、然レモ二國俱ニ地誌ノ完全ナル通
行本ナシ、是之ヲ先ズル所以ナリ、而シテ東土ノ部ハ、
是ヨリ北シテ、支那屬部、魯西亞屬地ヲ録シ、亞細亞東
南部及ヒ西部ヲ悉クシ、歐阿二洲ニ涉リ、オホスタラリア澳太利亞洲
ニ終ル、西土ノ部ハ、乃チ北米諸州ヨリ、中土南米ニ及
ビ、ギリイニエド哥里蘭ノ氷疆ニ盡ク、此ニ至テ、玉玦ノ環合スル如

而シテ全地球ノ誌ヲ具セザレバ、金甌未ダ全タシ
ト言フ可ラズ、故ニ全球誌略アリ、天文地理制度ノ三
大部ニ分チ、三大部ヲ區分シ、十數目ト爲シテ具説ス、
終ルニ七大洲中ノ各國、歐人航海檢出シテ、互ニ相交
通スルヲ得ルノ年度所由ヲ記シタル、地史畧説ヲ以
テ大尾トナス、

本篇據ル所ノ書、英國ゴールドスミス氏ミツチルコル
ネル氏ガヨット氏ノ地理書、近クハ、スウインントン氏ノ地
理書カッケンボス氏ノ歴史、リッピンゴット氏及ビ、ビート
ン氏地理字典等、其他各種ノ地誌、及ビ歴史遊記等ヨ
リ抄出スルモノ、尠ナカラズ、特ニ歐洲ノ如キハ、各國

ノ地理專書アリ、英文ニ譯セシモノニ就テ、抄録スル
ヲ、最モ多シ、

支那ノ如キハ、洋書記スル所、沿海各處ノミ、内部ノ山
川城邑、甚ダ詳カナラズ、故ニ内部ハ清一統志、清會典、
宸垣記畧等、傍ラ名山勝槩記、輿地奇勝等ニ據テ採録
シ、沿海地及ビ開港場ノ地誌ハ、悉ク前件引據スル所
ノ地理書ニ據リ、及ビ、ロルドエルレンス氏ノ支那紀
行又ペルリ氏支那日本紀行等ヨリ抄出ス、北米聯邦
ハ四年前著ハス所、エプリトン氏ガ促畫游記四十八
本アリ、幸ヒニ手ニ入ルヲ以テ、挿畫ハ大略此ヨリ採
出シ、奇勝ノ文モ、亦大畧此ヨリ筆録シ、其他聯邦史略

等ヲ節用ス、其邦部ノ區別ハ、昨年出ス所ノ「スウイント
 ン氏ノ地理書ニ據ル、
 書中用ル所ノ里數ハ、英里ヲ改算シテ、我國ノ里法三
 十六町ニ替テ、一里ト爲ス、特リ支那ノミ、彼國里法ヲ
 用ユ、蓋シ支那一里ハ、大凡我ガ一百八十丈ニ該ツ、之
 ヲ我ガ里法ニ改算スレバ、五町十七間五尺弱トナス、
 書中若シ悉ク改算スル片ハ、零碎ノ奇數多ク出テ、却
 テ讀者ヲシテ煩ヲ添ヘシ、故ニ支那ノミ、彼ノ里法ヲ
 用ユ、讀者預メ我ノ一里ハ彼ガ七里ト胸算セバ可ナ
 リ、
 本篇中、山河ノ高低長短等ヲ度ル尺度ハ、英國尺度「フ

ト」ヲ我ガ一尺〇〇三六六ニ當ツ、我一尺ト大ナル
 抵牾ナケレバ、直ニ之ヲ尺ト譯シ、十「フ」トヲ以テ、一
 丈ト譯ス、方里ノ如キハ、モト英一方里スケールマイルヲ、我ガ里法、零
 里四〇九八ニ當テ、改算ス、地圖ヲ計ル一度ハ、我ガ
 二十八里ニ當ツ、
 經度ハ悉ク我ガ東京ヲ零度トナシテ算出ス、蓋シ東
 京零度ハ、英國綠威グリーンウィッチノ偏東百三十九度四十五分ニ當
 ル、
 各國ノ人口、及ビ歲出入輸出入海陸軍數ノ如キハ、千
 八百七十五年ノ計算ヲ用ユト雖モ、書中所々他ノ年
 紀ヲ用ル片ハ、一々其下ニ注記ス、タゞ支那ノ部ノミ、

清會典ノ計算ニ從フ蓋シ其政府刊スル所其後ノモ
ノヲ見ルヲ能ハザレバナリ、

翻譯ノ業ハ多クハ友人山田常正林茂雄諸氏ノ任ス
ル所其他愚姪敦與リテカアリ余ガ如キハ串字ヲ探
ルニ一語ノ字書ニ憑ラザルナシ而モ其讀亦必正保
チ難シ故ニ皆之ヲ大方ノ友氏ニ質正ス書成ルニ及
テ纂輯二字ヲ以テ塗飾スルモノハ古人所謂集注ノ
意ノミ看客幸ヒニ之ヲ了セヨ、

丙子五月

編者 識

輿地誌畧 東半球之部

總目

- 卷一 亞細亞洲 總說 支那
- 卷二 全 支那
- 卷三 全 支那
- 卷四 全 支那屬部 西北利亞
- 卷五 全 後印度 東洋群島
- 卷六 全 前印度
- 卷七 全 波斯 達爾給斯丹
- 卷八 全 亞刺伯 亞細亞土耳其
- 自卷九至卷二十三

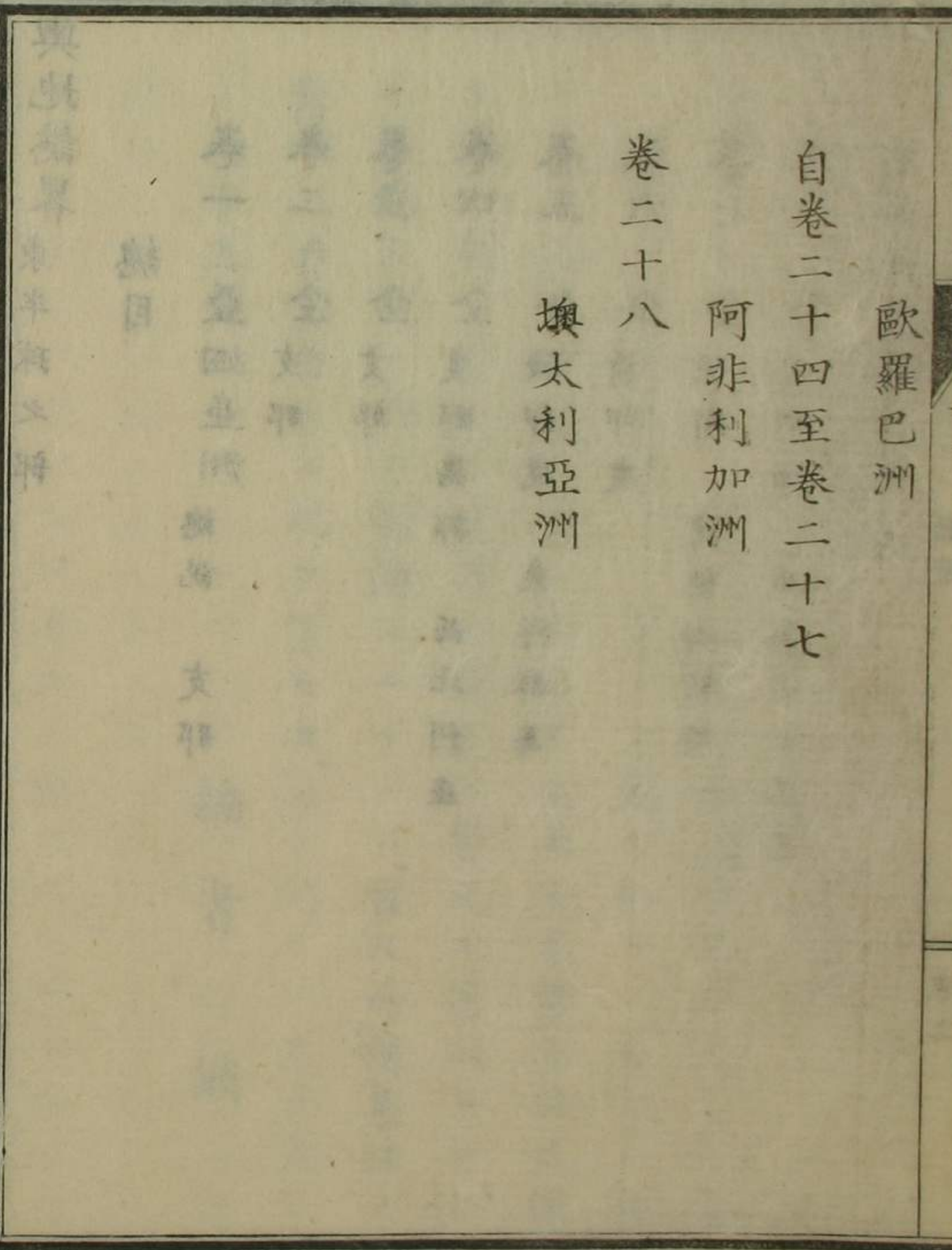
歐羅巴洲

自卷二十四至卷二十七

阿非利加洲

卷二十八

澳大利亞洲



輿地誌略卷一 東半球之部

近藤圭造 纂輯

亞細亞洲總說

亞細亞洲ハ、東半球ノ東北ニ偏在ス、モトア亞細シ亞ア買ミ諾ノ古
 時ノ地名ニシテ、希臘語ニアナトリアト曰後々泰西人
 其土ノ東ヲ總稱シテ、亞細亞ト曰フ、亞細亞買諾ヲ別稱
フ、今土耳其ニ屬ス五大洲中ノ最大ナルモノトス、其地北緯一度
 二十二分ニ起リ、七十八度二十五分ニ盡キ、經線我カ日
 本東京偏東五十度十五分ヨリ起リ、偏西百十三度四十
 一分ニ盡ク、南北二千二百里、東西二千七百餘里ニ縱橫



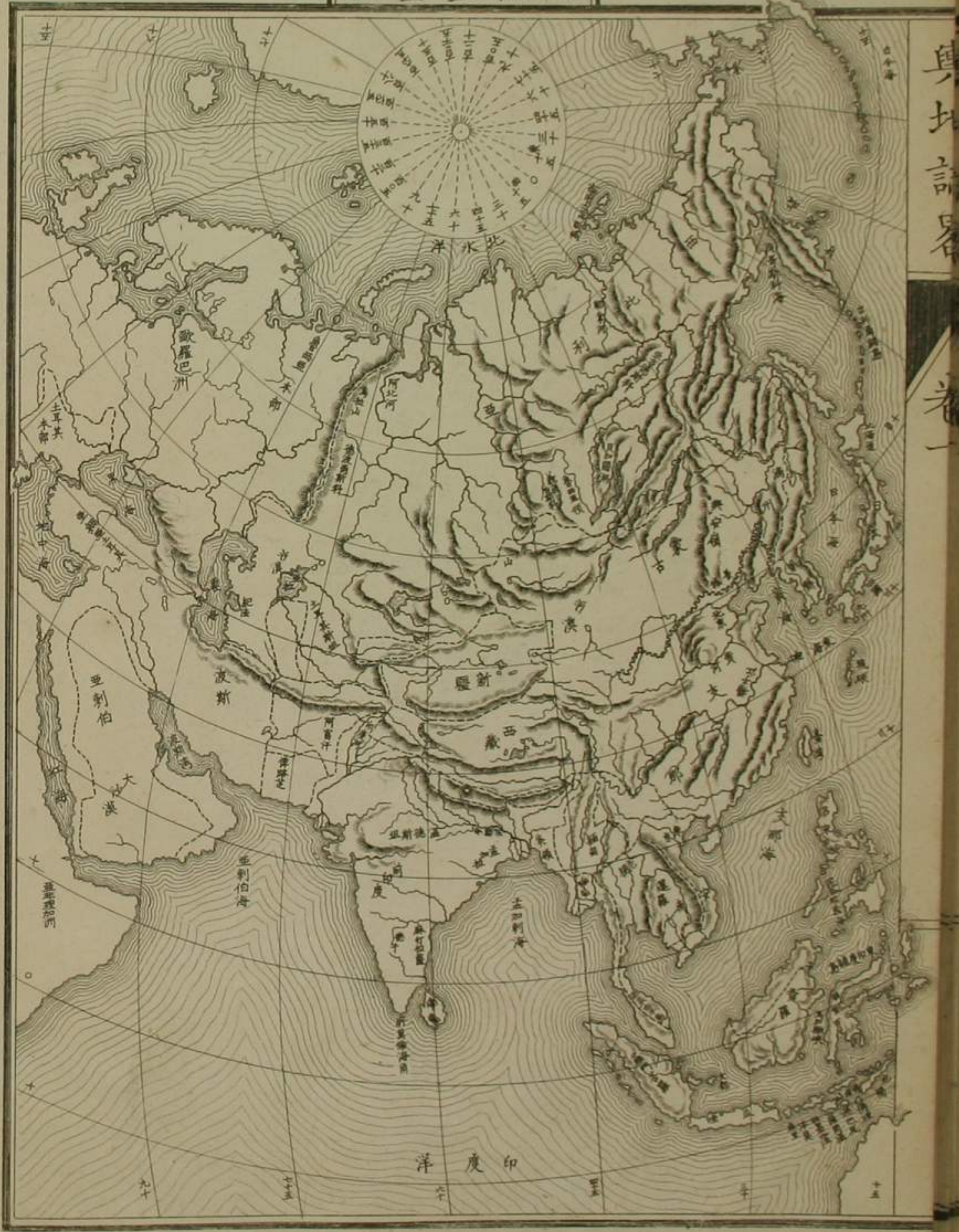
圖風柱河省南河文
灤山砥黃那

輿地志畧

卷一

二 東土

圖全亞細亞



輿地志畧

卷一

洋度印

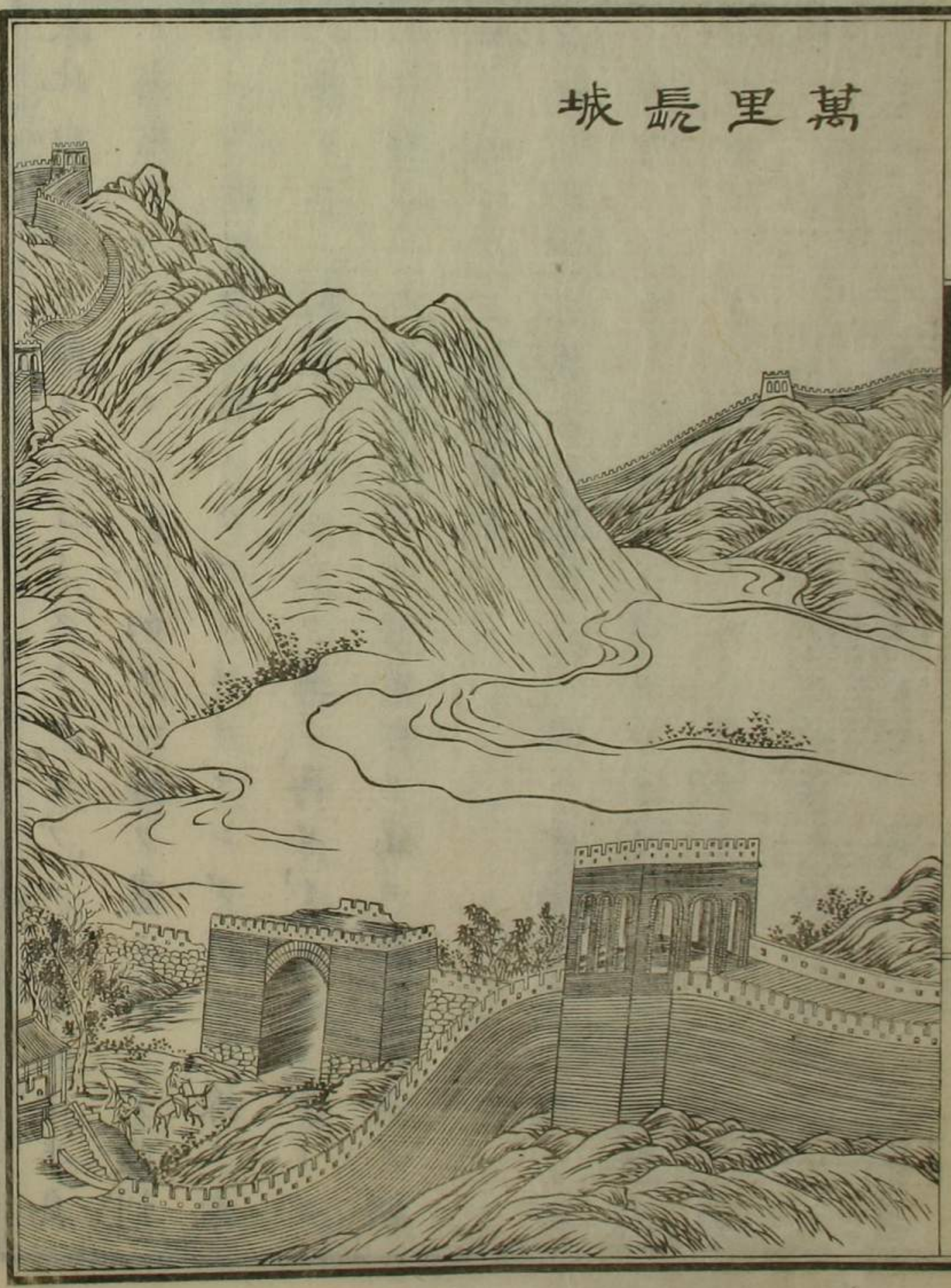
シ、面積二百九十三萬八千餘方里アリ、全洲ノ周圍ヲ平均スレバ、約ソ五千七百零八里アリ、若シ其繚曲タル海岸ヲ繞ルルハ、其里程約ソ一萬二千八百三十一里ニ至ル、全土ノ位置ハ、北北氷洋ニ臨ミ、東南太平洋印度洋ニ接シ、西烏拉大山脈、南北ニ綿亘シテ、裏海ニ至リ、又高加索山脈ヲ限リ、黒海マルモラ海ニ接シテ、歐羅巴洲ニ毘連シ、蘇士ノ一線地峽アリ、亞非理加洲ニ接連ス、洲ノ東北角ニ、白令海峡アリ、一水ヲ隔テ、北亞米利加洲ノ阿刺斯加半島ニ對ス、又支那ノ東洋及ビ南海印度洋ノ東南大陸ニ浴テ、大小ノ萬島星布散碁セリ、是ヲ亞細亞全洲ノ各地トス、而シテ全洲大陸ノ地形ヲ測ルニ、西伯亞ノ

東北、白令峽ニ臨メル、イースト、ケープヨリ巫來由半島ノ南角ナルローマニアニ向テ一線ヲ畫シ、折シテ亞刺伯ノ西南、紅海ニ臨メル、バーベル、マンデブニ一線ヲ牽キ、横サマニ同國ノ西奈山ニ至リ、再ビイースト、ケープニ回線スルルハ、全洲恰モ斜角形ヲ爲ス、堪察加及ビ朝鮮半島ノ如キハ、其餘地ナリ、
 亞細亞洲、獨立國アリ、屬國アリ、洲ノ東海、常山ノ蛇ノ如ク、雄峙スルモノ、四島アリ、我が日本是ナリ、琉球ハ海南ノ藩屏タリ、其大陸ニアルモノ、西、西藏ヲ轄シ、北、伊犁蒙古ヲ北藩トシ、東北滿州ニ連リ、黃海ニ跨テ、朝鮮ヲ兼ネ、東南太平洋ヲ繞ラシ、南安南、緬甸ニ接スルモノ、支那本



時在丁丑春日寫於
都門客廬 黃薇 益其家谷

四 東土



萬里長城

輿地誌畧 卷一

部トス、支那ノ西南、斜メニ伸テ海ニ入ルモノ、迤邐シテ
漸ク削リ、巫来由半島ニ至テ盡ク、東ヲ支那ノ南洋トシ、
西ヲ印度洋トナス、中間ニ三大國アリ、安南ト曰ヒ暹羅
ト曰ヒ、緬甸ト曰フ、其山間ニ介スルモノ、老撾是ナリ、支
那ノ南洋、萬島羅列ス、臺灣ノ東西、先ツ一島ヲ見ル、魚ノ
尾ヲ振フガ如シ、呂宋是ナリ、呂宋ノ南島、地形鳥迹ノ如
キモノ、西里百トス、午位大島アリ、婆羅洲ト曰ヒ、婆羅洲
ノ南海、瓜哇アリ、瓜哇迤東、小嶼碁布シテ、東南ニ至ル、壓
尾ニ巴布亞大島横ハル、皆和蘭ノ属地タリ、瓜哇ノ西、孫
太海峡ヲ隔テ、蘇門答臘ヲ望ム、其東北境ハ、麻刺甲海
峽トス、歐舶東来ノ門戶タリ、麻刺甲ノ西北、孟加拉灣ニ

突入シ、形箕舌ノ如キ廣土アリ、前印度是ナリ、世界第一
ノ高山、巫来ヲ以テ北界トス、佛書謂フ所、須彌山是ナリ、
印度海ニ沿テ西北ニ至レハ、回部ノ諸國アリ、印度ニ隣
ルモノ、俾路芝ト曰ヒ、阿富汗ト曰フ、其西、古國アリ、波斯
ト曰フ、同名ノ海灣ヲ隔テ、亞刺伯ヲ望ム、亞刺伯ハ大
國ナリ、西、紅海ヲ限リ、北、土耳其ノ東土ニ界ス、印度ノ北、
巫来山脈ヲ越ヘテ、獨立韃靼アリ、又土耳其斯坦ト曰フ、
東、葱嶺ニ起リ、西、裏海ニ接シ、内地數部ニ分ル、城郭國ア
リ、住居定所アルモノ是ナリ、又游牧國アリ、水草ヲ逐テ
居ヲ轉ズ、其北、全洲一帶ノ地、人稀トニ土廣シ、西、烏拉山
脈ヲ隔テ、歐洲ニ毘連シ、北、北氷洋ヲ盡クシ、東、白令海

峽ヲ以テ亞米利加北地ニ對シ南外興安嶺ノ山脈ニ沿テ東海ヲ限ルモノ西伯亞ト曰フ魯國ノ東土タリ

亞細亞洲獨立國

○日本列島ニ專書アリ今器書アリ支那大部ニ分テ

○暹羅

○暹羅國ニ分テ

○安南

○安南國ニ分テ

○緬甸

○緬甸國ニ分テ

○波斯

○波斯國ニ分テ

○印度

○印度國ニ分テ

○爪哇

○爪哇國ニ分テ

○錫蘭

○錫蘭國ニ分テ

○暹羅

○暹羅國ニ分テ

○安南

○安南國ニ分テ

○緬甸

○緬甸國ニ分テ

○波斯

○波斯國ニ分テ

○印度

○印度國ニ分テ

○爪哇

○爪哇國ニ分テ

○錫蘭

○錫蘭國ニ分テ

○暹羅

○暹羅國ニ分テ

○安南

○安南國ニ分テ

○緬甸

○緬甸國ニ分テ

○波斯

○波斯國ニ分テ

○印度

○印度國ニ分テ

○爪哇

○爪哇國ニ分テ

○錫蘭

○錫蘭國ニ分テ

○暹羅

○暹羅國ニ分テ

○安南

○安南國ニ分テ

○緬甸

○緬甸國ニ分テ

○波斯

○波斯國ニ分テ

○印度

○印度國ニ分テ

○爪哇

○爪哇國ニ分テ

屬國

○琉球 朝鮮 滿州 新疆 西藏 蒙古 安道 琉球 朝鮮 滿州 新疆 西藏 蒙古 安道 琉球 朝鮮 滿州 新疆 西藏 蒙古 安道

東也
 東土
 七
 全洲ノ地形其各地ニ從テ高低險易甚ダ同カラズ概ネ
 大平洋ヨリ仰キテ中部ノ高原ニ至リ西ニ向テ遙遷レ
 地來斯波古波其个斯オノ半リ
 龍科爾爾德大り叙四坦ス全管烏東
 河口德斯多木置曰ヲ分フノ地勢
 ニス科斯ヤフ米所東北南部
 尼科荷科日左塞總轄又八波部ト
 哥拉斯科府ヲ置キ加專ラ東海ノ要
 州部中州西州曰曰州曰西州曰西
 部部部部部部部部部部部部部部
 州部中州西州曰曰州曰西州曰西
 部部部部部部部部部部部部部部

下ルハ地中海ニ接ス其東西ノ中間ナル
 及ヒ土耳其斯坦ノ如キハ地勢甚ダ高峻ニシテ内ニ原
 野アレハ多クハ一千丈ノ高キニ在リ他邦ニ比スレバ
 著名ナル高山ト平行スベシ此地漸ク南北ニ從テ下垂
 ス故ニ全洲ノ地勢ヲ以テ三大部ニ別ツベシ其一ヲ中
 央地トス乃チ地球上ノ最高地ニシテ北ニ延長ナル大山
 脈ヲ受テ南ハ至高ナル連山ヲ限リ中間又數派ノ山脈
 アリ縦横ニテ蔓延ス其地概ネ南北兩大山ノ間ニ在リ
 トス其二ハ第一高地ノ北部ニシテ大山脈ヲ越テ其山
 北斜メニ低下シ廣大ナル原野ヲナシ所々叢藪大澤ア
 リテ游牧地トナスニ頗ル佳ナリ其地漸ク下リテ北水

洋ニ接スルニ至レバ、氣候概ネ_ニ_レ寒ニ_レテ、草木生セズ、
纒カニ_ニ_レ蕪苔荆棘ヲ見ルノミ、其三ハ中央高地ノ南部ニ
シテ、其至高ナル山脈南ニ向テ、漸ク平地ニ赴クニ從ヒ、
其端或ハ印度海ニ突出シ、或ハ後印度ニ入りテ、小山脈
トナリ、或ハ東南海ニ平布シテ、支那本部ヲ形テ作ル、前
印度及ヒ支那ノ如キハ、俱ニ廣大ナル原野ヲ擁シテ、世
界ノ沃壤ト稱セラレ、特リ其後印度ニ向フモノ、肺葉ノ
下垂スル如シ、山脈、海ニ入りテ絶エズ、還々水上ニ隱見
シ、南洋萬島トナル、○洲内ノ山脈、趾シトセズ、特ニ四大
山脈アリ、大抵赤道ト併行シテ、東西ニ綿亘シ、中央限リ
ナキ高原地ヲ擁シテ、北南ニ平列ス、阿爾泰山脈ハ北ニ

アリ、天山崑崙山ハ中間ニアリ、雪山ハ南ニアリ、四山俱
ニ_ニ_レ嶽_ニ_レ崑崙_ニ_レ峽_ニ_レニ_レテ、中ニ無數ノ川谷ヲ藏ス、モト一帯齊
截シテ横亘スル_一、垣牆ノ如キニ非ス、其本宗トスル者、
阿爾泰山脈ハ_獨立_キ韃靼ノ北境ニ起リ、西伯亞_{蒙古}ヲ分
界シ、北東ニ走リ、_柯哥_斯科_灣ニ至リ、又轉シテ、イストケ
一_岬東ニ至テ伏脈ス、長ク凡ソ二千八十里ニ連リ、廣ク
四百里ヨリ一千里ニ至ル、此脈若干部ニ分ツ、各名稱アリ、
至高ノ峰ヲベ_一ローカ_一峯ト曰フ、高サ一萬一千尺アリ、
天山脈ハ韃靼ニ起リ、北緯二十四度ノ平行線ニ沿テ
走リ、新疆ノ中間ヲ横截シ、蒙古戈壁ノ大沙漠ニ至テ盡
ク、至高ノ峯ヲホグトオ_一トラト曰フ、平坦ナル高原ニ突

起ス、絶頂四時雪アリ、カルマツク人蒙古血統ノ人民ニシテ、中部ニ多シ之ヲ神山トシテ、崇敬スト曰フ、此山脉ト阿爾泰山脈ノ中間、廣サ凡百六十餘里ノ地方アリ、然レモ未ダ其地ヲ行涉セシ者ナシ、崑崙山脉ハ、天山脈ト併行シ、一部ハ、ヒンドーコーリストト併行シ、東經百度ノ東ニ起リ、西及ヒ北西ニ走リ、南、裏海ヲ過キ、黒海ノ西ニ盡ク、山脉分テ數派ト爲ス、ゴールコン、アニウライルブユース、タウラス等是ナリ、亞米利加ノアンデス大山脈ヲ除ケハ、球上最モ長大ノ山脉トス○雪山脈ハ、アッサムノアラシポール山ヨリ、ヒントーコーリスニ至ル、長經約ネ七百五十里アリ、山脉中、チムラリイ高サ二萬四千尺、サイインダヤン高サ二萬八千尺、ジャムノブライイ及チンダデビ

ト共ニ二萬六千尺、タハワラジリイニ萬七千尺、クニケンジンガニ萬八千尺、諸峯ハ、印度ノ北ニ矗立ス、就中、クニケンジンガ峰ハ、其名王ノ義ニ取ルト曰フ、球上無比ノ至高ヲ保テリ、此山脉ノ雪際限、山北ハ一萬六千六百七十尺、山南ハ二萬二千九百八十尺ナリ、而シテ山中、羈客ノ通路ハ一萬八千尺ニ至ルト曰フ、○興都哥士山脉ハ、雪山ニ連リテ、天山、葱嶺ノ東界ニ聳ユ、興安嶺ハ、滿州西伯亞ノ間ニアリ、烏拉嶺ハ、魯國本部ノ界ニアリ、高加索山ハ、裏海、黒海ノ間ニアリ、黎巴嫩ハ、叙利亞ニアリ、亞拉山ハ、亞爾美尼亞ニアリ、西奈山ハ、亞刺伯ニアリ、○洲内ノ火山、活火ナルモノ甚ダ稀ナリ、西亞細亞ニ一坐アリ、デマルカ

ンドロ曰フ、天山脈中ニ二坐アリ、一ヲベシヤント曰ヒ、一
 ヲホチオトト曰フ、二山相距ル甚ダ遠シ、堪察加ニ九坐
 アリ、皆活火山ナリ、地震又屢起リ且烈シ、小亞細亞波斯
 カノホール、韃靼ノ南西、貝加拉湖トホチウノ間ノ地方、
 及温都斯坦ノカチカ等、殊ニ多シ、南海瓜哇島亦多シト
 ス、○洲内ノ高原曠漠ナル者、數カラズ、波斯ニ伊蘭ノ高
 原アリ、一萬八千五百方里ノ地ヲ占ム、海面ヨリ高キ
 尺ニ又西藏ノ高原ハ、十二萬七千六百方里ヲ占ム、海面
 一萬二千尺ニ至ル、亞細亞内部ハ、高原ト雖モ、沃土多ク、
 氣候温平ナリ、然レ西藏ノ如ク、霜雪常ニ降り、不毛ニ属
 スル者アリ、其稍小ナル者ハ、タキシラ、マルワ、デツカン

及マイソル等ノ高原アリ、要スルニ亞細亞北西部ハ、殆
 ド伏起波濤ノ如キ一大平原ニシテ、約ネ十二萬方里ノ
 地ニ亘レリ、西亞細亞中、黒海ノ邊ニ低地アリ、海面ヨリ
 低キヲ數尺、裏海及ビ亞拉湖等ノ在ル所、是ナリ、又西北
 西伯亞ニアイシイムノ平原アリ、ユラル山ノ南端、東ノ
 斜坡ヨリトボルスクヲ横ギリ、日尼塞斯科ニ延表ス、其
 間、河比、日尼塞、勒那等諸河ノ沿岸地、所々茂林アリ、畝獵
 スベシ、支那ノ本部、又三萬五千餘方里ノ大平原アリ、此
 地、藪澤相間ハリ、肥沃耕種セル者、過半ニ至レリ、温都斯
 坦平原ハ、雪山ノ南斜坡、恒河怒江等ノ河畔ニ沿テ、八百
 三十里ニ亘レリ、概シテ其地味ヲ言ハ、饒ナル牧場ヲ

上江子洋



出テ、孟加拉海灣ニ入ル、
 印度ニ恒河アリ、雪山ニ出
 テ、加爾各搭ヨリ同海灣ニ
 入ル、六百六十又印度河アリ、
 雪山ニ發水シ、レヲ過ギ、
 流レテ亞刺伯海ニ注ク、七百
 里、小亞細亞ノ阿付臘底斯
 底格里支ノ二河ハ、太古人
 類ノ初テ繁殖セシ所、二水
 俱ニ州ノ北方ニ發シ、相並
 テ南流シ、波斯灣ニ注ク、内

居多トス、森林若クハ不毛ノ砂磧、及ヒ海鹽氣ヲ抱合セ
 ル、粘土ノ地モ亦ナキニ非ズ、其間又湖沼及清鹹ノ河流
 アリ、沙漠ノ著大ナル者ハ、支那ニグレート戈壁戈壁ア
 リ、長サ八百二十里ニ下ラズ、波斯ニイレーキアジミ
 アリ、長サ百四十五里、廣サ幾ト九十里アリ、此他沙漠地
 頗ル多シ、聚テ其幅員ヲ計算セハ、殆ト全洲十分ノ三ヲ
 占ム、○洲内ノ河、紛繁タリ、其至長ナルモノ、支那ニ黄河
 アリ、洋子江アリ、崑崙ヨリ出テ、各南北ニ分レ、一ハ河套、
 河南ヲ經テ、山東ニ至リ、一ハ四川ニ入り、荆襄南京ニ至
 テ、千二百東海ニ入ル、湄南河ハ流レテ暹羅海ニ入り、瀾
 滄江ハ流レテ支那南洋ニ入ル、又伊犁瓦地江アリ、西藏

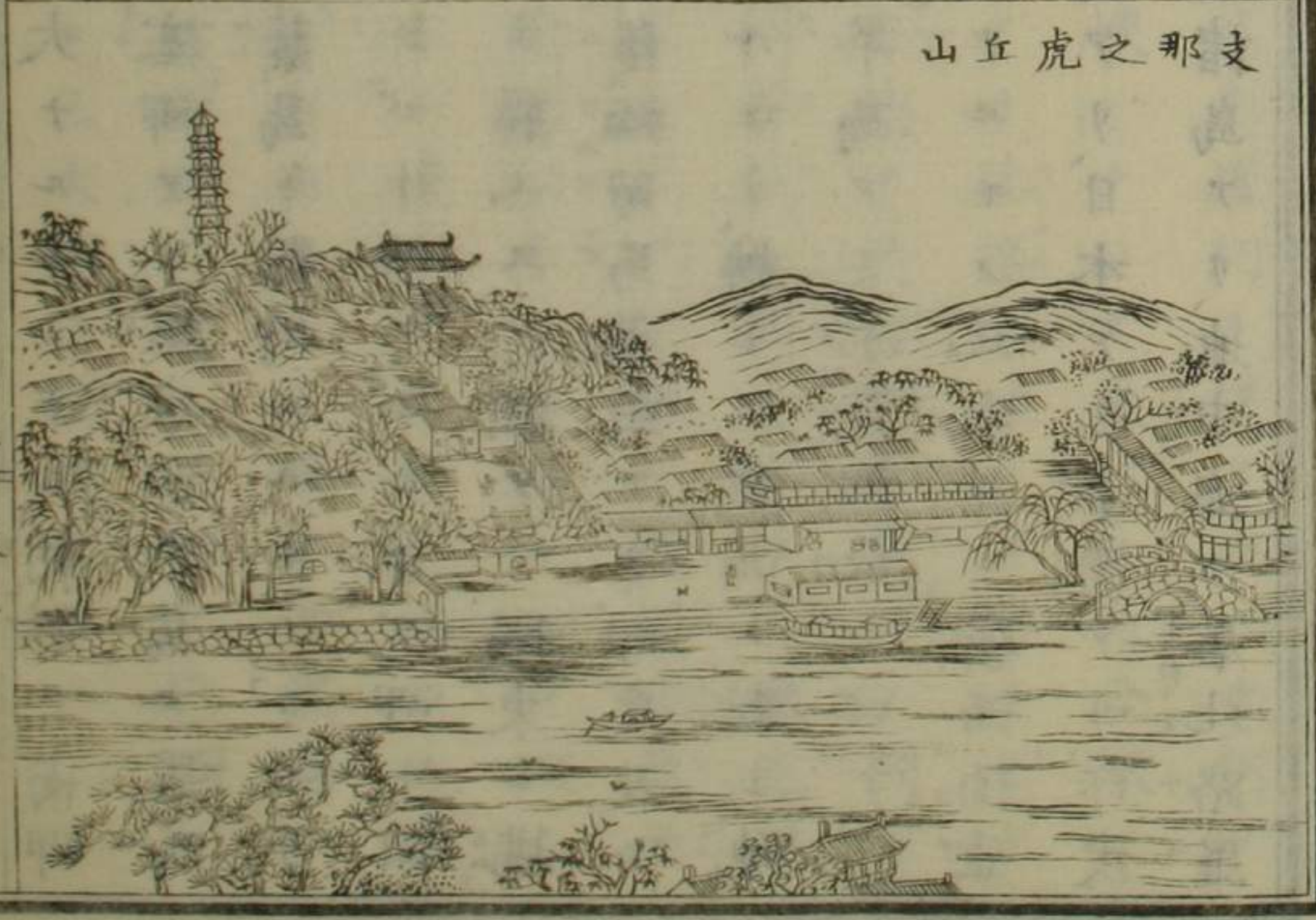
地獨立鞏韌ニ阿母河アリ、西爾達亞河アリ、俱ニ葱嶺ニ
 發水シ、西流シテ亞拉湖ニ入ル、其他内地ノ河流、或ハ沙
 漠ニ至テ盡ルアリ、或ハ裏海等ニ入ルアリ、洋海ニ連接
 セザルモ、亦尠ナカラズ、洲ノ北方、氷洋ニ注グモノ、三大
 河アリ、皆西伯亞ニアリ、一ハ疴比、一ハ日尼塞、一ハ勒拿
 ト曰フ、俱ニ阿爾泰山脈中ニ發シ、疴比ハヲブトルスコ
 イヲ過テ、一大支ヲ分テ、アイルチ日尼塞ハ「ニリスク
 フ經テ、末アンガラ河ニ分レ、勒拿ハヤコトスクヲ經
 テ、末又アルワダ河ヲ分チ、皆氷洋ニ注ク、疴比一千里、日尼塞九百
 五十里、勒拿一千里、東北黑龍江アリ、又阿爾泰山ニ出テ、東
 流シ、ニ尼哥拉斯科ノ海峡ニ注ク、○洲内ノ湖、亦多シ、一ハ

裏海ト名ク、波斯ノ北方ニアリ、南北二百八十里、幅八十
 五里ニ出入シ、表面一萬九千八百方里アリ、水面黒海ヨ
 リモ低シ、今魯國蒸氣船ヲ泛ヘ、窩瓦河ニ溝渠ヲ開キ、水
 路波羅的海ニ通ス、一ハ亞拉湖ト名ク、土耳其斯坦ニア
 リ、表面一千九百五十方里アリ、南北幾ト百里ニ亘ル、二
 湖俱ニ鹽氣沈底シテ、鹹湖タリ、一ハ青海ト名ク、蒙古ニ
 アリ、一ハ死海ト名ケ、一ハ萬湖ト名ク、俱ニ土耳其東部
 ニアリ、一ハ貝加爾湖ト名ク、西伯亞ノ南ニアリ、表面二
 千三百五十里アリ、魯支兩國ノ貿易要地トス、其餘、各湖
 數ヲ可ラス、○洲外、海ト名クルモノ、東北ニ白令海アリ、
 堪察加ノ東ニアリ、又カラ海アリ、堪察加海アリ、オコツ

ク海ハ、堪察加ノ西ニアリ、又蝦夷海アリ、日本海アリ、我
カ神州ト満州ノ間ニアリ、黄海東海ハ、支那ノ東ニアリ、
支那海ハ南洋諸島ノ内海ヲ曰ヒ、孟加拉海ハ、印度ノ東
南ニアリ、又亞刺伯海アリ、印度ノ西ニアリ、亞刺伯ノ北
ヲ波斯海ト曰ヒ、南ヲ紅海ト曰フ、土耳其東部ヲ繞ラス
モノ、黒海トス、中間ノ峽中、マルモラ海アリ、峽ヲ出レバ、
地中海ノ東岸トス、○洲邊、灣ノ最タルモノ、一ヲ荷比海
灣ト曰フ、通シテ北氷洋ニ連ル、一ヲ亞那的海灣ト名ク、
通シテ堪察加ニ連ル、一ハ直隸海灣ト名ク、通シテ支那
東海ニ連ル、一ハ廣南海灣ト名ケ、一ハ暹羅海灣ト名ク、
通シテ支那南洋ニ連ル、一ハ孟加拉海灣ト名ク、通シテ

印度洋ニ連ル、一ヲ阿曼海
灣ト名ク、俾路芝ト亞刺伯
ノ間ニアリ、一ハ波斯灣ト
名ケ、一ハ亞丁灣ト名ク、亞
刺伯半島ノ左右ニアリ、○
洲内ノ岬角北氷洋ニアル
モノ、ダイメル灣ノ西ニ、同
名ノ岬アリ、東ニオレウス
キン岬アリ、洲ノ東北白令
峽ニ、チヨッキ岬アリ、堪察加
ノ南端ロバトガ岬アリ、以

支那之虎丘山



南ノ大陸坤坎ノ凸凹甚ダ大ナルモノナシ、朝鮮ノ南岬ヲ除却スレハ、暹羅ニ東埔塞岬アリ、巫來由半島ニ羅馬尼岬アリトス、印度ノ南錫蘭島ト對峙スルモノ、コモリシ岬ト曰ヒ、紅海ニアルモノ、バールベル、マングブ岬ト曰フ、南洋群島中ノ岬角數ルニ勝ヘズ、○洲ノ一隅東ニ堪察加、高麗アリ、南ニ安南、暹羅、緬甸、馬來由アリ、印度及ヒ亞刺伯ノ如キハ、其最大ナルモノ、轉シテ歐洲ニ對シ、地中海及ヒ黑海ニ斗出スル半島アリ、小亞細亞ト曰フ、○洲外ノ島嶼甚ダ多シ、其大ナルモノ、北氷洋ニ新西伯亞アリ、太平洋ニサガレン島アリ、日本アリ、臺灣アリ、印度洋ニ錫蘭アリ、拉加底維斯諸島アリ、地中海ニ居比路羅

底アリ、而シテ印度南洋ハ、萬島羅列ス、僕ヲ更ルモ何ゾ盡シ、○洲ニ屬スル所ノ海峡一ナラズ、東北ニ白令峽アリ、亞細亞、亞米利加ノ間ニアリ、北路西峽ハ、日本トサガレン島ノ間ニアリ、南海息力峽アリ、麻刺甲、息力ノ間ニアリ、麻刺甲峽ハ、麻刺甲、蘇門答刺ノ間ニアリ、巴爾克峽ハ、印度錫蘭ノ間ニアリ、バールマデブ峽ハ、亞刺比亞、亞非利加ノ間ニアリ、波濤凶險、行船多ク覆没スルヲ以テ、名ケテ淚門ト曰フ、タルダネル峽ハ、マルモラ海口ニ在リ、君士但丁ノ鎖鑰タリ、又ホスホロリス峽アリ、黑海口ニアリ、波浪風ナキ日ハ、拍拏、歐洲ニ達スト曰フ、○洲ノ地峽ハ、蘓士一線土アリ、能ク三大洲ヲ毘連セリ、

洲内ノ氣候甚ダ殊異セリ北ハ則チ嚴寒南ハ則チ暑濕
東西ハ溫和ナリ而シテ中央西伯亞ノ如キハ周歲ノ三
分ノ二川澤皆堅氷アリ勒拿河邊ノ如キハ冬月水銀凝
結シテ流レズ又南部亞刺伯ノ木甲ハ球面第一ノ熱地
ニシテ一時寒温儀百二十度ニ騰ル○人類ノ初テ生出
スルヤ此洲西部ヲ基礎トス所謂人間ノ搖車ト謂フベ
レ故ニ人種亦殊異多シ之ヲ大別シテ五種トス高加索
種蒙古巫來由以底阿安亞米利加種是也高加索種ノ雪
山山脈ト大洋ノ中間印度全部即チ西亞細亞ニ多シ蒙
古種ハ波斯及ビ雪山ノ高原以北及ビアラマポトラ
河ヨリ白令海峡ニ至ル東亞細亞全部即チ蒙古韃靼支

那後印度ボルマシヤム安南及ビ日本等ニ在リ巫來由
種ハ巫來由全部ボルネオゾングリベスモニ在リイ
ゼオビヤ種ハ錫蘭ソムバワチモール及ビ他諸島ニア
リ洲内ノ人口蒙古種最多ク次ヲ高加索種トシ、ト巫
來由種トス今ハ「ア」種イセオビヤノ如キハ種族ヲ
全計スルニ一百万ニ過ギズ亞米利加種ハ西半球ノ土
人、是ナリ○洲内ノ風俗モト同軌ナラザルヲ以テ各自
皆異ナリ今各國條下ニ就テ詳論セン而シテ洲ノ東部
支那ノ如キハ昔時學俗五洲靈敏ノ最タルモノアリ中
古ヨリ以後大抵衰微頹敗ス人ノ性情ニ至テハ外ハ則
チ端莊嚴肅内實ハ卑屈狡猾其大ナルモノ親族和睦シ

亞細亞人種



終ヲ慎ミ、遠キヲ追フノ數
大端ニ過ギズ、然レモ通都
大邑ハ貪婪殘忍ナリ、狹小
ノ區ハ、尚ホ人情ヲ體ス、タ
ダ俗ホ、劫掠ニ慣レ、僻山
荒郊ニ隱匿ス、宗教ハ多種
ノ神ヲ祭ルモノ多シ、婆羅
門ハ印度ニ行ハレ、佛ハ日
本、支那、後印度等ニ盛ニ
行ハレ、グラントラマハ西
藏ニ繁衍ス、其一種ノ神ヲ

祭ルモノ、回教アリ、洲ノ西部波斯、亞刺伯、土耳其東土等
ニ行ハル、
全洲ノ各國、モト一方ニ據有シ、楚越相及ハサルヲ以テ、
其犬牙ノ地、仍ホ唇齒ノ想ナシ、故ニ洲内ノ歴史ヲ統一
レテ論及シガタシ、タゞ歐亞交通ニ因テ、遂ニ全域ヲ詳
カニスル時ハ、交通ノ顛末ヲ記レテ、以テ地史ニ當ツベ
シ、上古ノ時、支那最モ文化セリ、椰亞ノ洪水、唐堯九年ニ
當ル時ハ、其人文繁殖、遠ク西土ニ先クツコモ亦知ルベ
シ、印度亦最モ富盛ト稱ス、波斯、亞刺伯、小亞細亞地方ノ
如キハ、西土ノ艶羨スル所、特リ交通ノミナラズ、彼此移
轉常ナシ、歐洲ト異ナルナシ、約瑟曾テ群駝ノ香料、乳香、

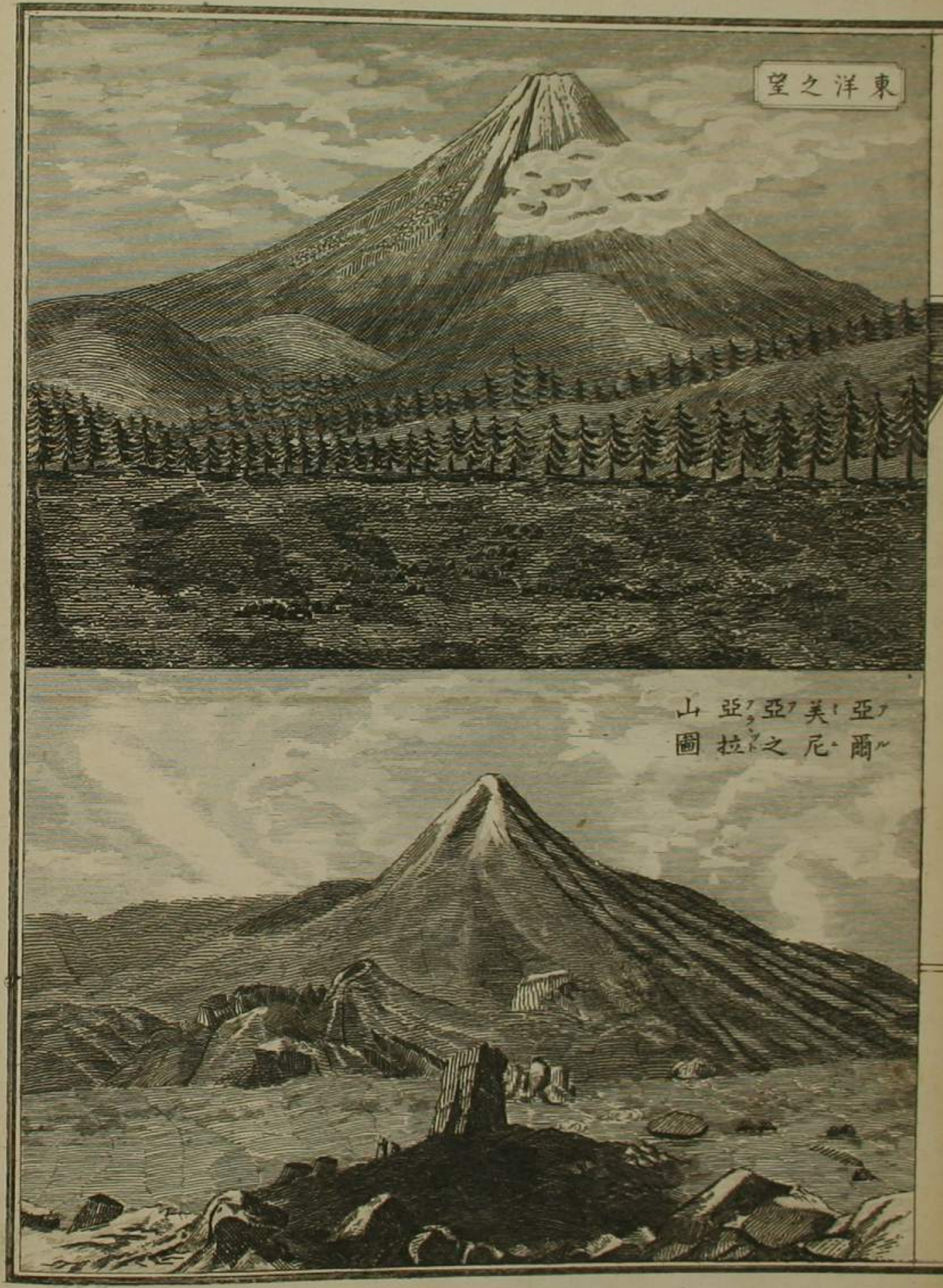
沒藥ヲ負ヒ、亞西里ヨリ埃及ニ至ルヲ見ル、創世記其載ル
 所、桂皮等皆印度ニ出ツ、亞刺伯商人、秘シテ其出所ヲ告
 ゲズ、西人ノ其利ヲ攘ンコトヲ恐ルレバナリ、是既ニ印度
 ト交通スルヲ見ル、後亞力山大ニ至リ、軍ヲ率テ波斯ヲ
 過ギ、東北ニ行テ、阿母約林ノ兩河濱ニ至リ、東南ニ行テ、
 印度ニ至リ、恒河ノ水源ニ戰ヒ、印度河口ニ裝舟シ、波斯
 灣ニ通ジ、蘇士ニ回ル、後人印度洋ノ信風ヲ審ニシ、益其
 交通ヲ廣ム、然レモ東南印度ニ限リ、東北土耳其斯坦ニ
 至ルノミ、羅馬東西ニ分ル、ニ際シ、亞細亞北部ノ匈奴
 歐洲ニ竄入シ、二洲殆ド混合ス、千二百年代ニ及ビ、蒙古
 成吉思汗ノ西略ニ遇ヒ、西土各國使ヲ來タシ、方物ヲ獻

ス、西人始テ此全洲ヲ詳明ニス、蒙古ノ世祖、支那ニ據有
 スルニ及ビ、威内薩人波羅馬可來リ見ユ、逗ルコト數年、歸
 路印度群島ヲ探テ行ク、後一書ヲ著シ、經歷スル所ノ聞
 見ヲ述ブ、西人觀テ異トセザルナシ、是ニ於テ歐人交通
 ノ知行ヤ、進ミ、後千四百年ノ末ニ至リ、舟亞非利加洲
 ヲ繞リ、印度ニ通スルニ及テ、始テ其道大ニ開ケ、遂ニ後
 印度諸島ニ至リ、支那ニ通シ、我日本ニ通ズ、獨リ西伯亞
 ノミ、千五百年代、魯人ノ北方ヨリ開ク所、此ニ至テ、全洲
 ノ境域、世ニ發見シテ遺スナシ、然レモ内地ノ如キハ、今
 ニ至テ、仍ホ未通ノ奥區アリ、
 洲内ノ政事、大同小異ニシテ、律例法度、歷來皆アリ、政事

ノ遊變一端ナラス帝王ノ代更スルモ亦一姓ナラス朝
章國憲時ニ沿革アリ新君遷都糜費スルヲ賞ナラス國
土既ニ多ク朝政モ亦異ナリ要スルニ皆君主專權ト爲
ス或ハ帝ト稱シ或ハ王ト稱シ或ハ牧ト稱シ或ハ侯ト
稱ス名號各殊ニシテ爵位モ亦異ナリ洲内ノ各國歐洲
ノ如ク車軌ヲ同クセズ文字ヲ同クセザルヲ以テ統シ
テ論ズルヲ甚ダ難シ各國ノ下ニ註明スベシ○洲内物
産ノ富メル逐一舉ルニ堪ヘズ五穀茶綿紙鹽烟草砂糖
絹絲獸皮ノ類及ヒ百果鴉片樟腦椰樹罌粟檳榔芭蕉鳳
梨樹脂肉桂木材香木磁類石榴橄欖葡萄咖啡胡椒丁香
藍青無花果絹布綢緞麻布等陶器及ヒ諸藥種類虎豹馬

牛羊象騾馬猿猴犂牛ノ屬野牛犀水牛鸚鵡孔雀鱷魚海
狗鯨鯢及各種ノ魚貝海藻ノ類金銀銅錫鉛水銀石炭ア
リ又諸寶石ヲ出シ金剛石ヲ産ス波斯ノ阿母河畔蘆林
中ニ獅子ヲ産シ西伯亞ノ雪地ニハ前世界ノ象牙ヲ出
ス真珠ハ亞刺伯阿曼海灣ノ暗洲ニ生シ獨峯駝ハ土耳
其斯坦ノ野ニ産ス沙穀米ハ南島ノ木汁ニテ製シ麩鼠
皮ハ北地ノ雪中ニ出ヅ其他羚羊アリ寒風原上ニ行人
ヲ通シ駱駝アリ熱日沙海ニ隊商ヲ送ル造物人ヲ殺サ
ス亦良苦ト謂フベシ○全洲ノ人口六億五千二百萬ア
リ大數ヲ分ツテバ日本三千三百萬餘支那屬國ヲ合シテ四億零
四百六十萬餘老幼婦傭人丁ニ非ズ西伯亞二百八十八

望之洋東



山亞亞美亞
圖拉之尼爾

萬安南六百萬暹羅三百餘萬老撾五百萬緬甸八百萬南洋群島千六百餘萬前印度一億七千八百六十三萬波斯千二百餘萬阿富汗五百十五萬俾路芝四十八萬土耳其斯坦六百萬亞細亞土耳其千六百萬亞刺伯五百萬

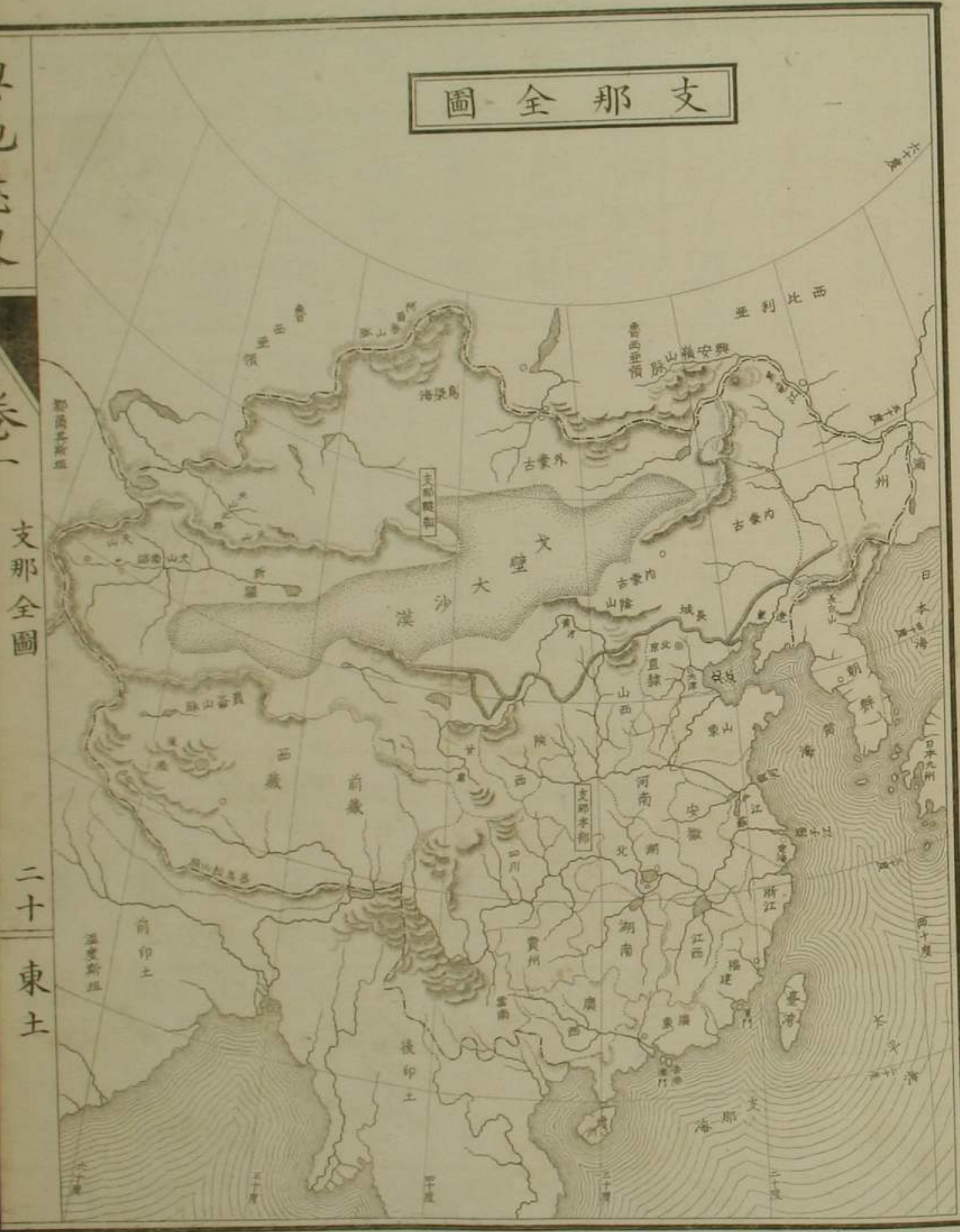
支那國總說

清國西人稱之支那曰亞細亞洲之東偏在在里其疆域極東滿州吉林省之東界西經五度十五分之地起於極西喀爾喀之西界葱嶺之西七十度十六分至極北外蒙古之阿爾泰山北緯五十六度四十分之地起於極南廣東瓊州府之崖州十八度十三分之地盡之東西相距七十度餘南北相距七十度三十八度二十七分

支那全圖

ノ地ニ據有ス、表面約ソ九十萬方里
 其他支那本部中、記スル所ノ里法、皆ニ過ク、全國支那本部
 支那里法ニ因ル、其便ニ從フナリ、
 部舊來漢外、五大部ニ分ツ、其一ヲ滿州トス、盛京、吉
 林、黑龍江ノ三省、今黑龍江ノ地ヲアリ、其二ヲ内札薩克
 諸蒙古部落トス、內蒙古其三ヲ喀爾喀四部落トス、外蒙
 其四ヲ西域トス、新疆是ナリ、又伊犁其五ヲ西藏トス、
 前藏後藏ノ二區アリ、或ハ支那全部ヲ分ツテ三大部ト
 支那鞞韜トス、滿州、朝鮮、内外蒙古、京師順天府ハ、西經二
 及ビ新疆ヲ指ス、其三ヲ西藏トス、京師順天府ハ、西經二
 十三度十六分、北緯三十九度五十四分ノ地ニ在リ、其南
 畿輔ノ地、一省アリ、東、山海關ニ達シ、西、長城殺虎口ニ距
 リ、北、邊塞蒙古ヲ控キ、南海及ビ山東ニ界スルヲ、直隸ト

支那全圖



輿地志畧

卷一

支那全圖

二十 東土

曰フ、直隸ノ南、其省三アリ、西ニ運河ヲ帶ビ、東ハ滄海ニ臨ミ、中間ノ山谷豐腴異同アルモノ、山東ト曰ヒ、壤地褊小ニシテ、崇山峻嶺アリ、北邊塞ヲ控キ、西南、黄河ヲ帶フヲ、山西ト曰ヒ、平原寬平ニシテ、田疇豐盛ナルヲ、河南ト曰フ、山東省ノ南ヲ兩江トス、其省三アリ、北ニ黄河アリ、中間、運河洋子江アリ、土壤膏腴ニシテ、山水清秀ナルヲ、江南ノ江蘇ト曰ヒ、邱陵聯絡シテ、江河絶ヘザルモノ、江南ノ安徽ト曰ヒ、山川相連リ、壤地褊小ナルヲ、江西ト曰フ、兩江ノ東南ヲ閩浙トス、其省二アリ、山多ク、嶺衆ク、沿海ノ人、水ヲ以テ家ト爲スモノ、福建ト曰ヒ、山清ク、水秀テ、風景美麗ナルモノ、浙江ト曰フ、河南省ノ西南ヲ湖廣

トス、其省二アリ、江湖潤澤ニ、田地豐肥ナルヲ、湖北ト曰ヒ、洞庭ノ南界ニ據リ、居人大半捕魚ヲ業トナスモノ、湖南ト曰フ、山西省ノ西ヲ陝甘トナス、其省二アリ、嶺峻ク、谷深ク、土地膏腴ナルヲ、陝西ト曰ヒ、地、新疆ニ近ク、人多ク、健壯ニ、東境ハ山嶺森嚴ニシテ、西界ハ沙漠垠ナク、人稀ニ、地瘠タルヲ、甘肅ト曰フ、陝西ノ南、其省一アリ、地土最モ腴ニシテ、米穀積聚シ、山川險峻ニシテ、洞峽深邃ニ、西藏ト相錯リ、商賈輻輳シ、舟車往來スルヲ、四川ト曰フ、江西ト、湖南省ノ南ヲ兩廣トス、其省二アリ、北山巖々タリ、其腰、水路アリ、海濱ノ舟艇、蜂屯蟻集スルモノ、廣東ト曰ヒ、樹林叢密ニシテ、山谷紛繁タルモノ、廣西ト曰フ、

四川省ノ南ヲ雲貴トス、其省ニアリ、山川森密ニシテ、沙
内金多シ、地利沮洳ニシテ、田畝旱濕ナルヲ、雲南ト曰ヒ、
地、苗、獠ニ近ク、人多ク強悍ニシテ、五穀豊ラズ、地形狹隘
ナルヲ、貴州ト曰フ、是ヲ支那本部トス、直隸ノ東、滿州ア
リ、又東三省ト曰フ、山峰環リ峙テ、密林叢菁アリ、一ヲ盛
京ト曰ヒ、一ヲ吉林ト曰ヒ、一ヲ黑龍江ト曰フ、長城ノ外、
盛京ト直隸、山西、陝西省ノ北、山嶺環繞シ、湖河相間ハリ、
水鹹ク土瘠タルヲ、内蒙古トナス、北、翰海ヲ踰レハ、渺ト
シテ際涯ナク、處々氍帳家ヲ爲スモノ、外蒙古喀爾喀四
部トナス、翰海ノ西、天山脈ノ南北、二部ニ別ツヲ西域ト
ス、伊犁ト曰ヒ、又新疆ト名ク、四川省ノ西一地アリ、南、雪

山ニ接シ、北、崑崙山ニ連リ、亞細亞中ノ高原ヲ占ムルモ
ノ、前藏後藏トス、併セテ西藏ト曰フ、是ヲ支那境域ノ概
畧トス、以下先ツ支那本部ヲノミ明カ
シ、卷ヲ繼テ荒服ヲ説ントス、
支那本部、京師及ビ十八省ノ地、表面二十六萬九千二百
二十八方里、日本里法之レ内蒙
古部ヲ合セ算ス、其地勢、西北ハ高ク、東南
ハ漸ク低シ、東南ヨリ中央ニ亘リテ、崗巒隱現、沃野多ク、
西北ハ山嶽駢列ス、山ノ高キモノ、泰山アリ、華山アリ、衡
山アリ、恒山アリ、嵩山アリ、直隸ノ西南ニ太行山アリ、千
里ニ横ハル、山東ニ陪尾山アリ、大嵩山アリ、其東、艾山ア
リ、白雲遮テ、穆陵關ヲ失ス、河南ニ熊耳山アリ、陝甘ノ東、
秦嶺ヨリ、天門ニ連ル、其北、山西ニ大方山脈アリ、又四川

浙江抗州省城內外圖



廿三
東上



江川
鐵五郎刀

東谷益濟畫圖

ノ西北ニ岷山脈アリ、曳テ川陝ノ界ヲ限ル、川貴雲南山脈縱横、舉ルニ堪ヘズ、閩越ニ五嶺アリ、江南ニ會誓天台アリ、○大江ハ四川ノ岷山ニ出テ、東行シテ湖北、湖南、江西、安徽、江蘇ヲ經テ、海ニ入ル、其西源ヲ金沙江ト曰フ、青海ノ東南ヨリ出テ、行々雲南ヲ經テ、北折シテ四川ニ至リ、江ニ會ス、又漢水ハ陝西ノ嶓冢山ニ出テ、東南ニ行テ、湖北ニ至リ、江ニ會ス、黄河ハ青海ノ噶達素齊老山ニ出テ、東北ニ行テ、甘肅ヲ經、長城ヲ出テ、東ニ折シテ南シ、内蒙古鄂爾多斯ヲ環ル、是ヲ河套ト爲ス、長城ヲ入り、陝西ノ東、山西ノ西ヲ經テ、復々折シテ東シ、河南、山東ヲ經テ、海ニ入ル、淮水ハ河南ノ桐柏山ニ出テ、東行シテ安徽、江

蘇ヲ經テ、黄河ニ會ス、又濟河ハ河南ノ王屋山ニ出テ、南行シテ河ニ會ス、運河ハ浙江、江蘇ニアリ、太湖ヲ引テ、洋子江ヲ踰ヘ、洪澤湖ヲ引キ、黄河ヲ踰ヘ、山東直隸ヲ經テ、沂河、汶河、衛河、漳河ヲ引テ、三角淀ニ會ス、桑乾河ハ山西ニ出テ、東行シテ直隸ヲ經、東西ニ折シ、京師ヲ經テ、西、永定河トナリ、亦三角淀ニ會ス、浙江ハ安徽ニ出テ、東行シ、浙江省ヲ經テ、海ニ入ル、閩江ハ福建ニ出テ、東行シ、海ニ入ル、粵江三源アリ、西江ハ雲南ニ出テ、東行シ、貴州、廣西、廣東ヲ經テ、北江、東江ニ會シテ、海ニ入ル、○國中湖沼多シ、其大ナルモノ、直隸ニ三角淀アリ、寧晉泊、大陸澤アリ、安徽ニ宝應湖アリ、洪澤湖アリ、又巢湖アリ、其浙江ニ

界スル所、大湖アリ、又江西ニ鄱陽湖アリ、湖南ニ洞庭湖
アリ、此二湖ハ湖中ノ至大ナルモノ、其他雲南ニ滇池ア
リ、○東海ハ鴨綠江口ヨリ、西ハ盛京ニ控キ、南ハ京師直
隸ヲ襟ヒ、東南シテ又南シ、山東ノ北ヲ襟ヒテ東シ、又南
シテ江南浙江ノ東ヲ襟ヒ、又南シテ福建ヲ襟ヒ、東折シ
テ西シ、其南又西境ヲ繞リ、廣東ノ南ヲ襟ヒ、安南國ノ境
ニ接ス、○各國通商ノ港口十三所アリ、廣東ヲ最古トス、
後上海、寧波、福州、廈門ノ四港ヲ開キ、後咸豐九年ニ及デ、
天津、牛莊、登州、台灣、潮州、瓊州、漢口、九江ノ八港ヲ開ク、全
國ノ税關十四所アリ、山海、津梅、東海、江漢、九江、鎮江、江海、
浙江、閩海、淡水、臺灣、廈門、潮海、奧海ト曰フ、皆開港地ノ税

關ナリ、收税一千百四十九萬七千二百七十二兩アリ、此
内上海ノ税關ヲ江海トス、税額三百二十五萬八百七十
一兩アリト曰フ、昨光緒二年英國ト成約スル所ノ蕪湖、
宜昌、重慶、北海四港ハ、未ダ全ク開クニ至ラズ、○海岸ノ
屬島、勘ナカラス、其大ナルヲ臺灣、瓊州トス、又香港島ハ
廣東河口ニアリ、今英國ニ屬ス、澳門ハ其南ニアリ、又葡
萄牙ニ屬ス、○國中土功ノ最モ大ニシテ、且ツ壯ナルモ
ノ、所謂萬里ノ長城ニ若クハナシ、在昔秦皇、北狄ノ侵入
ヲ禦グガ爲ニ設ク、東遼東ノ山海關ニ起リ、西嘉峪關ニ
達シ、五千餘里ニ連亘ス、其間山川ヲ横斷シ、高キハ直立
五十丈ノ山頂ニ達シ、深キハ下リテ百尺ノ壑ヲ亘レリ、

城壁至堅ノ煉火石ヲ以テ築造ス、高サ二丈五尺、厚サ一丈五尺アリ、城上凸凹形ノ胸壁アリ、壁中弓形ノ穴道ヲ設ケ、長サ六十間毎ニ、堡塞ヲ備フ、要害ノ地ニ遇フ毎ニ、塞壁ヲ二三疊ニ設ケ、實ニ亘古ノ奇物ニシテ、今猶巍然獨存ス、

此國君主ヲ天子ト曰フ、國內政事皆君主專治ナリ、古ヘヨリ天子ノ威權獨リ盛ニナレバ、屢姓ヲ替フ、或ハ宰臣ノ逼テ讓リヲ受ルアリ、或ハ諸侯ノ伐テ替ルアリ、或ハ民間ヨリ起ルアリ、或ハ外人ノ入テ、天子ト爲ルアリ、其種族一ナラズ、然レバ天子ト爲ルニ及ベハ、必ズ威權前代ニ比ス、群下皆伏侍シテ、生殺ノ權ヲ擅マ、ニセシメ

上海略圖



ガ爾ナレ、○職官ハ、京官外官ノニ分ツ、京官ニ宗人府アリ、宗令一人、左右宗正、左右宗人各一人ヲ置キ、皇族ヲ統掌ラシム、屬員之ヲ畧ス、以下之ニ内閣アリ、大學士滿漢各二人、正一協辦大學士一、從一品等ヲ置キ、國政ヲ贊理セシム、吏部アリ、職官ノ詮叙黜陟ヲ掌ル、四屬司アリ、文選司ハ、班秩ノ一ヲ司リ、考

功司ハ考察功過ノ一ヲ司リ、替勲司ハ名籍服制等ノ一ヲ司リ、驗封司ハ封贈嗣職等ノ一ヲ司ル、戸部アリ、土田戸口財穀ノ一ヲ掌ル、各省清吏司、皆民賦收支ノ一ヲ監シ、收ム、禮部アリ、吉嘉軍賓凶ノ五禮ヲ掌ル、又樂部ヲ兼掌ル、四屬司アリ、儀制吏司ハ、嘉軍二禮ヲ司リ、祠祭司ハ、吉凶二禮ヲ司リ、主客司ハ、賓禮ヲ司リ、精膳司ハ、燕饗等ヲ司ル、兵部アリ、中外武職ノ銓選、軍實ノ簡覈ヲ掌ル、四屬司アリ、武選司ハ、除選封廕政令ヲ頒ツ等ヲ司リ、車駕司ハ、驛傳ノ符、及ヒ馬政ヲ司リ、職方司ハ、輿圖ノ險要ヲ知リ、賞罰等ヲ司リ、武庫司ハ、兵籍戎器等ヲ司ル、刑部アリ、法律刑名ヲ掌ル、屬スル所、各地方ノ清吏司アリ、各省

ノ刑名ヲ司リ、督捕司アリ、中外旗人逃亡等ヲ司ル、工部アリ、工虞器用ヲ掌ル、營繕司ハ、壇廟官府城垣倉庫等ノ造繕ヲ司リ、虞衡司ハ、度量等軍器ノ修造、及ヒ錢ヲ鑄ル等ヲ司リ、都水司ハ、水利堤防等ヲ司リ、屯田司ハ、陵寢ノ修繕薪炭等ヲ司ル、以上六部俱ニ尚書滿漢各一人アリ、都察院アリ、左都御史從一品、滿漢各一人、左副都御史正三品、滿漢各二人、十五道監察御史從五品ヲ置キ、官常ヲ察覈シ、綱紀ヲ整飾ス、通政使司アリ、通政使正三品、副使、參議、滿漢各一人ヲ置キ、章奏ヲ達シ、軍民冤アル者ヲ理ス、大理寺アリ、卿正三品、少卿、滿漢各一人ヲ置キ、重辟ヲ平反シ、刑事ヲ正スヲ掌ル、以上六部及ヒ院使寺ヲ併セテ、九卿ト稱

刑部、都察、大理ヲ三法司ト稱ス、理藩院アリ、尚書品從一
一人、左右侍郎品正二各一人ヲ置キ、外藩蒙古回部等ノ政
ヲ掌ラシム、内務府アリ、總官品正二一人ヲ置キ、内府一切
ノ事務ヲ掌ラシム、翰林院アリ、掌院學士兼禮部侍郎品從二
滿漢各一人、侍讀學士、滿漢各三人、修撰、編修、檢討、庶吉
士等ヲ置キ、國史、國籍、制誥、文章等、撰述、編輯ノ事ヲ掌ル、
起居注館アリ、詹事府アリ、經史文章ノ事ヲ掌ル、太常寺
アリ、壇壝廟社ノ祭祀等ヲ掌ル、光祿寺アリ、大内ノ膳羞
及ヒ燕饗饗餼ノ需メヲ掌ル、鑾儀衛アリ、乘輿ノ供奉、鹵
簿ノ秩序ヲ掌ル、太僕寺アリ、兩翼牧場馬ノ事ヲ掌ル、鴻
臚寺アリ、凡ソ朝會祭祀燕饗等ノ儀ヲ掌ル、國子監アリ、

是ヲ大學トス、國子及ビ俊選ノ士ヲ教ユ、監丞アリ、學規
ヲ司リ、博士アリ、經說ヲ闡明ニシ、典簿アリ、文移ヲ司リ、
典籍アリ、經史ヲ司リ、八旗官學アリ、算法館アリ、欽天監
アリ、天象日曆等ヲ掌ル、太醫院アリ、醫ノ政令ヲ掌ル、順
天府署アリ、尹一人、丞一人、京畿ノ治理ヲ掌ル、屬スル所、
治中、通判、經歷、照磨、司獄ト、大興縣、宛平縣、知各一人アリ、
リ、○外官、總督品正二直隸一人、江南、江西一人、福建、浙江一
人、湖北、湖南一人、陝西、甘肅一人、廣東、廣西一人、四川一人、
雲南、貴州一人ヲ置キ、各省ノ文武官ヲ統轄シ、軍民ヲ統
治セシム、漕運總督品正二河道總督品正二各省ノ財賦、漕運
ヲ掌ル、巡撫品從二十八省各一人ヲ置キ、教養、政刑ヲ綜理

集地誌卷一
七
セシム、鹽政鹽事ヲ司ル、長蘆、河東、兩淮各一人アリ、織造
巡察、福建、臺灣各一人アリ、布政使從二品、財賦ノ事ヲ掌ル、
十八省各一人アリ、屬スル所、經歷、理問、都事、照摩、庫大使、
倉大使アリ、提刑按察使正三品、刑名、糧儲、驛傳、塩法、兵備、河
庫、茶馬、屯田等ヲ掌リ、各道ヲ巡テ、官吏ノ覈イッパツタリ、十八省
各一人アリ、經畧、知事、照摩、司獄ノ下司アリ、知府、屬スル
所ノ州縣ヲ治ム、府每ニ一人、同知、通判アリ、雜職ニ經歷、
都事、理問、照摩、檢校、知事、司獄、吏目、典史、驛丞、巡檢、牌官、倉
官、倉大使、庫大使アリ、知州、土田、戶口、賦稅、辭訟ヲ治ム、直
隸州及七府ニ屬スル州每ニ各一人、州同、州判アリ、雜職
ニ吏目、稅課、倉大使、庫大使等アリ、知縣、知州ニ同シ、縣每

ニ各一人、縣丞、主簿アリ、雜職、州ニ同シ、教授、府學校ヲ司
ル、府每ニ一人アリ、又訓導アリ、教諭、縣學校ヲ司ル、縣每
ニ各一人アリ、又訓導アリ、糧儲、道、都轉運、鹽使司、運同、運
副、運判、鹽掣、鹽課、提舉司、鹽課司、大使、鹽引、批驗所、大使、巡
檢、驛丞、牌官等アリ、○國內ノ軍人ヲ、八旗ニ分ツ、正黃旗、
鑲黃旗、正白旗、鑲白旗、正紅旗、鑲紅旗、正藍旗、鑲藍旗是ナ
リ、正鑲黃旗、正白旗ヲ上三旗ト稱シ、其餘ヲ下五旗ト稱
ス、八旗ニ滿州八旗、蒙古八旗、漢軍八旗アリ、合セテ二十
四旗トス、居ル時ハ衛防シ、出ル時ハ折衝ス、京師ハ八旗
ヲ列ネテ、諸門ヲ拱衛シ、直隸、盛京十八省外藩等ハ、八旗
ヲ頒布ス、總軍丁額八十餘萬口アリ、凡ソ旗每ニ都統官

一人副都統二人アリ、是ヲ一旗ノ都督トス、其下參領、副參領數人アリ、二都統ノ令ヲ奉シテ、佐令ニ傳フ、滿州ノ佐令ハ、旗毎ニ七十人、或ハ八九十人、蒙古漢軍ハ、二十餘人ヨリ、四十人ヲ置ク、一佐令ノ令スル軍人、三百人アリ、是ヲ一率トス、其他前鋒統領、護軍統領、領催驍騎、弓匠、鐵匠、鞍匠等ノ職アリトス、○國中ノ學制、皆詩文經史ヲ習フヲ以テ、士ニ舉ケ、官ニ就カシム、故ニ全國ノ人、民幼ニシテ文學ヲ習フ、其學童、私學ニ於テ業ヤ、成リ、且、秀才ナル者ヲ擇ビ、其地方ノ官學ニ入ル、教授、訓導等ノ師職アリ、肆業三年ニシテ、各地方ノ布政使司之ヲ試檢スルヲ鄉試ト曰フ、其業式ニ中ル者ヲ取リテ、禮部ニ貢ス、之

ヲ貢生ト曰ヒ、貢舉ト曰フ、禮部全國ノ貢士ヲ合シテ、大比スルヲ會試ト曰フ、其業式ニ中ル者ヲ取テ、皇帝ニ告グ、皇帝親ラ大和殿ニ出テ、文臣ト俱ニ試ルヲ殿試ト曰フ、殿試式ニ中ル第一甲三名ニ、進士及第ヲ賜フ、二甲三甲ハ、定員ナシ、二甲ニ進士出身、三甲ニ同進士出身ヲ賜フ、其試檢ノ如キハ、鄉會殿試俱ニ三場アリ、第一場ハ書藝ヲ試ル、二、三、論文ヲ試ル、一、第二場ハ經藝ヲ試ル、一、四、五言八韻ノ詩ヲ試ル、一、第三場ハ時務策ヲ試ル、一、其式ニ中ルトハ、經義ノ文ハ雅正ナルベク、詩ハ清華ナルベク、策問ハ切實敷陳スルヲ曰フ、若シ浮文ニシテ、要旨ヲ妨ゲ、立意詭異ニシテ、文意雷同多キヲ、式ニ中ラ

不トス、落第生是ナリ、各省毎ニ學田アリ、專ラ學ヲ修シ、
 貧士ニ贍給ス、全國ノ學田ヲ合セテ、三千六百二十頃ニ
 充タス、全國府學アリ、縣學アリ、州學アリ、各地其設本部、
 京師及七十八省ノ人丁、三千八百八十四萬五千三百五
 十四戸、一億零三百零五萬餘口アリ、是乾隆十八年戸部
查スル所ニ因ル、以下人丁及ヒ民田屯學田皆此ニ倣
ハ、洋書記スル所三億六千二十七萬九千八百九十七口
アリ、按スルニ丁ハ男子、年十六ニシテ、始テ籍ニ上リ、六
ハ、老幼婦孺除ク、丁年ノ者ヲ曰ヒ、洋書記スル所ノ數
セ、算ス、以下各省之ニ倣ス、民田七百八萬千四百四十二頃
 八十八畝、賦銀二千九百六十一萬千二百一兩、糧八百四
 十萬六千四百二十二石、草五百十四萬五千五百七十八
 東、稅關收ル所、其他屯田二十五萬九千四百十六頃四十
雜稅皆算セズ、

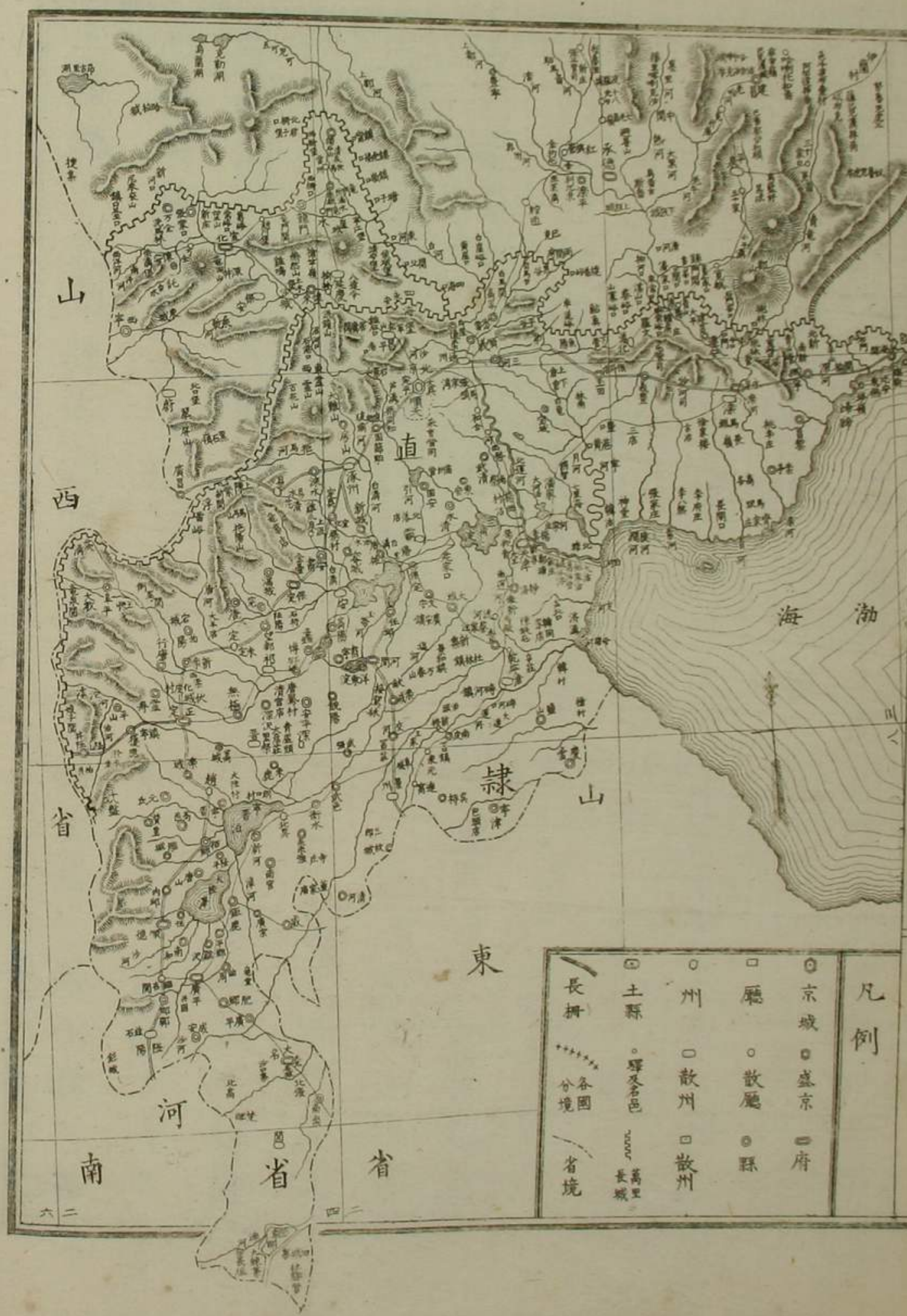
八畝、賦銀五十萬三千五百五十七兩、糧三百七十三石、學
 田一萬千五百八十九頃三畝、租銀二萬六十九兩、糧一萬
 九千七百九十五石餘、○人種風俗、モト蒙古種ニ屬シ、身
 體頗ル長大ナラズ、肌膚黃土色ヲ帶ス、所謂亞細亞人種
 ナリ、男子貴賤ヲ問ハズ、皆頭髮ヲ剃去シ、頭上少許ヲ留
 ノ、黑色ノ絹絲ヲ合シテ、辮髮ヲ背後ニ垂ル、其貴者ハ皆
 手爪ヲ延シテ、寸餘ニ至ル、女子ヤ、富貴ナル者、皆少時
 ヲリ、足底ヲ彎曲シ、馬蹄ノ狀ヲ爲シ、行步侍婢ニ綠テ行
 ク、獨歩スル者ナシ、獨歩スル者、足底皆生時ノ天稟ヲ具
 ス、是ヲ賤者トシテ齒セズ、○物産ハ五穀、絹絲、茶、棉、陶器、
 銅器、煙葉、砂糖、藥料ヲ第一トス、金、銀、銅、鐵、水銀、錫、鉛、煤炭、

白礬、硃砂、青玉、紅寶石、硝砂、水晶、玉材、石材、珍珠、玻璃、木料、漆料、布、藤、苧、麻、絨、紗、羅、綾、毛、氈、扇、桐油、紙、筆、墨、書籍、漆油、酒類、百菓、密柑類、桂皮、檳榔、大黃、人參、樟腦、樹膠等、馬、牛、雞、鶩、獸畜類、

京師順天府及直隸省

京師順天府ハ、府尹及ヒ附郭知縣アリ、之ヲ治メ、直隸省城ヲ保定府ニ置キ、直隸總督此ニ駐札ス、此地、古ヘ冀、兗二州ノ域ニシテ、高ノ舊都、及ヒ孤竹等ノ地、周ニ及ビ、又并州、邢國ヲ分置ス、春秋ハ山戎、鮮虞、晉ノ東境、戰國、燕、趙、齊、魏ノ并領スル所、秦ハ上谷、鉅鹿、遼西、右北平、邯鄲等ノ郡ヲ置キ、漢ハ涿、信都、河澗、常山、及ヒ廣平、中山二國アリ、

三國魏ノ盧陵、陽平二郡ノ地、晉、范陽ヲ置ク、後、石勒ノ據ル所、後魏、樂浪、北平、上谷ノ地トス、唐ニ至テ藩鎮トナリ、范陽、盧陵節度ニ屬ス、士馬精強、天下敵ナシ、安史ノ社稷ヲ覆ヘスノ地、宋、保塞、武德、天雄等ノ軍ヲ置キ、河北道及ヒ北平布政司ニ屬シ、後、北京大名府ヲ置ク、金、河北西路大名府路等ヲ置キ、明、都ヲ順天府ニ定ルニ及ヒ、皆直隸トシ、別ニ万全都指揮使等ヲ置ク、清ニ至リ、總督ヲ以テ順天府屬ノ各州縣、及ヒ九府、直隸六州ヲ統轄ス、而シテ保定府以下、知府ヲ置キ、總督ニ隸ス、又府屬ノ州ニ知州アリ、縣ニ知縣アリ、皆知府ニ隸ス、遵化州以下六州ノ如キハ、知府ニ隸セズ、直ニ總督ニ隸ス、故ニ又直隸州ト稱



各省ノ下、皆直隸、皆知州アリ、其領スル所ノ縣、亦知縣
 州アリ、之ニ同シ、皆知州アリ、其領スル所ノ縣、亦知縣
 ヲ置キ、知州ニ隸ス、此、ヲ總ルニ一省總督、總督ナキ地ハ
 ノ統轄スル所、總督率ル所、兵五千八百四十五人、提督兵
 十三人、秦寧鎮兵三千三百三十人、馬蘭鎮總兵官兵二千七
 十九人、天津鎮兵八千六百六十一人、正定鎮兵六千四百
 三十人、其地、東、海ニ至リ、南、山東ニ界シ、西、山西ニ接シ、北、邊
 塞ヲ控キ、東北、山海關ニ達シ、西南、河南ニ距ル、全省ノ人
 丁、三百七萬千九百七十五戸、九百三十七萬四千二百十
 七口アリ、洋書記スル所、二千七百民田六十五萬七千百
 九十一頃八十七畝、賦銀二百四十一萬千二百八十六兩、
 糧十萬千二百二十九石、州九萬四千四百四束ヲ納ム、糧
 共ニ本省ノ學田千四百二十九頃餘、租銀二千七百七十
 經費トス、

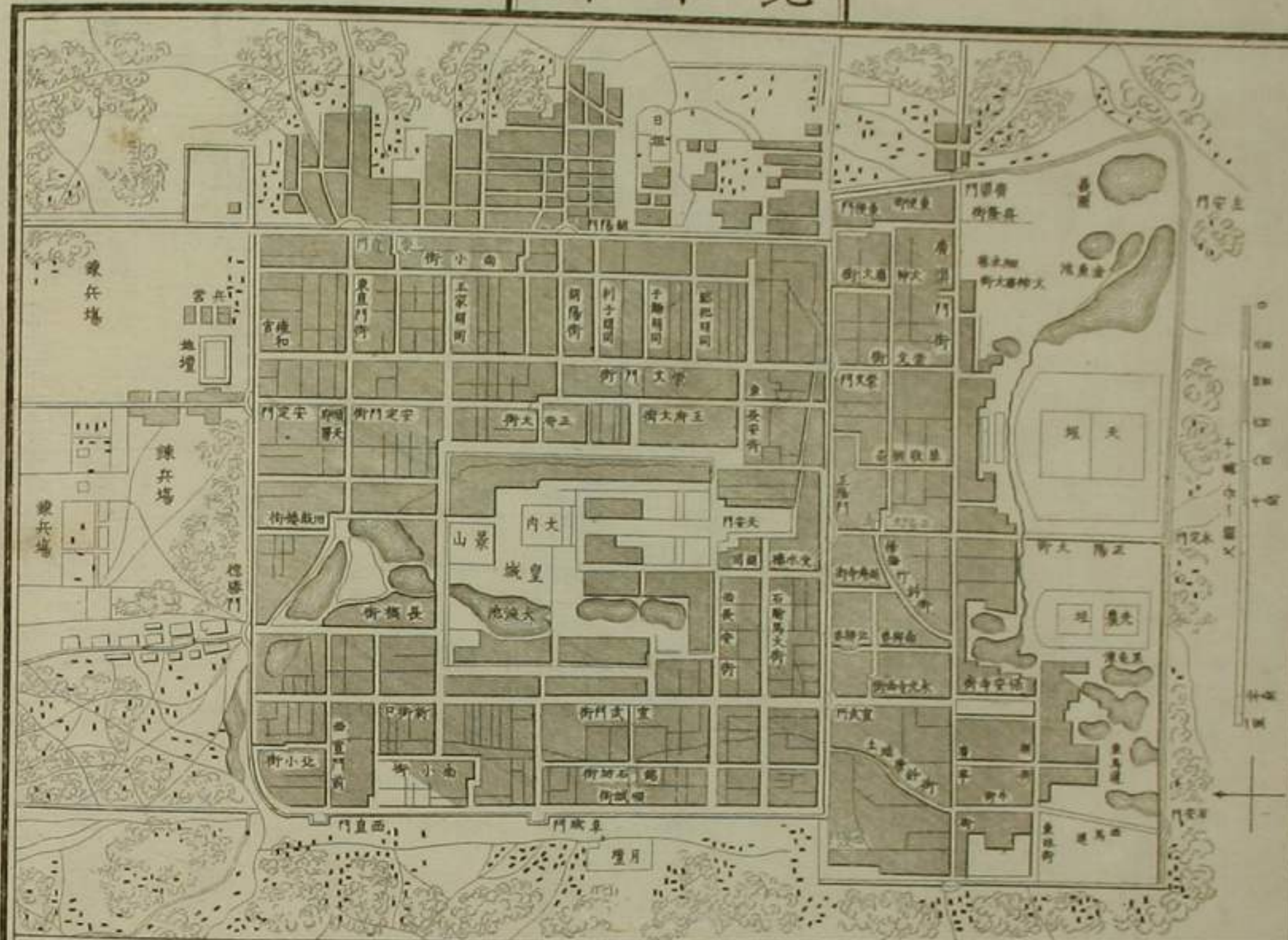
輿地誌畧

六兩、糧千九百十六石、

京師順天府治ハ、大興宛平二縣ニアリ、附郭二縣、直隸五
 州、十九縣ヲ領ス、州ニ通府東四里昌平府北九里涿府南百里霸
 州府南二百里薊府東二百里縣ニ府西七十里良鄉府西七十里固安府西二百里永
 清府南五里東安府南五里香河府南二百里三河府東七十里武清府南五里
 十府南五里寶坻通州東南寧河寶坻縣ノ東順義昌平州ノ東武清通州
 密雲昌平州ノ東懷柔昌平州ノ東房山涿州西北文安霸州
 二大城霸州ノ南保定霸州ノ南平谷薊州西北アリ、東
 五里七十里南里、此地、唐堯ノ時、幽都ト曰ヒ、虞舜之ヲ幽州
 北四百里八十里、此地、唐堯ノ時、幽都ト曰ヒ、虞舜之ヲ幽州
 ト改ム、夏殷ノ冀州、周復々幽州トシ、召公奭ヲ封シテ燕
 國ト號ス、秦ニ至テ、上谷漁陽ノ二郡ヲ置キ、漢初又燕ト

稱シ、涿郡ヲ分置シ、或ハ廣陽ト曰ヒ、苑陽ト曰フ、又幽ト
 曰ヒ、燕ト稱ス、遼初テ都ヲ建テ、南京折津府ト名ク、宋燕
 山府ト改ム、金、燕京ト稱シ、又中都ト號シ、大興府ト名ク、
 元初、燕京路ト曰ヒ、世祖、都ヲ此ニ定メ、中都ノ北三里ニ
 都城ヲ築キ、大都路ト號ス、明ノ洪武中、北平府ト稱シ、永
 樂中、遷都シテ順天府ト改メ、北京ト稱ス、清ノ順治中、鼎
 ヲ此地ニ遷シ、順天府署ヲ北京内城ノ安定門ニ設ケ、尹
 ヲ置キ、府内ヲ治メ、附郭、大興宛平ニ知縣ヲ置キ、大興ハ
 府ノ東偏ヲ治メ、宛平ハ府ノ西偏ヲ治ム、又警備ノ爲メ、
 皇内二城ヲ南城、北城、中城、東城、西城ノ五部ニ分チ、外城
 七亦五部ニ分チ、部毎ニ察院署ヲ置キ、御史官ヲ派出シ、

北京圖



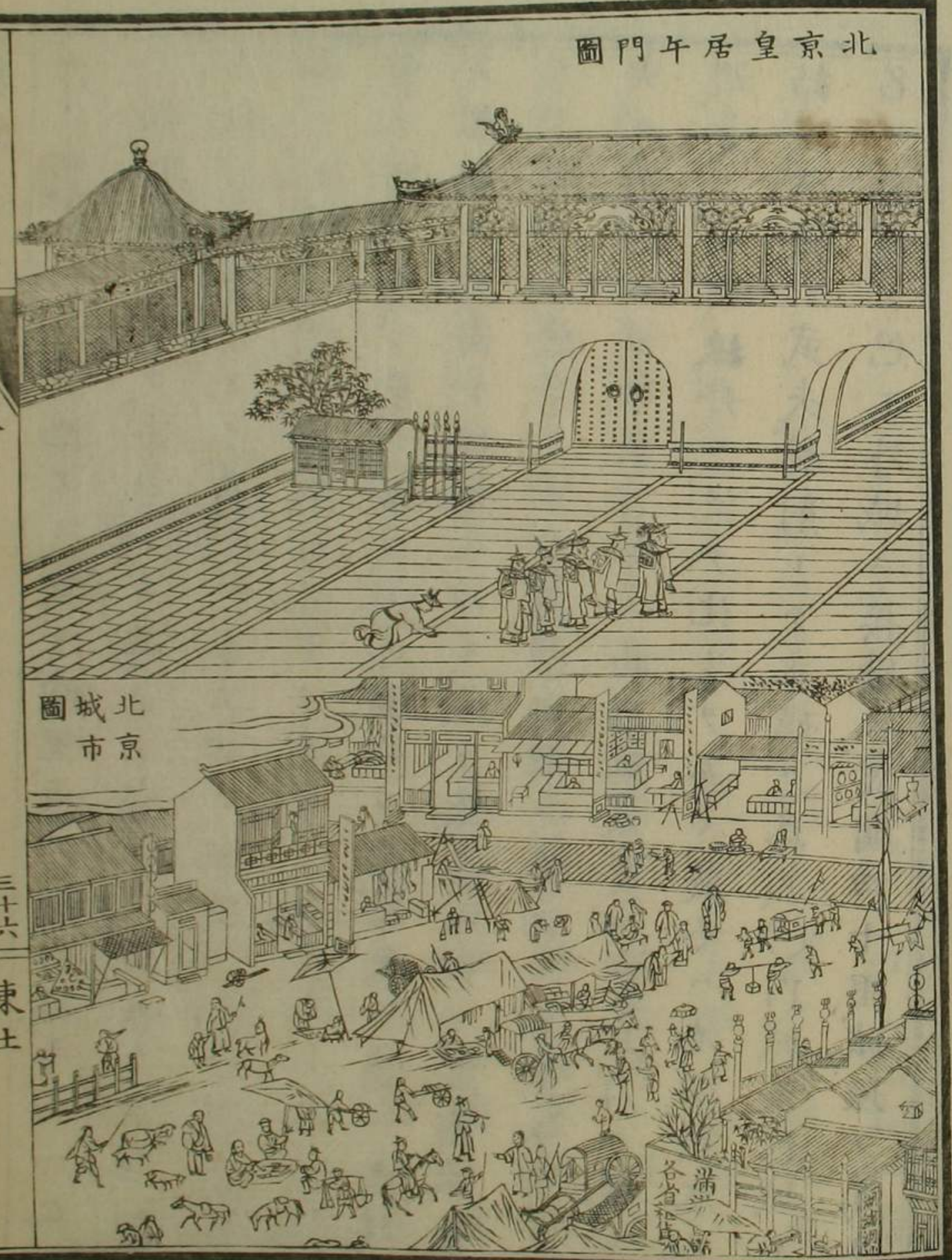
其下兵馬使揮副指揮等ノ
 官ヲ設ケ内外ヲ巡警セシ
 ム、○北京即チ順天府ト稱
 ス、支那帝ノ京城ナリ、大興
 宛平二縣ノ地ヲ跨有シ、内
 外二城ニ分テリ、外城ハ内
 城ノ南面ヲ包ミ、内城又皇
 城ヲ包ミ、皇城又大内ヲ包
 ノリ、人口凡二百五十餘萬
 アリ、大内一ニ紫禁城ト名
 久帝ノ居スル所、城垣南北

知新堂刻

二百三十六丈二尺、東西三百二丈九尺五寸アリ、四面各
 巨門アリ、正南ヲ午門ト曰フ、西華東華ノ二門ハ東西ニ
 アリ、北門ヲ神武ト名ク、四門ノ内、千百ノ宮殿アリ、僕ヲ
 更テ盡ルナシ、南面ノ正殿ヲ大和殿ト曰ヒ、保和殿ト曰
 フ、又乾清坤寧ノ二宮アリ、坤寧門ノ北、御花苑アリ、苑北
 ハ既ニ神武門ノ正南トス、東ニ寧壽宮アリ、景陽宮アリ、
 西ニ西華苑アリ、其南ニ慈寧宮アリ、内務府ハ宮内ヲ司
 リ、武英殿ハ神珍板ヲ收ム、又文華殿アリ、文淵閣アリ、其
 南、内閣アリ、大學士ノ機務ヲ贊理スル所、其西ハ乃チ午
 門ナリ、○大内ノ外ヲ皇城ト曰フ、周圍十八里、城垣ノ高
 サ一丈八尺、四大門二小門アリ、南門ヲ大清ト曰ヒ、少北

掖門東ニ向フヲ長安左門ト曰ヒ、西ニ向フヲ長安右門ト曰フ、大清門ノ正北ヲ天安門トス、其内、端門アリ、紫禁城ノ午門ニ對ス、又東門ヲ東安ト曰ヒ、西門ヲ西安ト曰フ、其北門ハ地安是ナリ、皇城ノ内、其著名ナル建築ハ、天安門ノ東北ニ、清帝ノ大廟アリ、朱門丹壁美ヲ盡セリ、其西社稷壇アリ、遙々相對ス、又西一水ヲ隔テ、先蠶壇ヲ望ム、夏木蒼涼愛スヘシ、南隅南華園アリ、又灰洞ト號ス、洞中珍花異草ヲ貯フ、元宵牡丹ヲ呈シ、二月瓜ヲ進ム、皆此園ノ養フ所タリ、城中幽勝ノ景地、北ニ景山アリ、西ニ西苑アリ、景山又萬歲山ト名ク、林木陰翳、果花異種多シ、然レモ西苑ノ風致多キニ及バズ、西苑ハ西華門ノ西

北京皇居午門圖



北京市圖

ニアリ、苑内大液池アリ、且リ四里、東西二百餘步、古へ之ヲ西海子ト名ク、石梁一ヲ跨ラス、廣サ二仞長サ數步、兩岸白石ノ欄干アリ、其中ニ木ヲ架シ、鐵鎖ヲ以テ繫ギ、巨船ノ通行ニ便ス、東西、華表アリ、東ヲ玉竦ト曰ヒ、西ヲ金鰲ト曰フ、又小梁ヲ架ス、承光殿ヨリ瓊華島ニ達ス、南北又華表アリ、南ヲ積翠ト曰ヒ、北ヲ堆雲ト曰フ、其南瀛臺アリ、北ニ五龍亭アリ、蕉園紫光閣ハ東西ニ相對ス、岸ヲ夾ム、榆柳古槐、皆數百年ノ物、此地盛夏ハ紅白汀ニ競ヒ、避暑ノ宮嬪、綵舟ヲ泛テ、化生ヲ弄ス、嚴冬ハ池面堅氷ヲ結ビ、八旗ノ武夫、騎射シテ氷嬉ヲ爲ス、○内城又包城ト名ク、皇城ヲ包ミ、外城ニ接續ス、周圍四十里、城垣ノ高サ

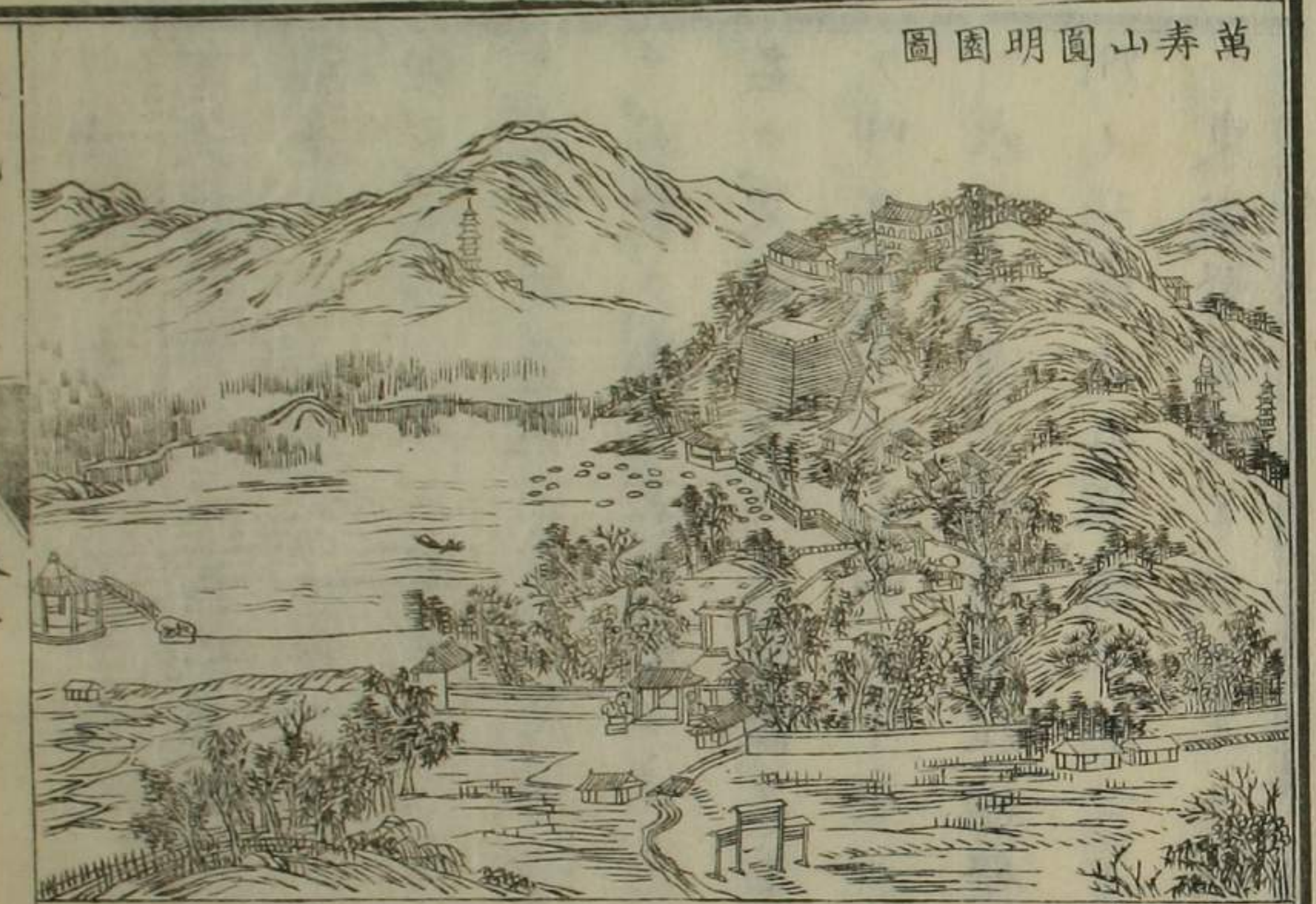
三丈五尺五寸、九門アリ、正南ヲ正陽門ト曰ヒ、左右ニ崇文宣武二門アリ、東ニ朝陽東直二門アリ、西ニ阜城西直二門アリ、北ニ德勝安定二門アリ、内城ハ五城ニ分治シ、八旗ヲ布列ス、今一々舉ゲズ、正陽門内ヲ棋盤街ト曰ヒ、貨物雲集ノ地トス、街ノ西北、皇城朱牆ニ添テ、都察院、太常寺、太理寺、刑部ノ各署アリ、街ノ東北、皇城ノ朱牆ニ向ヒ、宗人、吏部、戸部、禮部、兵部、工部等ノ各署アリ、又翰林院署アリ、會同館アリ、玉河ヲ隔テ、堂子アリ、滿州ノ神ヲ祀レリ、又觀象臺アリ、南隅泡子河東ニアリ、又眞院アリ、臺ノ西北ニアリ、其他文廟及ヒ暨雍宮、順天府署ノ如キハ、安定門内屈指ノ建築ニシテ、其西、皇城ノ地安門ニ達ス

ルヲ鼓樓大街ト曰フ、著名ノ長衢タリ、西斜街ヲ經テ、南海子ニ至レバ、悉ク歌臺酒館ナラザルナシ、就中望湖亭ノ如キ、貴游ノ賞地タルヲ以テ、頗ル著ハル、歷代帝王廟ハ、阜成門大街ニアリ、○外城ハ内城ノ南面ヲ包メル所ノ外廓ニシテ、亘リ二十八里、城垣ノ高サ二丈アリ、羅城門七戸、正南ヲ永定ト曰ヒ、南面ノ東ヲ左安門ト曰ヒ、南面ノ西ヲ右安門ト曰フ、東ヲ廣渠門ト曰ヒ、西ヲ廣寧門ト曰フ、東北ノ隅、北ニ向テ東便門アリ、西北ノ隅、北ニ向テ西便門アリ、西南ノ永定門ハ、正陽大街ヲ經テ、遙カニ内城ノ正陽門ニ接ス、外城中ノ繁昌街市ト稱ス、特ニ正陽門ニ接シテ、同名ノ橋アリ、橋畔、東西月牆ト名クル地

アリ、此邊城中ノ官民、日夜群聚シテ、日用ノ貨果ヲ賣買ス、凡ソ商戸ノ殷賑ナル、皇城ヨリ内城ハ増リ、内城ヨリ外城ハ雜沓ス、廣渠廣寧二門ノ通衢、正陽大街ヲ貫ク所、猪子口ト名ク、左安門街ハ直チニ内城ノ崇文門ニ通ス、左安門ノ丁字街ヲ午街ト名ク、斜メニ内城ノ宣武門ニ通ス、外城中、正陽街ノ東、天壇アリ、祈年殿アリ、育嬰堂ハ功深保赤ノ額ヲ賜ヒ、拈花禪寺ハ萬柳堂ノ舊墟ヲ遺ス、先農壇ハ、永定門ノ西ニアリ、壇ト街ヲ隔テ、東西對峙ス、太歲殿ハ東南ニアリ、聖安寺ハ午街ノ東ニアリ、憫忠寺ハ菜市ノ西南ニアリ、芥子園、梁家園等ノ名墟、舉ルニ勝ヘズ、○郊圻ニ於テ、著名ナル南苑ハ、外城永定門ノ南、二

十里ニアリ、九門アリ、繚垣一萬九千二百八十丈アリ、苑中漁戸千六百ヲ置キ、守戸ト爲ス、皇帝大閱ノ地ナリ、此地林木翁翳トシテ、蒼翠深ク、田畝開ケ、盧溝ノ下流、園ニ入テ流ル、最モ幽境タリ、其他廣寧門外ニ天寧寺ノ古刹アリ、西南三十里ニ盧溝河アリ、盧溝ハ古ヘノ桑乾河ニシテ、南流シテ白河ニ入ル、此河、南北ノ官道ニ當ルヲ以テ、同名ノ大橋ヲ架ス、長サ二百餘步、橋欄ノ石獅子等、頗ル鬼工ヲ究ム、御碑亭アリ、盧溝曉月ノ帝筆、高ク懸レリ、河邊金閣寺アリ、高塔遠眺スベシ、又著名ナル白雲觀ハ、西便門ノ外、一里ニアリ、又鈎魚臺アリ、其北、暢春園、圓明園ノ御苑アリ、咸豐十年千八百六十年英佛ノ兵、北京ニ逼ルニ

萬壽山圓明園圖



及テ、曾テ兵ヲ駐シ、後爲ニ燒燬セラレ、其他長春園ト曰ヒ、昆明湖ト曰フ、皆西郊ノ景勝ヲ占メ、玉泉山ノ如キ、萬壽山ノ如キ、皆清賞地ナラザルナシ、特ニ西山ヲ以テ幽奇絶境トス、西山ハ大行ノ山首ニシテ、山中寺觀頗ル多シ、煙雲中ニ隱見セリ、通州ニ白河アリ、密雲縣ヨ

リ出テ牛欄山ニ至リ、潮河ニ合シ、此ニ来テ沽河ニ入ル、
下流張家灣アリ、貢船商舶多ク茲ニ聚ル、又鮑丘河アリ、
塞邊ヨリ出デ、九莊嶺ヲ經テ、密雲縣ヲ過ギ、南道人溪ニ
合シ、直沽ニ入ル、昌平州ニ銀山アリ、峯巒常ニ氷雪ヲ戴
キ、山色皎然、故ニ名ク、又城西四里、翠屏山アリ、山下、泉ア
リ、石龍ヲ鑿シ、其口、水ヲ吐キ、瀦リテ池ヲナス、九龍池ト
名ク、又僊人洞アリ、自然ノ石門アリ、門上石鍾ヲ掛ク、仰
テ叩クヘシ、州ノ西三十里ニ、居庸關アリ、兩山徑ヲ夾ミ、
一水旁ニ流ル、此關懸崖峭壁、最モ京師ノ要險トナス、涿
州ノ西南十五里、樓桑村アリ、蜀漢ノ昭烈帝此ニ生ル、州
ノ東南、督亢陂アリ、沃土ヲ以テ名アリ、荆軻ノ地圖ヲ請

テ秦ニ入ル、是ナリ、州城ノ北、拒馬河アリ、著名ナル永濟
橋ハ、京師ノ大路ニ架ヒリ、橋身二百丈、十八涵洞アリ、榆
柳堤ヲ覆ヒ、蒲葦岸ヲ夾ム、實ニ京南ノ雄構ナリ、霸州城
ハ、燕昭王築ク所、城中七十二井アリ、宋ノ揚廷朗カ鑿テ、
敵ヲ防クモノ、故ニ護城井ト名ク、南山ハ、州城ノ東七十
里ニアリ、喬木脩竹、數十里ヲ繞ル、内ニ亭臺アリ、郡中ノ
勝地トス、此地、京師ニ至ル二百餘里、拒馬河、瓦河、沙河、塘
河、夾河、通濟河ノ如キ、皆通塗ノ勞ヲナス、趙ノ武靈王、河
邊ニ堤ヲ築キ、榆柳ヲ植ユ、英雄ノ遺ス所、今倘惠アリ、沽
河ハ、薊州ノ南五里ニアリ、泊水ハ、州城ノ北、四十里ニア
リ、白龍江ハ、州南七十里、桃花山下ヲ繞テ流ル、崆峒山ハ

黃帝ノ道ヲ問フ所、盤山ハ山路二千仞、周リ百餘里、磅礴
 シテ盤桓ス、因テ名ク、良鄉縣ニ琉璃河アリ、金史是ヲ劉
 李河ト曰フ、下流拒馬河ニ入ル、又鹽溝河アリ、縣南ニア
 リ、龍門口ニ發水シテ、東南ニ流レ、廣陽水ニ入ル、縣南宏
 恩寺アリ、層閣翠嵐ト相映暉ス、遊人ノ憇息スル所、樂毅
 ノ墓アリ、誰カ憑吊セザル、又郊勞ノ臺アリ、乾隆中、回部
 ヲ平ケテ師ヲ旋ス、帝、將軍兆惠等ヲ郊迎セシ所ナリ、縣
 内ノ要地ヲ天津關トス、縣北ニアリ、此地、西大龍門ニ至
 ル、十五關口アリ、其大ナルヲ此關トス、永清縣南ノ拒馬
 河ハ、桑乾河ニ分流シ、固安ヲ經テ、縣界ヲ過ギ、三角淀ニ
 入ル、東安縣ノ東沽港ハ、縣西渾河ニ出テ、九河ニ接シ、東

流シテ三角淀ニ入ル、飛虹
 橋ノ掛ル所、界河ニアリ、七
 渡河ハ三河縣ニアリ、順義
 縣ノ黃頰峪ヨリ出テ、縣界
 ヲ經テ、白河ニ入ル、錯橋ア
 リ、縣北五里、同河ノ官道ニ
 懸レリ、三角淀ハ武清縣南
 八十里ニアリ、周廻二百餘
 里、范甕口ニ發源シ、王家陀
 河及ヒ、劉道口河、魚兒里河
 等ノ諸水ヲ聚メ、又東シテ

居庸第一關



又沽港ニ會シ海ニ入ル直沽ハ縣ノ東南八十里ニアリ、
衛河白河丁字沽ノ諸水ヲ合流シテ西南清沽港ニ合ス、
下流四十里ハ海口ナリ、潮河ハ寶坻縣東二十里ニアリ、
下流運河ニ入ル縣下多ク鹽ヲ産ス、寧河縣ノ東南、紅心
堤アリ、秦皇築キテ海潮ヲ防ク、濕餘水ハ順義縣ノ西南
ヲ流レテ沽河ニ入ル縣ノ西北史山アリ、山路百餘丈、山
頂ヨリ京師ヲ望メバ、百萬ノ殿屋煙靄中ニ顯ハル、山中
唐代ノ佛寺アリ、古色頗ル佳、密雲縣南十五里、密雲山ア
リ、又十里ニ白檀山アリ、東南、漁陽ノ城墟アリ、秦皇問左
ヲ發スト、是ナリ、縣ノ東北金溝館アリ、宋ノ王曾、馬行ヲ
以テ日ヲ記スルノ地、又古北口アリ、崖壁聳ヘテ、中徑一

車ヲ通ズ、下レ視レバ、澗水急汎ニシテ、巨石磊々タルヲ
四十五里、東方二十四關ヲ經テ、峨媚山寨ニ至ル、此地宋
ノ揚無敵ヲ祀レリ、懷柔縣北十里、紅螺山アリ、山路二百
餘仞、山下ニ潭アリ、潭中ニ螺ヲ住シム、恒ニ紅焰ヲ吐ク、
房山縣北、廣陽水アリ、東南挾河アリ、縣西大房山アリ、縣
内ノ雄峻ナル者、此、東北、孔水洞アリ、縣崖千尺、下ニ石窟
アリ、湧泉池々タリ、昔人洞中ニ筏ヲ浮ブ、五六日、其源頭
ヲ窮ルナシト云フ、文安潭ハ同名ノ縣北ニアリ、火燒淀
ハ縣東ニアリ、一ハ下流、滹陀河ニ入り、一ハ衛河ニ入テ
直沽ニ注ク、又大城縣ノ黃又河ハ、東北ニアリ、太公望ノ
釣臺アリ、縣北、子牙村ニアリ、保定縣又王帶河アリ、縣北

城ヲ繞リ、東南ニ流テ、會通河ニ入ル、平谷縣ニ周村河アリ、縣西十里ニアリ、諸水洵河ニ入ル、

保定府治ハ、京師ノ西南三百五十里、清苑縣ニアリ、直隸省城ノ在ル所、二州十五縣ヲ領ス、州ニ祁府南百二十里安府東七十里里府北五十里安府北五十里定府北七十里興府北七十里府府北七十里東府北七十里容府北七十里里府北七十里府府北七十里西府北七十里北府北七十里安府北七十里肅府北七十里府府北七十里博府北七十里野府北七十里九府北七十里十府北七十里里府北七十里東府北七十里南府北七十里望府北七十里都府北七十里九府北七十里十府北七十里里府北七十里西府北七十里南府北七十里容府北七十里新府北七十里城府北七十里百府北七十里五府北七十里十府北七十里里府北七十里唐府北七十里府府北七十里西府北七十里百府北七十里博府北七十里野府北七十里九府北七十里十府北七十里里府北七十里東府北七十里南府北七十里望府北七十里都府北七十里九府北七十里十府北七十里里府北七十里西府北七十里南府北七十里容府北七十里城府北七十里九府北七十里十府北七十里里府北七十里東府北七十里北府北七十里完府北七十里十府北七十里里府北七十里西府北七十里七府北七十里蠡府北七十里十府北七十里里府北七十里南府北七十里九府北七十里十府北七十里里府北七十里東府北七十里百府北七十里東府北七十里鹿府北七十里二十府北七十里里府北七十里南府北七十里百府北七十里高府北七十里陽府北七十里安府北七十里州府北七十里南府北七十里新府北七十里安府北七十里安府北七十里州府北七十里東府北七十里北府北七十里ア府北七十里リ府北七十里此府北七十里地府北七十里禹府北七十里貢府北七十里冀府北七十里州府北七十里ノ府北七十里域府北七十里戰府北七十里國府北七十里趙府北七十里ニ府北七十里屬府北七十里ス府北七十里秦府北七十里上府北七十里谷府北七十里鉅府北七十里鹿府北七十里ノ府北七十里二府北七十里郡府北七十里漢府北七十里ハ府北七十里涿府北七十里郡府北七十里信府北七十里都府北七十里中府北七十里山府北七十里三府北七十里郡府北七十里ノ府北七十里地府北七十里晉府北七十里ハ府北七十里范府北七十里陽府北七十里ニ府北七十里屬府北七十里シ府北七十里唐府北七十里四府北七十里州府北七十里ヲ府北七十里置府北七十里ク府北七十里莫府北七十里定府北七十里滿府北七十里瀛府北七十里是府北七十里ナ府北七十里リ府北七十里五府北七十里代府北七十里晉府北七十里之府北七十里ヲ府北七十里契府北七十里丹府北七十里ニ府北七十里割府北七十里ク府北七十里宋府北七十里ハ府北七十里保府北七十里塞府北七十里軍府北七十里金府北七十里ハ府北七十里順府北七十里天府北七十里軍府北七十里元府北七十里保府北七十里定府北七十里路府北七十里ト府北七十里

レ、明初、保定府ヲ置ク、清之ニ因ル、○域内大河ノ如キ、安州城北ニ於テ、曹河、徐河、石橋河、一畝泉、滋河、沙河、鴉兒河、唐河ノ諸水ヲ合流シ、始テ易水ト名クルアリ、燕丹、荆軻ニ別ル、所、白日沈々、水令ニ寒シ、又滹沱河アリ、東鹿縣南ニ至テ、韓河、甘陶河、裕陽河、衛河ノ諸水皆來リ會ス、故ニ河幅甚ダ廣シ、燎衣麥飯、光武ノ功業想見ル、レ、府外蓮華池アリ、池中看花亭アリ、柳塘、西溪皆景趣アリ、府西二里、清苑河アリ、又西二十八里、雞距泉及ビ一畝泉アリ、皆游人ノ勝槩ヲ托スル所、祁州ニ沙河アリ、滋河アリ、皆州城ノ西南ニアリ、滿城縣北三里ニ、眺山アリ、徐水、山後ヲ繞リ、雞距泉、其左ニ匯ル、新城縣ノ西北ニ、馬村河アリ、

東土志卷一

涑水ニ發源シ、縣界ヲ經テ、拒馬河ニ入ル、望都縣ノ龍泉河ハ縣北ニアリ、清水河、灞龍河ハ縣西ニアリ、完縣ノ馬耳山ハ西三十里ニアリ、二峯霄漢ニ挿ム、馬耳ニ似タルヲ以テ名ク、堯ノ城墟アリ、縣南ニアリ、雄河ハ、雄縣ノ南ニ流レ、大小ノ雄山ハ、縣西ニ峙ツ、瓦橋關ハ、五代ヨリ置キ、涼馬臺ハ周末ニ築ク、一ハ東北ヲ鎖シ、一ハ西北ニ峙ツ、東鹿縣ハ禹貢大陸ノ地ナリ、滹沱河ノ環ルヲ以テ名ク、河ハ縣南三十里ニアリ、下流直沽ニ入ル、高陽縣ニ猪龍河アリ、新安縣南、曹徐ニ水アリ、合シテ長流河トナリ、雄縣ニ至テ瓦濟河トナル、
永平府治ハ京師ノ東五百五十里、盧龍縣ニアリ、一州六

縣ヲ領ス、州ニ灤府南四十里アリ、縣ニ盧龍、遷安府西四十里撫寧府東八十里昌黎府東南八十里樂亭灤州ノ東九十里臨榆灤州ノ東二十五里アリ、此地禹貢ノ冀州營州ノ地、高ノ孤竹國、春秋ノ山戎、秦、遼西、右北平ノ二郡、漢末、公孫度據ル所、魏、盧龍郡ト改メ、北魏、北平郡トス、金ノ南京、元ノ永平路、明、府トナシ、清之ニ因ル、○境内ノ大水ハ、灤河アリ、塞北、開平ノ東南ニ出テ、遷安縣ヲ經テ、寬河、肥如河等ヲ合セ、盧龍縣ニテ、漆河ト合ス、漆河ハ上流ヲ青龍河ト曰フ、塞北ニ發水シ、桃林口ヲ經テ、漆河ノ本流ニ會シ、東流四十五里ニシテ、灤河ニ入リ、又南、臨榆縣ニ至リ、其間諸河ヲ會シテ、海ニ入ル、濱海ノ區、樂亭、臨榆、灤州ノ地、皆塩田アリ、海ヲ煮ル、頗ル

大陸澤圖



夥シ、盧龍縣ニ三坵アリ、一ハ温溝、一ハ白望、一ハ常寧ト名ク、又七安アリ、北安山、南安山、遷安縣、宣安村、新安鎮、永安祿事司、安樂鎮アルヲ曰フ、古ヘノ孤竹國ナリ、夷齊ヲ吊レ、射虎石アリ、李廣ヲ想フ、遷安縣ノ青龍河ハ、東北ヲ流レテ、漆河ニ入リ、黃臺山ハ縣南ニ峙テ、三洞ヲ穿テリ、撫寧縣ニ陽河

渝河アリ、皆縣東ニ流ル、山海關ハ東界ニアリ、其北、長城アリ、角山ノ腹ニ跨リ、南海ニ至ル、其門僅カ一里、此關ヲ設ケ、邊郡ノ咽喉、京師ノ門戸トス、其海、東ハ遼左ニ連リ、西ハ直沽ニ至ル、東海岸ニ雙峰アリ、對話スル如シ、俗呼テ話石ト曰フ、又海濱アリ、金山、蕭ト名ク、其東、秦皇島アリ、孤山島アリ、溟海ハ昌黎縣ノ東南ニアリ、廣袤三十里、淺汀深淵、菱芷魚蟹ノ郷タリ、碣石山ハ縣ノ西北ニアリ、古ヘ河口ニアリ、今海中ニ立テリ、遠ク望メバ穹窿、大塚ニ似タリ、山頂石柱峙ツ、河間府治ハ京師ノ南四百十里、河間縣ニアリ、一州十縣ヲ領ス、州ニ景府南二百里アリ、縣ニ河間、獻府南六十里、阜城府西

十 肅寧 府西五十里 任邱 府北五十里 交河 府南八里 寧津 府東北二里
 吳橋 府東南二里 故城 府南二百里 東光 府東南四十里 此地
 禹貢冀州ノ域、春秋、晉ノ地、戰國、燕、趙、齊ノ境、秦ハ鉅鹿、上
 谷ノ二郡、漢ハ河澗國、元魏ノ瀛州、宋ノ瀛海軍、元、河澗路
 トシ、明、清、府トナス、○境内、滹沱河アリ、大戲山ニ發水シ、
 河間縣ノ東、獻縣ノ南ヲ流レ、高河ニ會シ、青縣ニ至テ、衛
 河ニ合ス、衛河ハ衛輝州ニ發水シテ、故城、吳橋、東光等ノ
 縣界ヲ流レ、滄州ニ至リ、景州ノ東二十里ノ地ヲ流レ、青
 縣ニ入ル、又易水ハ、流レ、順天府ノ文安縣ニ入テ、滹沱河
 ニ合ス、河間縣ハ高河、滹沱河ノ間ニアリ、故ニ名ク、獻縣
 ノ西ニ紅杏園アリ、河間獻王、日華宮ノ遺址ナリ、風趣頗

ル佳ナリ、濡水ハ任邱縣北ヲ東流シテ、易水ニ注グ、又城
 南三里ニ蓮花泊アリ、多ク水族ヲ産ス、夏秋ノ交、採蓮ノ
 樂境ナリ、桂巖ハ相傳フ河間獻王、讀書ノ所ト、幽趣縣内
 ノ冠タリ、趙北口、縣北五十里ニアリ、易水ニ會スル諸水、
 此口ヨリ注グ、萬柳堤アリ、十三橋アリ、虹ノ如ク連リテ
 行人ヲ涉ス、交河縣南、滹高二河ノ三叉口ヲ交河ト名ク、
 寧津縣ノ黄河古道ハ、縣西三十里ニアリ、吳橋縣ノ東南
 ヨリ、東北、南皮縣ニ入ル、兩堤空ク峙テ、河身ノ田畝坦々
 タリ、天貽山ハ東光縣南十里、御河ニ臨メリ、鳴犢河アリ、
 靳河アリ、景州ノ西北、開福寺アリ、隋代ノ古塔アリ、廣川
 先生ノ董家里アリ、詩佛ノ賈島村アリ、

天津府治ハ河間府ノ東北三百五十里同名ノ縣ニアリ、
 一州六縣ヲ領ス、州ニ滄府ノ西南、南皮滄州ノ南、鹽山滄州ノ北、慶雲府ノ西南、
 百四府ノ西南、靜海府ノ西南、南皮滄州ノ南、鹽山滄州ノ北、慶雲府ノ西南、
 十里、二百五府ノ西南アリ、此地冀州ノ域、春秋東陽ノ地、明代三鎮城ヲ
 築キ、天津巡撫ヲ設ケ、清府ヲ置ク、○天津港ノ地ハ衛河
 西ヨリ來リ、白河北ヨリ來リ、會シテ直沽ニ入り、海ニ流
 ル、之ヲ北江ト曰フ、海岸ヨリ湖ル、二百七十里ニアリ、
 北方ノ津港ナリ、此港冬月河水ヲ結ベバ、船舶鎖シテ通
 ゼス、氷ノ消スル時、貢船商舶爭テ入津ス、帆檣林立數十
 里ニ連ル、此地近年洋船ノ來リ通商スルヲ許セシヨリ、
 各國ノ商船輻輳ス、又京師ノ近キヲ以テ、各國公使ノ駐

札スル者多ク、市街大ニ雜
 沓セリ、人口既ニ百餘萬ニ
 過ク、潞水、青縣ノ北ニ流レ、
 盤古溝ハ東流シテ、御河ニ
 入ル、蘆臺城ノ舊趾ハ衛河
 ノ西岸ニアリ、峭嵐亭ハ其
 南ニアリ、靜海縣ノ東北、獨
 流河アリ、蒲葦叢生ス、民之
 ヲ利ス、縣東二百里ノ海中
 ハ、禹貢所謂逆河、海ニ入テ
 流ルト云フ、是ナリ、其未ダ

天津港北京路



海ニ入ラザル四十里ノ間之ヲ鹹水沽ト曰フ、鹽山縣南
七十里ヲ海岸トス、海潮至ル所、其土頗ル鹹、土人煮テ鹽
トナス、此地、毛河アリ、南皮縣ニ發水シ、滄州ヲ經テ、城南
ニ至リ、東シテ海ニ入ル、漢ノ公孫弘ガ平津郷ハ、縣界ニ
アリ、滄州、浮河、長盧水アリ、一ハ州ノ東北ニ流レ、一ハ州
ノ西北ニ流ル、禹貢ノ九河、今其名ヲ擬スルモノ、多ク此
地ニ流ル、

正定府治ハ、京師ノ西南六百三十里、同名ノ縣ニアリ、一
州十三縣ヲ領ス、州ニ晋府東九アリ、縣ニ正定、獲鹿府南
州十三縣ヲ領ス、州ニ晋府東九アリ、縣ニ正定、獲鹿府南
五十里、井陘府西南阜平府西北欒城府南行唐府南
里、西北六里、靈壽府北平山府西元氏府西贊皇府西
十里、西北六里、靈壽府北平山府西元氏府西贊皇府西

百九無極府東八藁城府東南新樂府東北アリ、此地
十里、無極府東八藁城府東南新樂府東北アリ、此地

冀州ノ域、周ノ并州、春秋ノ鮮虞國、戰國、趙ニ屬シ、秦、鉅鹿
ヲ置ク、漢ノ常山、唐ノ鎮州、宋ノ成德軍、金ノ河北西路、元
真定路トナシ、明、真定府トス、清、又正定府ト更ム、○境内
綿蔓河アリ、源ヲ山西平定州ニ發シ、縣界ヲ經テ、甘陶河
ニ會シ、平山縣ニ至テ、滹沱河ニ入ル、汶河ハ平山縣下ニ
出テ、欒城縣界ヲ經テ、趙州ニ至リ、大陸ニ入ル、韓河、府西
ニアリ、主滹沱ニ入ル、汶水、獲鹿縣ノ西南ニ流ル、是ヲ井
徑口トス、韓信ガ嶮ヲ渉ル所ナリ、行唐縣ノ西北、箕山ア
リ、許由ノ隱ル所、平山縣北、一山アリ、東林、西林、雙峯並
立ス、佛氏道心ヲ試ル所トス、贊皇縣ニ塊水アリ、城隅ノ

環山ニ出ヅ、環山亭ノ下、宿龍翁アリ、深碧底ナシ、龍ノ潜
 ム所、是ヲ水源トス、元氏縣ヲ經テ、葫蘆河ニ入ル、鄴陽水
 ハ、藁城縣ノ西南ニ流レ、沙河ハ新樂縣ノ西南ニ流ル、水
 源山西ノ繁峙縣、白坡頭口ニ出テ、縣界ヨリ博野ニ至リ、
 滋河ト合ス、滹沱河ハ晉州城南ヲ流テ、東鹿、安平ノ縣界
 ニ入ル、

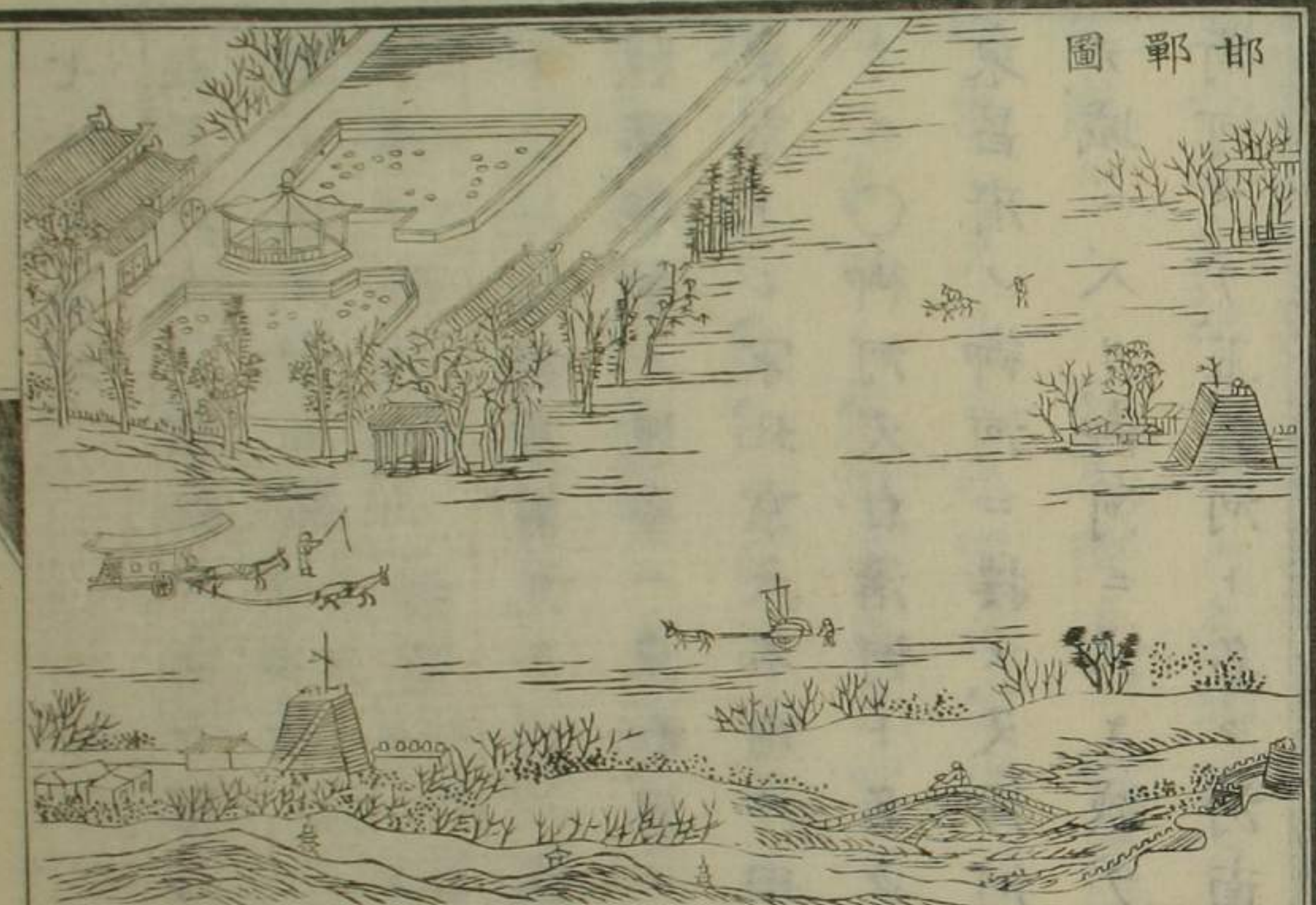
順德府治ハ京師ノ南千里、邢臺縣ニアリ、邢臺、沙河府南三十里
 五南和府東四十里平鄉府南百里廣宗府東二十里鉅鹿府北二十里唐
 山府北九十里內邱府北十五里任府北四十里九縣ヲ領ス、此地禹
 貢冀州ノ域、周ノ邢國、戰國趙ニ屬ス、秦鉅鹿ノ地、漢ハ鉅
 鹿、常山、晉石勒ノ據ル所、唐ハ鉅鹿郡、宋ハ信德府、元ノ元

師府、明清、順德府トナス、○府南七里河アリ、百泉ト合流
 ス、百泉ハ澧河ノ上流ニシテ、府ノ東南ニ流ル、又野河ア
 リ、河水或ハ別レ、或ハ合レ、七十二流ヲナス、府ノ西北ハ
 十里ノ地ニアリ、沙河縣南、沙河アリ、縣名ノ起ル所、又清
 漳水流レテ此ニ至ルノ名、縣ノ西北三十里、蘓秦亭アリ、
 俗呼テ十里亭トナス、南和縣ノ南、狼溝河ハ岸上狼馬ノ
 跡絶ヘズ、故ニ名ク、又澧水ハ縣西ヲ流レ、沙河ニ入リ、北
 狼溝河ニ注グ、縣東圓通寺ノ塔ハ十七級、雲間ニ聳ユ、濁
 漳河ハ山西ヨリ來リ、平鄉縣ノ西南ニ過ク、殷紂築ク所
 ノ沙丘臺ハ東北二十里ニアリ、此地秦ノ鉅鹿郡、項羽カ
 釜ヲ破リ、舟ヲ沈ルノ所、唐山縣ノ鶴度嶺ハ峻嶺最高、夕

タ鶴ノミ度ル又宣務山アリ山路千五百八十丈堯登テ
洪水ヲ瞻ル所内邱縣ノ洛河ハ太行ヨリ出テ廣宗縣ニ
東流ス任水ハ同名ノ縣ニアリ澧河縣東ニアリ元ノ郭
守敬河道ヲ修セントシテ果サズ清ノ雍正ニ至リ洛河
成ル居民田ヲ得タリ

廣平府治ハ京師ノ南千里永年縣ニアリ一州九縣ヲ領
ス州ニ磁府ノ西北アリ縣ニ永年曲周府ノ東北四十五里肥鄉府西四十里雞澤府北七里廣平府東北七十里邯鄲府西南五十五里成安府南六十里威府府東北百三十五里清河府東北二百里アリ此地禹貢冀州ノ域
春秋晋ノ地戰國趙ノ地秦ノ邯鄲郡漢ノ廣平國東漢鉅
鹿ニ入ル唐ノ洛州元廣平路ヲ置キ明清府トナス○洛

邯鄲圖



河府北ニ來リ雞澤縣ニ至
テ沙河ニ合ス漳河此地ヲ
流レテ下流洛河ニ入ル府
南ノ滏陽河ハ源泉湧ク
滏ノ如シ雞澤縣ハ同名ノ
澤アルニ因ル邯鄲縣ハ戰
國趙ノ故都縣北呂僊ノ祠
アリ盧生ガ黃梁一夢ノ地
縣東ニ西河アリ府西ノ賈
葛潭ニ入ル磁州府治ノ西
曹操ガ疑冢アリ壘々タル

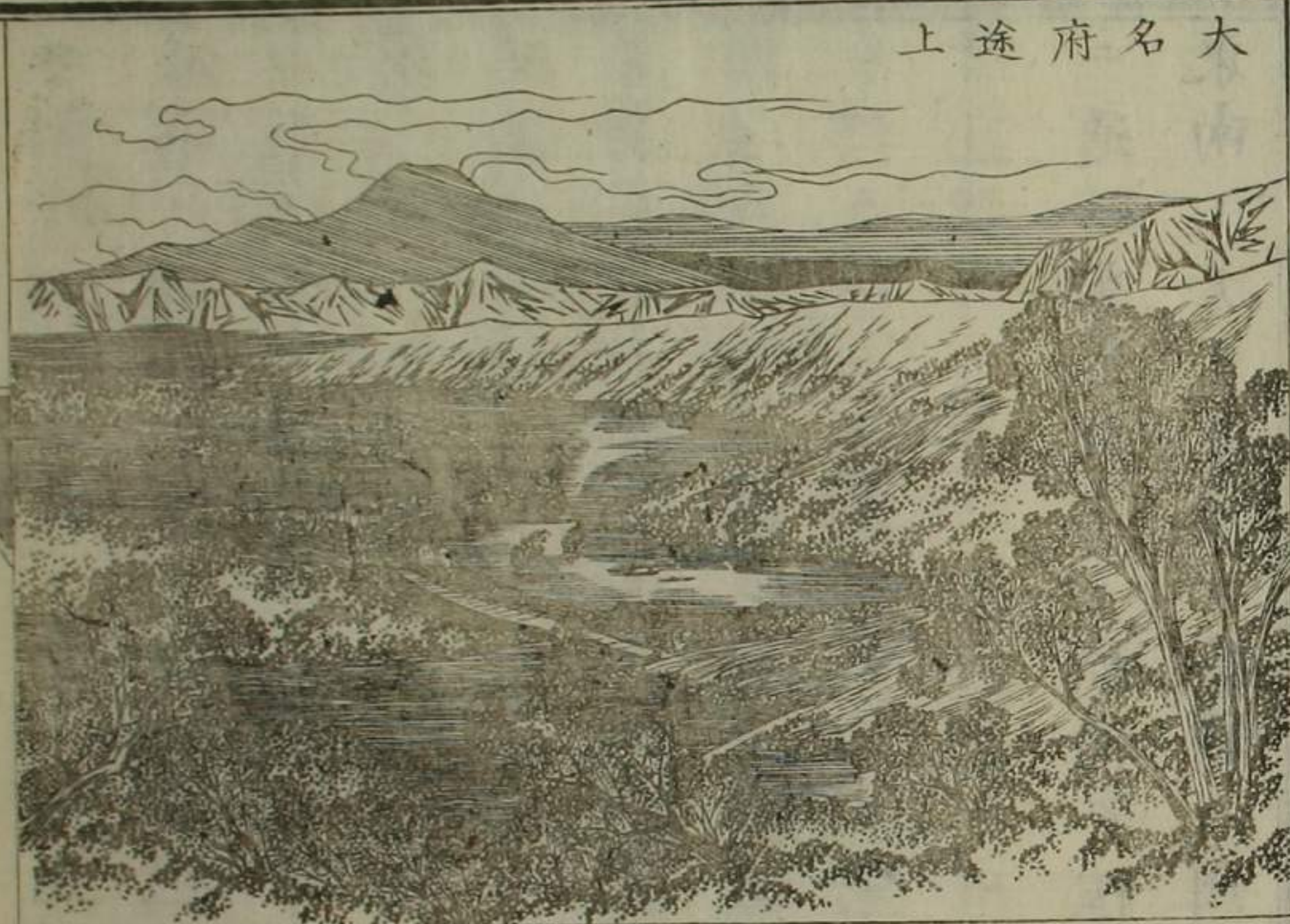
七十二高邱

大名府治ハ京師ノ南千六百六十里元城縣ニアリ一州七
 縣ヲ領ス州ニ開府南六十里アリ縣ニ元城大名府南十南樂府
西南四魏府西四十里清豐府ノ東南九十東明府南二長垣府南三
十五里アリ此地禹貢冀兗二州ノ域高ノ舊都ナリ春秋晉ノ地
 戰國魏衛ノ境秦ハ東郡漢ハ魏郡唐魏州トス五代唐ハ
 東京トシ宋北京大名府ト曰フ金元ノ大名路明清府ト
 ナス○御河又白溝河ト名ク魏縣ヨリ東北ニ下リ山東
 東昌府ノ御河ニ接ス又沙河ハ府ノ西南ヨリ漳水ヲ引
 テ城ニ入り御河ニ注キ城ヲ出テ西北沙河ト分流ス又
 衛河アリ王莽河ト名ク河南ヨリ來リ洪漳滹沱ノ諸河

ト合シ直沽ニ入ル高鷄泊ハ府界ニアリ沙麓山春秋沙
 麓崩ルノ所馬陵道ハ戰國龐涓樹下ニ死スル所俱ニ
 府東ニアリ白水潭張家澤ハ大名縣ノ勝槩ナリ長垣縣
 治ハ古ヘノ蒲城子路ガ宰タル所縣ノ西南古匡城アリ
 孔子匡ニ畏アル所澶水濮水ハ開州ニアリ州南百五十
 里黄河ノ古金堤アリ古ヘ黄河ノ決セシ瓠子口モ亦州
 南ニアリ昆吾臺ハ夏ノ昆吾氏築ク所潁項城ハ金天氏
 ノ都スル所俱ニ州東ニアリ
 宣化府治ハ京師ノ西北三百五十里同名ノ縣ニアリ三
 州七縣ヲ領ス州ニ蔚府ノ西南二延慶府ノ東南保安府
九十アリ縣ニ宣化赤城府ノ東北萬全府西六龍門府東
里

十懷來府ノ東南西寧府西ニ懷安府西百アリ、此地禹貢
 里百五十里冀州ノ城、戰國燕ノ地、秦ノ上谷、漢ノ下落縣トス、晉ノ馮
 跋據ル所、唐ノ武州、遼金ノ歸化州、元、順寧府トス、明、萬全
 都指揮使ヲ置キ、衛城トシ、清、宣化府トス、○府南、洋河ア
 リ、塞外ヨリ來リ、東流シテ桑乾河ニ入ル、東河ハ白河ノ
 源頭、西河ハ分レテ城ニ入り、又東河ニ合ス、赤城縣ノ東
 西ニアリ、萬全縣ノ西、海子ハ、水ノ環ル、三十里流レテ
 洋河ニ入ル、野狐嶺ハ、山勢高峻、風力烈シ、雁飛テ風ニ遇
 ヘハ、地ニ墜ツ、縣ノ東北、張家口ハ、內蒙古四子部落ニ至
 ルノ關口、龍門縣ニ同名ノ河アリ、獨石紅山ノ水合シテ、
 龍門峽ヨリ南下ス、縣北、長城ニ獨石口アリ、內蒙古、高齊

大名府途上



咸ニ至ルノ驛口、西寧縣ノ
 南界、桑乾河アリ、其源、山西
 ノ大同府ニ出テ、下流、羊河
 ト合シ、盧溝河ニ入ル、懷安
 縣ノ東北、二百十里、雲州堡
 アリ、堡ノ北、六十里、灣河ア
 リ、又東北、四十里、金蓮川ア
 リ、堡ノ西北、鴛鴦泊ハ、周回
 八十里アリ、
 直隸遵化州ハ、京師ノ東、百
 二十里ニアリ、玉田州西四

豐潤州南九十五里二縣ヲ領ス、此地、春秋無終國ノ地、漢ノ右北平、唐ハ遵化縣、宋ハ灣川郡、明、遵化縣トシ、清、直隸州トナス、○州北、馬蘭峪關、大喜峯口ハ、內蒙古ノ出關口ナリ、兩關ノ間、三十一關アリ、玉田縣北、燕山一帶アリ、迤邐數百里、海ニ至ル、

直隸易州ハ、保定府ノ西北、百二十里ニアリ、涑水州東四十里

廣昌州西百二十里二縣ヲ領ス、此地、秦ノ上谷郡、漢ノ涿郡、隋ハ

易州ト曰ヒ、遼、高陽軍トス、宋ノ涿武郡、元復タ易州トシ、

清、直隸州トス、○紫荆嶺ハ、州西ニアリ、嶺上、山西ノ大同

ニ通ス、紫荆關アリ、城高ク、隍深シ、燕王ノ黃金臺ハ、州ノ

東南ニアリ、蒙恬ガ長城ハ、州ノ西南ニ連レリ、廣昌縣地

ハ古ヘ、飛狐口、倒馬關ハ、路險峻、馬、歌倒スルニ因テ名ク、木瓜澗水ハ、李克用ガ軍ヲ進ル所、

直隸冀州ハ、正定府ノ東南二百八十里ニアリ、南宮州西百六十里

新河州西六十里棗強州東三十里武邑州東北九十里衡水州東五十里

縣ヲ領ス、此地、春秋、晉ノ地、漢ノ廣川國、東漢ノ冀州、晉、長

樂國トシ、唐、冀州ニ復ス、○漳河ハ、州ノ西北ニ流ル、山西

ヨリ來リ、東南ニ向テ去ル、南宮縣ニ南亭アリ、光武燎衣

ノ所、

直隸趙州ハ、正定府南百十里ニアリ、栢鄉州南七十里隆平州

東南、高邑州西南五十里臨城州西南九十里寧晉州東四十里五縣ヲ領

ス、此地、春秋、晉ニ屬シ、戰國、趙ニ屬ス、秦ノ邯鄲、鉅鹿ノ地、

漢晋趙國トス唐ノ趙州宋ノ慶源軍金ノ沃州元明清趙州トナス○槐水ハ贊皇縣ノ黃砂嶺ヨリ柏鄉縣北ニ来リ槐水橋下ヲ經テ去ル舜ノ弟ガ象城ハ隆平縣ニアリ禹貢ノ大陸澤ハ寧晋縣ニアリ凡ソ滏汶沙沔漳滹沱ノ諸河匯リ會ス東西三十餘里南北隆平任ノ二縣ニ接ス百餘里河間府ニ流レ海ニ達ス

直隸深州ハ正定府東二百五十里ニアリ武強州東五十里陽州東北七十里安平州北四十五里三縣ヲ領ス此地漢ノ下博縣隋

ノ深州唐宋以下之ニ因ル直隸定州ハ正定府ノ東北百三十里ニアリ曲陽州西六十里深澤州東南九十六里二縣ヲ領ス此地漢ノ中山後魏定州トナ

ス燕ノ慕容垂都スル所○天井澤ハ州ノ東南ニアリ周廻六十二里俗天井淀ト呼ブ北嶽恒山ハ曲陽縣ニアリ山路三千九百丈上方三十里アリ北地ノ靈勝ナリ

山東省所屬十府

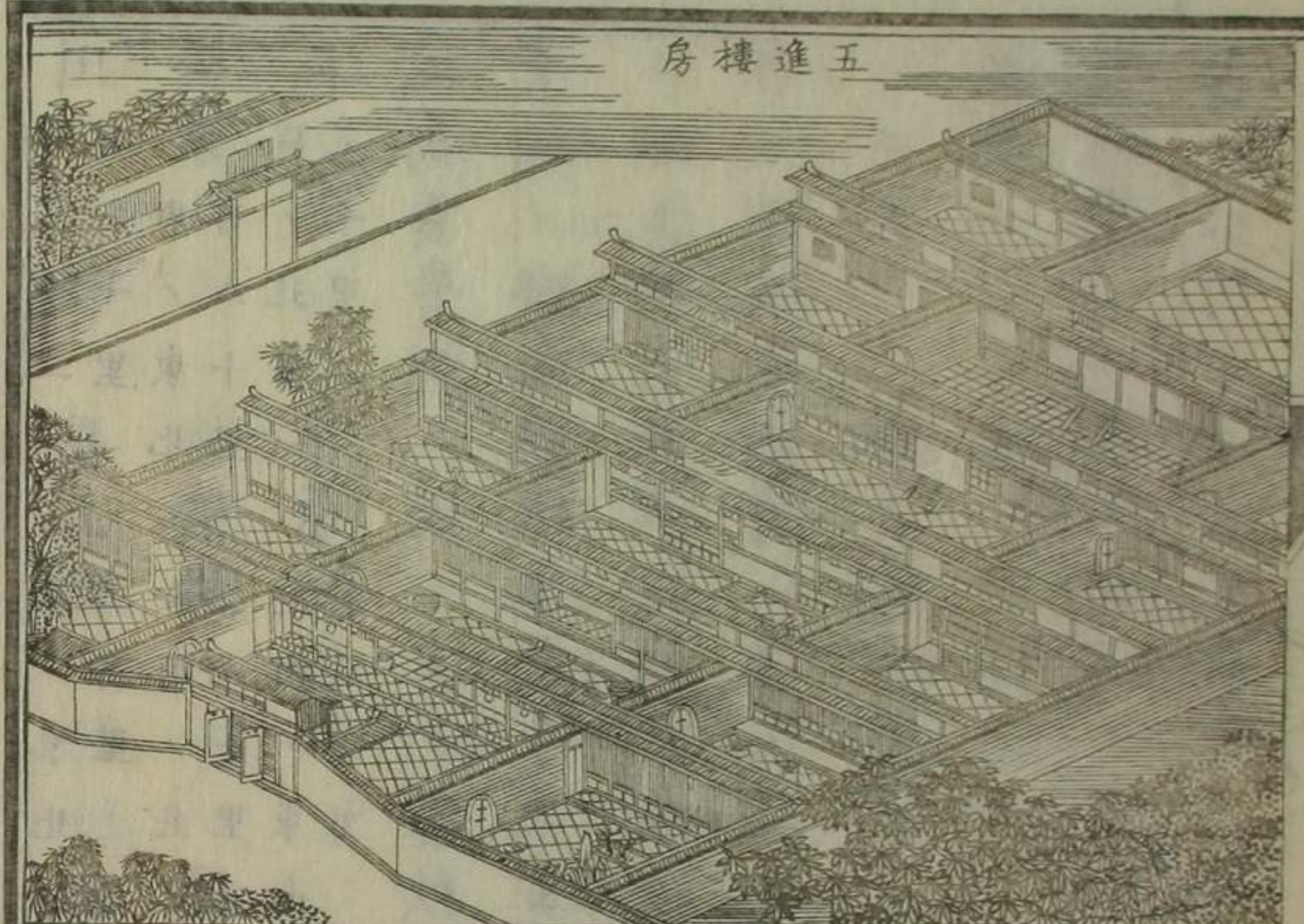
省城濟南府ニ在リ山東巡撫ノ駐札スル所京師ノ南九百里ニ在リ縣六十里順城門三十五里盧溝橋三十五里良鄉城縣三十五里白溝河三十五里雄縣四十里茂州三十三里任丘縣四十里新中驛三十里河間府三十里商家林三十里里猷縣廿里單家橋三十里富莊驛三十里阜城縣三十里漫河店三十里景州三十里南流六十里德州西ハ南京ノ通路東七十里平原縣七十里古ハ青兗二州ノ地ニシテ寓城縣五十里濟南府ニ至ル漢ハ青州刺史ヲ置キ北海濟南齊瑯琊東萊ノ五郡及ヒ高密膠東淄川城陽ノ四國ヲ領シ又兗州刺史ヲ置キ東



泰山、濟陰、平原、清河、渤海、千乘ノ七郡、及ヒ東平國ヲ領ス、
 後漢、刺史ヲ置ク、故ノ如シ、兗ハ昌邑ニ治シ、青ハ臨淄ニ
 治ス、唐、河南、河北二道採訪處置使ヲ置キ、河南ハ汴ニ治
 シ、河北ハ魏ニ治シ、青兗諸郡ヲ以テ分隸ス、宋、京東東路、
 京東西路、河北東路三按撫司ヲ置キ、並ニ守臣ヲ以テ兼
 領シ、元、山東直隸省部ヲ以テ、山東東西道宣慰司ヲ置キ、
 益都ニ治シ、又廢訪司ヲ置キ、濟南ニ治ス、明、布政使司、都
 指揮使司ヲ並置シ、又提刑按察司ヲ置テ、諸府州衛所ヲ
 兼察ス、俱ニ濟南ニ治ス、清國、巡撫ヲ濟南府ニ置キ、十府
 ヲ總轄シ、明置ク所、遼東都指揮使衛所ヲ割テ、盛京ニ附
 ス、巡撫官、提督府ヲ兼ス、兵九百十六人、兗州鎮總兵官兵
 七千六百十二人、登州鎮兵八千二百六十九、其他河道

總督兵三千二百五十五人、此地、東海ニ至リ、南、江蘓ニ接シ、西、河南ニ
 界シ、北、直隸ニ連リ、東北、盛京ヲ控ク、表面萬八百三十八
 方里日本里法、全省、人丁、四百五十三萬九千九百五十七戸、一
 千二百七十六萬九千八百七十二口アリ、洋書記スル所、
 五万八千七百六十四口、民田九十七萬五千五百七十四頃七畝、賦銀三百三
 十四萬六千二百五十七兩、糧五十萬七千六百八十石、歲
 三十四万八千九百二十七石、京師ニ漕シ、其餘十屯田
 五万八千九百二十七石ヲ留メテ、本省ノ經費ニ充ツ、
 二萬二千頃八十九畝、賦銀五萬六千十八兩、學田四百十
 七頃七十二畝、租銀千三百二十九兩、
 濟南府治ハ、歷城縣ニ在リ、一州十五縣ヲ領ス、州ニ德州
 府ノ西北ニアリ、縣ニ歷城、章邱、鄒平、
 府ノ西北ニ

川府ノ東ニ長山府ノ東北ニ新城府ノ東北ニ濟河府ノ西ニ
 齊東府ノ東北ニ濟陽府ノ北ニ德平德州ノ東ニ禹城府ノ西ニ臨
 邑府ノ北ニ平原德州ノ東南ニ陵府ノ西北ニ長清府ノ北ニ
 地禹貢青州ノ域ニシテ、春秋戰國、齊ノ地ク、秦ハ齊郡、
 漢初ハ濟南國、後、平原、千乘、泰山、渤海郡ニ分チ、後魏、齊州
 ト曰ヒ、唐又臨淄ト曰フ、宋ニ興德ト改メ、元又濟南路ト
 改メ、明又濟南府ト為ス、州四、縣二十六ヲ領ス、清之ニ因
 リ、三州十二縣ヲ割テ、他府ニ屬シ、長清一縣ヲ増ス、○歷
 城縣ハ、古ヘ齊ノ歷下ニシテ、韓信、齊軍ヲ此ニ襲フ、府内、
 大明湖アリ、水源、舜祠ノ下ヨリ出ツ、其水、府内三分一ヲ
 占メ、水門ヨリ出テ、濟水ニ合ス、彌漫際ナシ、遙ニ華不注



峯ヲ望ム水中ニ浮フガ如
シ、又西湖ト名ク、百花橋南
ニ百花洲アリ、洲上百花臺
アリ、湖ヲ環テ七橋アリ、蓋
シ歷下ノ勝概ナリ、歷山ハ
府南五里ニアリ、即チ舜ノ
耕ス處、華不注山ハ府ノ東
北十五里ニアリ、虎牙傑立、
孤峯特起、下ニ華泉アリ、
齊晉鞍ニ戰ヒ、晉齊侯ヲ逐
フ、即チ是ナリ、巒山ハ章丘

縣東ニアリ、淄川鄒平二縣ノ界ニ連ル、鄭玄詩書ヲ此ニ
注ス、又龍盤山アリ、殷末周初、龍アリ此ニ潛ム、姜嫄ノ履
ハ所、東陵ハ其南ニアリ、盜賊ノ死處、漯河ハ縣北七里ニ
アリ、水源、長山縣ノ會仙山ヨリ出テ、百脉泉及ヒ東西一
脉灣泉ニ合ス、西北匯テ白雲湖ト為リ、北流メ小清河ニ
入ル、白雲湖ハ周圍五十里、百脉泉ハ水脉百發、故ニ名ク、
歷下ノ諸泉、皆岱陰ノ伏流發スル所、東ハ百脉ヲ冠ト為
シ、西ハ趵突ヲ魁ト為ス、趵突水ヲ導キテ、小清河ト為リ、
東北、章邱ニ至ル、鳳江橋ヲ架シ、官路ニ跨レリ、下流、鄒平、
新城縣界ヲ經テ、海ニ入ル、又大清河ハ、濟水ノ故道ニシ
テ、兗州府ノ東北ヨリ、長清、齊河、歷城、濟陽ヲ過ギ、武定府

入ル、鄒平縣ハ古鄒國ノ地、淄川縣ニ夾谷山アリ、其陽
 ハ齊魯會盟ノ處、長山縣ノ西南ニ長白山アリ、鄒平縣ノ
 西南ニ跨ル、又會仙山ト名ク、山峯アリ、孤秀盤鬱、獨リ衆
 山ヲ歴ス、乃チ泰山ノ副嶽ナリ、綉江源ヲ此山ニ發ス、山
 高サ二千九百丈、周圍六十里、上ニ醴泉寺アリ、范仲淹讀
 書ノ處、其北於陵故城アリ、於陵仲子ノ居スル處、臨邑縣
 ノ北ニ鹿角關アリ、李唐ノ置ク所、德州ニ衛河アリ、衛漳
 黄ノ諸河合流シテ東昌府武城縣ノ界ヨリ來リ、北河間
 府ノ界ヲ經テ海ニ入ル、東南ノ漕運、南賈賓旅、皆此ニ由
 ル、
 泰安府治ハ、濟南府ノ南百八十里、泰安縣ニアリ、一州九

縣ヲ領ス、州ニ東平兗州府ノ西、縣ニ泰安、東阿兗州
 西北二百平陰東平州北、新泰府ノ東南、萊蕪府東百、肥城二十里
 濟南府ノ西アリ、此地漢ノ時、泰山郡ニ屬シ、隋ニ至テ岱
 山、汝陽ト曰ヒ、唐、泰州ト改メ、金、泰安軍ヲ置ク、元、東平路
 ニ屬シ、明、濟南府ニ屬ス、清ニ至テ、府治ト爲ス、○東嶽廟
 ハ府治ノ西ニ在リ、三殿アリ、頗ル巍峩、府北五里ニ泰山
 アリ、東嶽岱宗是ナリ、此山屈曲磬道アリ、絶頂ニ至ル、高
 サ四十餘里、三峯アリ、東ヲ日觀ト曰フ、雞鳴、出日ヲ見ル、
 西ヲ泰觀ト曰フ、長安ヲ望ムベシ、此峯秦碑アリ、秦ノ丞
 相李斯篆スル所、最モ奇古トス、又西ヲ越觀ト曰フ、會誓
 ヲ望ムベシ、又東西二天門アリ、又明月嶂、登仙臺アリ、下

泰山圖



ニ東西中ノ三溪アリ、白鶴泉水、簾泉ハ懸崖ニアリ、又瑤池、白龍池アリ、分水嶺ハ泮水ヲ出シ、二溪水ヲ合シ、東北ニ流レテ汶水ニ入ル、山麓、明堂ノ址アリ、秦松、漢栢最モ著名ナリ、此山、古昔帝王封禪ノ名ト、名士登覽ノ題詠、勝テ記ス可ラズ、又梁父山ハ泰山ノ東南百餘里ニアリ、又石閭亭禪云云ノ諸山アリ、皆古名勝地、汝河ハ其源三ア

リ、一ハ泰山ノ旁ニ發シ、一ハ原山ノ陽ニ發シ、一ハ萊蕪縣ノ寨子村ニ發シ、西南ニ流シ、洸河ニ合シ、濟ニ入ル、新泰縣ニ宮山アリ、萊蕪縣ニ連ル、泰山ノ左翼ナリ、大石山アリ、鐵坑アリ、又陰涼山銅鑛ヲ出ス、原山アリ、淄川ノ縣界ニ横ハリ、其陰、淄水ヲ出シ、其陽、汶水ヲ出ス、唐ノ開元中、開ク所ノ普濟渠ハ、縣ノ西北十五里ニアリ、人和橋ハ縣ノ東關ニ架ス、東平州ニ蠶尾山アリ、望山、臥牛ノ諸峯ニ連ル、又鳳山ハ群峯環繞シテ、楓林蔽虧ス、祭トシテ雲錦ノ若シ、棘緊山アリ、山頂ニ石崖アリ、東西ニ分ル、其上石ヲ駕シテ橋トス、往來ヲ通スベシ、穀城山ハ、東阿縣ノ東北五里、趙良カ、黃石ヲ得ルノ處、礪礪山ハ、宋ノ檀道濟

カ交兵ノ處平陰縣西ニ石門山アリ山上ノ石門東西相向フテ人ヲ通ズ又新開河アリ即チ濟河ノ下流盤石アリ舟行ノ患フ新河ヲ鑿テ之ヲ避ク

武定府治ハ濟南府ノ東北七十里惠民縣ニアリ一州九

縣ヲ領ス州ニ濱濟南府東北アリ縣ニ惠民陽信府北四

海豐府ノ東北樂陵府ノ西北利津濱州ノ東霑化濱州ノ

十浦臺濱州ノ南青城濟南府ノ東北商阿府南百里此

地漢ノ平原渤海二郡ニシテ魏分ツテ樂陵郡ヲ置キ晋

樂安樂陵二國ノ地トス隋東州ヲ置キ唐樂陵ニ復ス元

又濱東路ヲ置キ明改テ武定州トス清惠民縣ヲ置キ陞

セテ府治トス○馬谷山及ヒ騶山ハ海豐縣ニアリ又黃

龍灣アリ縣北十里ニ在リ久旱涸レズ九河故道ノ中禹

津枯河ハ禹城平原等ヲ經テ海豐ニ至リ鈎盤枯河ハ德

州ヨリ東北陽信縣ニ至リ覆鬴枯河ハ夢雲ヨリ海豐縣

南ニ至リ馬頰枯河ハ濟陽縣ノ東北ヨリ商阿縣ニ至ル

黄河今水路ヲ復シ府下ニ來テ海ニ入ル蒲臺利津ノ間

河々ノ聲日夕奔喧

兗州府治ハ京師南京俱ニ千二百三十里ノ地滋陽縣ニ

在リ一州十三縣ヲ領ス州ニ濟寧府西六里アリ縣ニ滋陽

曲阜府東四寧陽府北五鄒府東六泗水府東九滕府南百四

十嶧府ノ東南二金鄉府ノ西南魚臺府南百陽穀東平州

百四汶上東平州ノ東壽張東平州西嘉祥濟寧州西了里

六十

東土

六十

東土

六十

東土

六十

東土

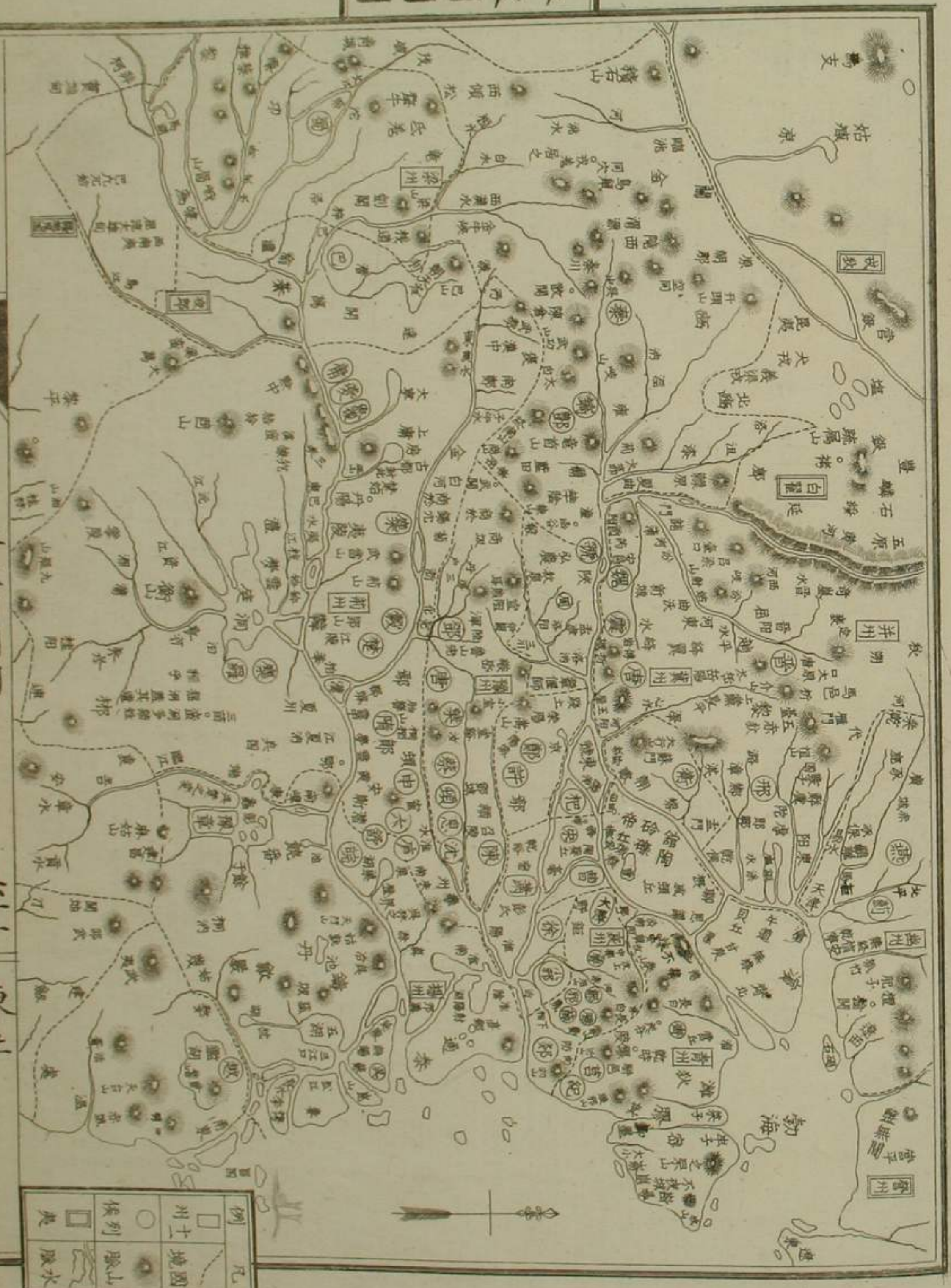
六十

東土

六十

此地禹貢徐兗二州ノ域、春秋魯ノ地、戰國楚ニ屬ス、秦、薛郡トナシ、漢、魯國、山陽ト曰ヒ、東漢、任城ト曰フ、晉ニ魯郡ト曰ヒ、隋唐、兗州ト曰フ、宋ハ泰寧、夔慶、元明清俱ニ兗州府ト爲ス、○磁陽山、府西三十里ニアリ、縣名ヲ此ニ得ル、洙水ノ跡ハ東北二十里ニアリ、或ハ云フ曲阜縣ニアリ、南ヲ洙水、北ヲ泗水ト爲ス、二水ノ間、孔子ノ居ル所ナリ、今湮没シテ考ルナシ、曲阜縣ハ神農少昊ノ都スル所、周ノ武王、周公旦ヲ封シ、是ヲ魯國ト爲ス、地ナリ、防山アリ、縣東二十里ニアリ、孔子ノ父母、防ニ合葬ス、今其墓、山北二十里ニアリ、又尼山アリ、泗水鄒縣ノ界ニ連ル、一名尼丘山、昔シ叔梁紇、顔氏ト此山ニ禱テ、孔子ヲ生ム、今其

春秋列國圖



輿地志

卷一

春秋列國圖

六十一

東土

例	凡
川	地
○	山
□	城
■	水

麓、宣聖ノ廟アリ、西南觀川亭ノ遺趾アリ、又顔母山アリ、
 尼山ト相對ス、上ニ聖井アリ、乃チ顔母廟ノ遺趾ナリ、宣
 聖廟ハ、縣西八里、魯城内ニアリ、即チ闕里ノ故宅、孔子ノ
 居所ナリ、中ヲ大成殿ト為シ、左ハ泗水侯殿、右ハ沂國公
 殿、後ニ啓聖王、魯國夫人、毓聖侯ノ三殿アリ、其他、門廡齋
 宮、碑刻ノ盛ナル、彈ク紀ス可ラズ、孔子講堂ハ、廟北五里
 ニ在リ、又陋巷アリ、顔子廟前ニアリ、杏壇ハ宣聖廟前ニ
 アリ、即チ孔子講道ノ所、又五父衢アリ、孔子射ル所、魯壁
 ハ孔子ノ宅内ニアリ、魯ノ共王、宅ヲ毀テ古文ヲ壁中ニ
 得ル、即チ是ナリ、手植ノ檜ハ、孔廟大成門ノ北ニアリ、高
 サ五丈餘、圍一丈三尺、宣聖手植ノ者ナリ、國ノ興亡ニ因

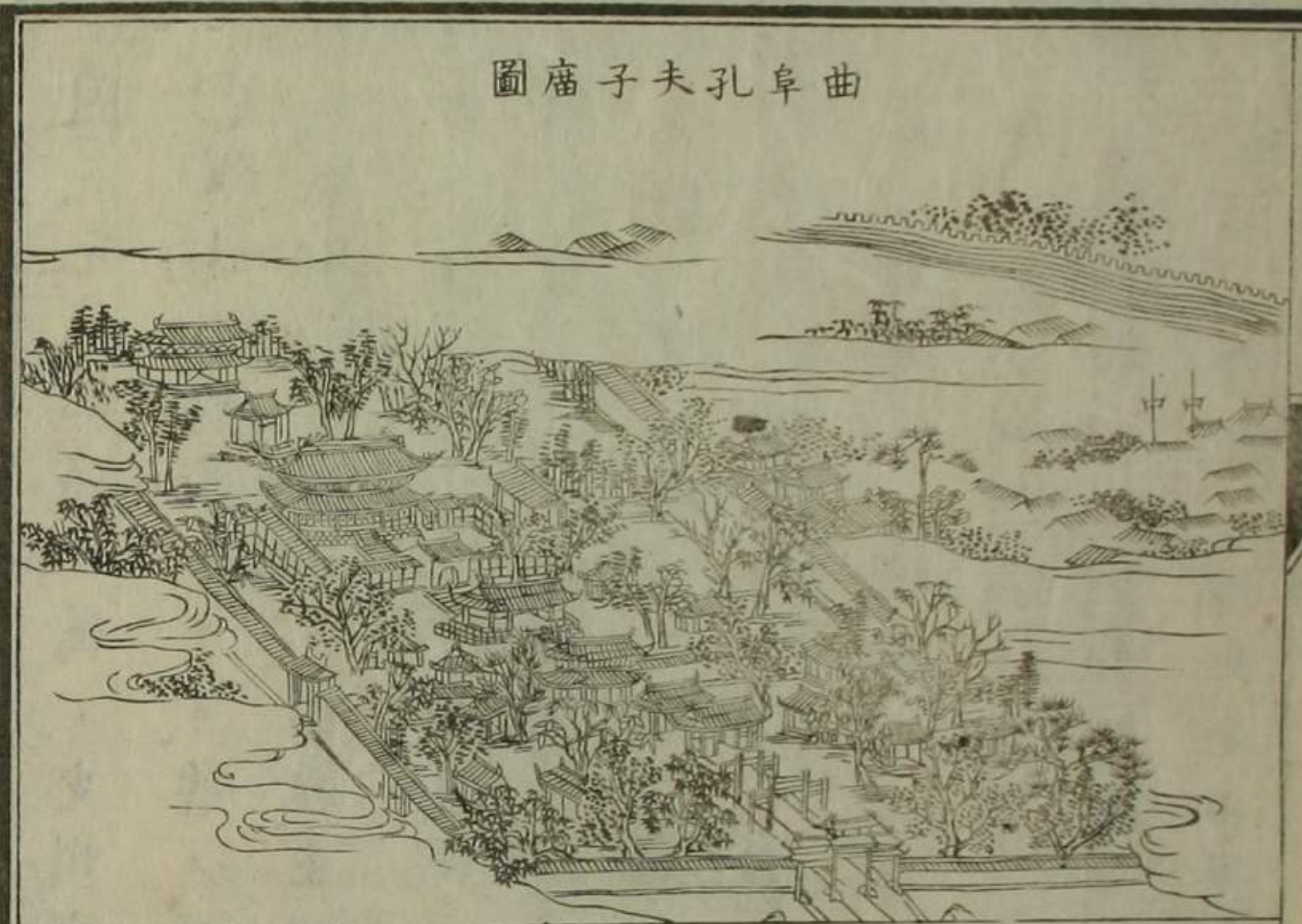
テ、時々榮枯スト云フ、鄒縣ハ周ノ邾國、魯改テ騶ト為ス、
 山ニ因リ名ト為ス、昌平山ハ縣ノ東北五十里ニアリ、孔
 子魯ノ昌平郷ニ生ルト、此ヲ云フ、斷機堂ハ縣東ニアリ、
 孟母機ヲ斷ツノ所、泗水縣ハ、春秋ノ卞邑、東北高陘山ノ
 陰ニ盜泉アリ、孔子盜泉ノ水ヲ飲マズ、即チ此ナリ、滕縣
 ハ滕ノ文公ノ治所、嶧縣ハ春秋ノ魯國、漢ノ蘭陵、魚臺縣
 ハ魯ノ棠邑、隱公魚ヲ棠ニ觀ル、即チ是ナリ、會通河ハ濟
 寧州ノ南ニアリ、元ノ時創開シテ漕運ヲ通ズ、濟寧分水
 閘ヨリ、東昌府臨清閘ニ至ル、凡ソ四百餘里、久シテ淤塞
 シ、明復ク疏鑿ス、濟寧ヨリ泗洗及ヒ祖徠ノ諸山谷水ヲ
 引テ之ニ注ギ、沙灣ニ至テ黄河ノ支流ヲ引キ、金龍口ヨ

リ、之ニ合シ、臨清ニ達シ、衛河ニ會ス、李白酒樓ハ、州南城
上ニアリ、唐ノ李白、容城縣令ニ任ス、賀知章之ヲ此ニ觴
ス、今樓、當時ノ碑刻ト俱ニ存ス、嘉祥縣ハ本、鉅野ノ泥地
ナリ、濟河ハ汶上縣北ニアリ、一名大清河、禹貢、濟水ハ陶
丘ノ東北ニ出テ、又東シテ荷ニ至リ、又東北、汶ニ會ス、即
チ此ナリ、

沂州府治ハ、兗州府東三百六十里、蘭山縣ニアリ、一州六
縣ヲ領ス、州ニ莒 青州府南三百里 アリ、縣ニ蘭山、郯城 府ノ東南百二十里
費 府ノ西南五十里 沂水 莒州西北七十里 蒙陰 青州府ノ西南三百五十里 日照 莒州東
百里アリ、此地、齊魯二國ノ境、秦漢晉皆琅邪郡トナス、後
周、沂州ト改メ、隋、臨沂縣ヲ置ク、唐初、沂州ト為ス、宋金之

ニ因ル、元、益都路ニ属シ、兗州府ニ属ス、清陞セテ府ト為
ス、○艾山ハ府西ニアリ、魯ノ隱公、齊侯ヲ艾ニ會ス、此地
ナリ、府北王祥河アリ、水源、王祥廟後ヨリ出ヅ、即チ卧水
躍鯉ノ處、又孝河ト名ク、府東ノ郟城ハ、春秋、魯ノ叔孫氏
ノ私邑、浮來山ハ春秋、莒人浮來ニ盟フノ地、又焦原山ア
リ、百仞ノ溪ニ臨ム、人敢テ近ク者ナレ、古ハ莒ノ勇士登
ル、漢志之ヲ崢嶸谷ト云ヒ、俗、青泥街ト云フ、兩峽峻立、街
ノ如シ、馬鬣山ハ形似ヲ以テ名ク、箕屋山ハ濰水出ヅ、郯
城縣ノ東ニ、馬陵山アリ、古ハノ琅邪山、望海樓ハ縣ノ東
南三十五里ニアリ、世ニ傳フ孔子嘗テ此ニ登リ、海ヲ望
ム、蒙山ハ費縣ノ西北七十里、尚書蒙羽其ノ藝ユト、乃チ

曲阜孔子廟圖



是ナリ、又魯ノ東ニ當ルヲ以テ東山ト名ク、孟子所謂孔子東山ニ登テ、魯ヲ小トス、即チ此地、大洙固ハ盤根三十里、壁立雲霄ニ聳ユ、巨柱ノ天ヲ撐ルガ如シ、顓臾城ハ費縣ニアリ、魯ノ附庸國、季氏將ニ顓臾ヲ伐ントス、是ナリ、又費城アリ、魯ノ季氏カ私邑、武城城アリ、孔子割雞牛刀ノ論アル所、電

山ハ沂水縣ニアリ、紫石ヲ出ス、英好ナル者、映徹、電ノ如シ、故ニ名ク、今大固山ト名ク、望仙山アリ、中ニ望仙橋ヲ架ス、雕厓山中、沂水ヲ出ス、大弁山ハ雕厓山ト連麓ス、俗訛テ太平ト作ス、其平頂八九十里アルニ因ル、又蓋城アリ、齊ノ蓋邑、孟子所謂、蓋ノ大夫王驪ト、此ヲ指ス、東鄆城趾アリ、古ハ東西二鄆アリ、春秋魯ノ昭公居ル所、西鄆ト為ス、兗州東平郡是ナリ、莒魯争テ所、東鄆ト為ス、此縣是ナリ、

曹州府治ハ、兗州府西三百里、荷澤縣ニ在リ、一州十縣ヲ領ス、州ニ濮東昌府ノ西、阿濮、縣ニ荷澤、曹府南、范濮州北、六十濮州西北、觀城七十五里、朝城濮州ノ北、鄆城濟寧州ノ西、單府南

二百九 城武府ノ西南 定陶府ノ東南 鉅野濟寧州ノ西北 百里 此地古豫州ノ域周ノ曹國ト為ス、戰國齊ニ屬シ、漢、濟陰郡ト為ス、晋ノ濟陽郡、後魏郡ノ東北ニ西兗州治ヲ置ク、後周曹州ト改ム、宋ノ興仁府、金復タ曹州トス、明改テ縣トナシ、清陞セテ府トナス、○黄河、今河南開封府ノ蘭儀縣ニ至テ、河道ヲ復シ、折シテ直隸ニ入り、大名府ノ東明縣ヲ抱キテ、府下ニ入り、濟南府北ニ流シ、武定府ヨリ海ニ入ル、曹南山、府南ニアリ、毛詩蔚タリ、會タリ、南山朝ニ濟ルト是ナリ、汜水ハ府ノ西南三十里ニアリ、漢ノ高祖即位ノ所、姚墟、濮州ノ東ニアリ、舜ノ生ル、所、魯西門、范縣ノ東北四十餘里ニアリ、モト石門アリ、高サ數尺、此魯

衛ノ郊ナリ、收鶴池ハ觀城縣ニアリ、衛ノ懿公養鶴ノ所、琴臺ハ單ニアリ、交子賤ノ宰ト為ル所、曹縣ニ葭密城アリ、齊、田忌ヲ將ト為シ、大ニ魏師ヲ此ニ破ル、濟陽城ハ光武ノ桑梓、盤庚村ハ殷后盤庚ノ祠アリ、受命壇ハ漢高ノ建ル所、縣ノ東南、郟國南北二城アリ、北部ハ周ノ文王、庶子ヲ封スル所、春秋云フ、郟ノ大鼎ヲ宋ニ取ル、是ナリ、南部ハ春秋ノ宋邑、又戚姬村アリ、漢ノ戚夫人此ニ生ル、孝子村ハ孟昌宗ノ母、疾ヒアリ、股ヲ割キ、以テ進ルノ故地、

東昌府治ハ、京師ノ南九百四十里、聊城縣ニ在リ、二州十二縣ヲ領ス、州ニ臨清府ノ西北 二百二十里 高唐府ノ東北 二百二十里 縣

二聊城堂邑府西四十里博平府東四十五里茌平府東七十里清平府北九十里
 莘府西九十里冠府西一百五十里邱府西一百二十里館陶府西三十里恩府北七十里夏津高唐州西五十里武城高唐州西北二百二十里齊府西一百二十里臨邑府西一百二十里臨清府西一百二十里東昌府西一百二十里明府西一百二十里清府西一百二十里會通府西一百二十里濟陰府西一百二十里清河府西一百二十里博平府西一百二十里濮州府西一百二十里元初府西一百二十里東平府西一百二十里路府西一百二十里隸府西一百二十里後改府西一百二十里
 兗州府ノ陽穀縣ヨリ境ニ入リ北臨清縣ニ至テ衛河ニ入ル通濟橋ハ東門外會通河上ニ架ス明改作閘ト為シ莘縣ハ北弁山アリモト泉アリ湧出ス底ニ碎石アリ號メ弁山ト云フ館陶縣ノ西衛河アリ漢ニ屯氏河ト名ク

隋疏シテ永濟渠ト為シ亦御河ト云フ源ハ河南衛輝府輝縣ヨリ東北ニ流シ臨清ニ至リ會通河ト合流ス又黃河故道ハ縣ノ西南五十里ニアリ漢ノ時河定陶ニ決ス即チ是ナリ高唐州ニ漯河アリ溢涸常ナシ恩縣ノ津期河又溢涸常ナシ舟楫ヲ通ゼズ或ハ云フ舊永濟渠ナリ津期橋ハ縣南ニ架ス武城縣ハ趙ノ平原君カ封邑ナリ青州府治ハ京師ノ南一千里益都縣ニアリ十二縣ヲ領ス益都博山臨淄府西三十里博興府北二十里高苑府西一百五十里樂安府北九十里壽光府東七十里昌樂府東七十里臨朐府東四十五里安邱府東二百里諸城府東三百里曰フ太公望ヲ此ニ封シテ齊國ト為シ秦ニ齊郡

地ニ入り、南三十里ヲ過ギ、復タ出テ澗水ニ合ス、太平縣治ニ、二祠アリ、程嬰公孫杵臼ヲ祀ル、曲沃縣ハ晋文侯弟成師ヲ封スルノ地、南ニ紫金山アリ、銅ヲ産ス、縣東ノ沸泉、奔流十餘丈、青崖黑黛、素湍委練、極テ美觀ト爲ス、靈石縣東ノ介山ハ、夙之推カ隠ル、所、

蒲州府治ハ、平陽府ノ西南、四百五十里、永濟縣ニアリ、六縣ヲ領ス、永濟、臨晉平陽府ノ東、虞鄉、滎河平陽府北、萬泉平陽府ノ東、猗氏平陽府ノ東、曰フ、古ハ舜ノ都スル所、春秋晋ノ蒲坂ノ地、秦、河東郡ニ屬シ、漢、蒲坂縣ト爲ス、後周、蒲州ト改メ、唐、河東郡ニ復シ、河中府トナシ、五代梁、護國軍ヲ置ク、宋、陝西路ニ屬シ、金、元、河中府トナシ、明、蒲州

トス、清陞セテ府トナス、○府治ニ、薰風鶴鵲二樓アリ、太慶關ハ、西門ノ外、黄河ノ岸ニ在リ、又風陵關ハ府南、交アリ、東南中條山アリ、山脈平陸、芮城、宅邑、夏縣、解州ノ境ニ跨ル、桃花、玄女ノ二洞、及ビ谷口蒼龍等ノ泉アリ、又首陽山アリ、禹貢謂フ所ノ雷首山、伯夷叔齊ノ隠ル、所、媯汭水ハ、源、歷山ノ下ヨリ發シ、流レテ黄河ニ入ル、堯ノ二女ヲ舜ニ妻ハス所、

潞安府治ハ、京師ノ西、千三百里、長治縣ニアリ、八縣ヲ領ス、長治、長子府ノ西南、屯留府ノ西北、襄垣府北、潞城府北、四十壺關府東、平順、黎城府ノ東ト曰フ、此地、禹貢冀州ノ域、商、黎侯ノ國タリ、後、赤狄潞子國トス、戰國ノ初、

ノ射山ニ出テ、一ハ昌樂縣ノ南、小玉莊平地ニ出ヅ、泉湧輪ノ如シ、二源合シ、水始テ大、西北ニ流レ、海ニ入ル、諸城縣ノ馬耳山ハ、形馬耳ノ如シ、琅琊山アリ、東大海ヲ枕ム、齊ノ景公、海ニ遵テ、南琅琊ニ放ント欲ス、即チ是ナリ、登州府治ハ、京師ノ南千七百里、蓬萊縣ニアリ、一州九縣ヲ領ス、州ニ寧海府東二百二十里アリ、縣ニ蓬萊府西南六十里、黃山府東百棲霞府東南百五十里、招遠府西南百五十里、萊陽府南二百五十里、登州寧海州ノ東南百二十里、榮城、海陽アリ、此地、禹貢青州ノ域、古嶋夷ノ地、夏ノ斟鄩氏、此ニ國ス、春秋ノ牟子國、戰國齊ニ屬シ、漢ハ東萊郡ニ屬ス、後魏ハ東牟ト曰ヒ、隋ハ牟州ト曰フ、唐ノ登州、宋、京東路トナシ、元ハ益都路ニ屬シ、明清登州

府トナス、○丹崖山ハ府北三里ニアリ、東西二面、石壁巉巖、上ニ蓬萊閣アリ、又三洞アリ、半仙、獅子、南土ト云フ、秀麗奇絶、一郡ノ偉觀ト為ス、府ノ西北三里ニ、田横山アリ、齊ノ田横戰破レテ、其徒五百人ト此ニ棲ム、下ニ珠璣巖アリ、石壁千丈、水中ニ小石アリ、狀、珠璣ノ如シ、或ハ彈丸ノ如シ、歳久ク海浪ニ磨盪セラレ、圓潔光瑩愛スベシ、彈丸子渦ト呼ブ、東坡嘗テ數百枚ヲ取り、石菖蒲ヲ養フ、沙門鴛ハ、府ノ西北六十里ニアリ、海舟遼ニ渡ル者、必ズ此ニ泊レテ、風ヲ避ク、其聯屬スルモノ、鞦韆、牽牛、大竹、小竹、四島アリ、皆紫翠巉絶、濤中ニ出没ス、石芝、草木ヲ生ズ、又美石多シ、東坡北海十二石ノ記ニ見ユ、海市現滅、常ニ五

輿地誌略

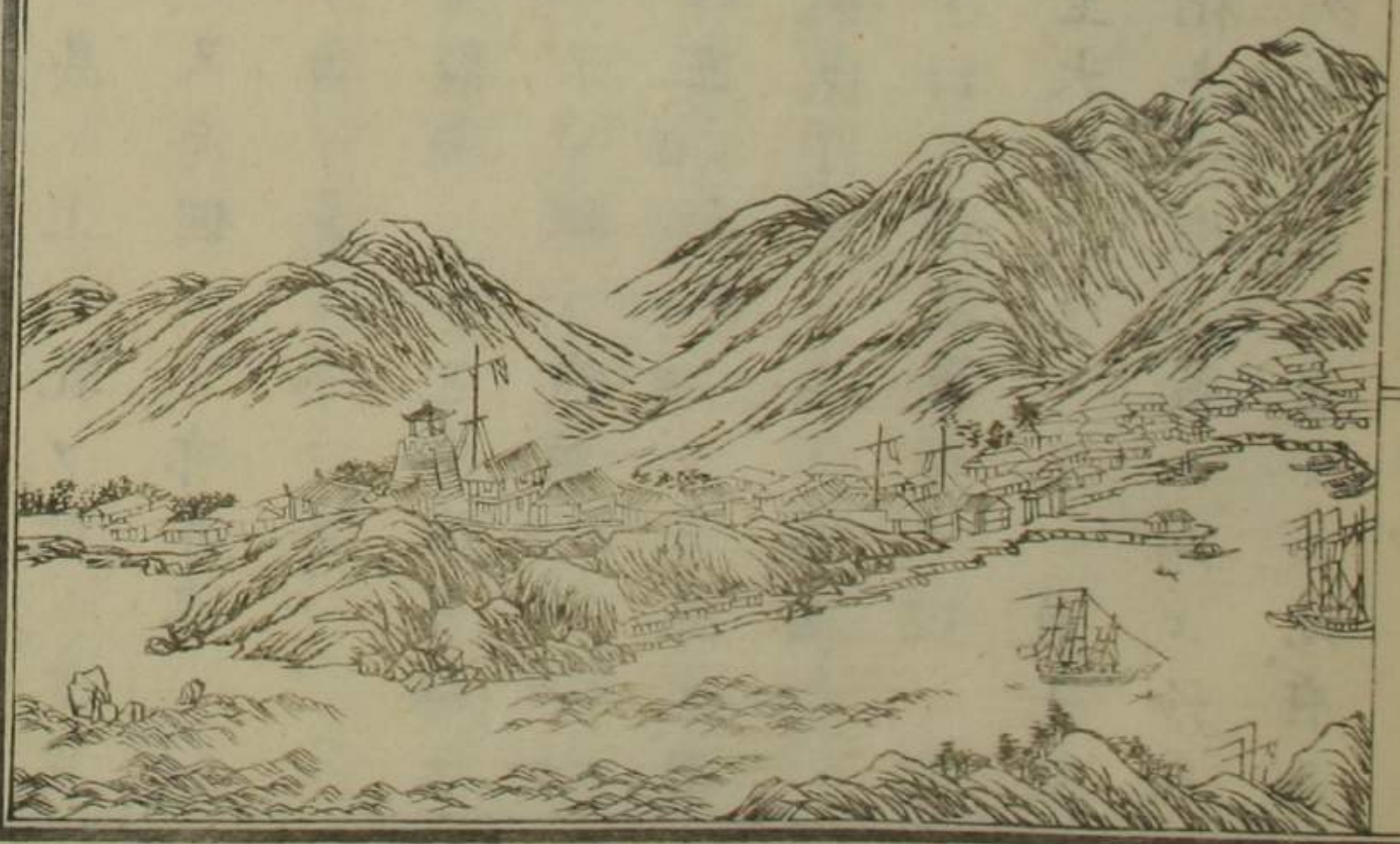
島ノ上ニアリ、此地四面皆海、タ、西南一隅ノ地、萊州府ニ接ス、府北海ヲ去ル五里、春夏ノ時、水面遙ニ城郭アルヲ見ル、市肆人馬、往來、交易ノ状ヲ作ス、土人之ヲ海市ト云フ、福山、寧海ノ北、一地アリ、海ニ斗出ス、其狀靈芝ノ如シ、笠内、一小灣ヲナス、即チ芝罘港ノ在ル所、國人之ヲ煙臺ト曰フ、人口二萬六千アリ、咸豐九年、洋人ト約シテ開港ス、自來貿易頗ル繁昌ス、同治九年ノ收税三十萬六千三百兩ニ過グ近日海岸ニ亮樓ヲ設ントス、土民起リテ之ヲ妨グト曰フ、文登縣北ニ海牛島アリ、中ニ海牛アリ、紫色角ナシ、長サ丈餘、足ハ龜ニ似テ、尾ハ鮎魚ノ如シ、人ヲ見レハ飛テ水ニ赴ク、皮、弓鞞ニ堪、脂、燃燈スベシ、又海驢島アリ、海牛島ト

相近シ、海驢常ニ八九月ヲ以テ、島ニ上リ、乳ヲ産ス、其皮ハ、水潤ス能ハズ、雨ヲ禦クベシ、又海狸アリ、亦牛島ニ上リ、乳ヲ産ス、人ニ逢ヘバ、化シテ魚ト為リ、水ニ入ル、萊州府治ハ、京師ノ南千四百里、掖縣ニアリ、二州五縣ヲ領ス、州ニ平度府南二百、膠府南二百、掖平度州西、昌邑平度州西、高密膠州ノ西、即墨膠州東、此處禹貢青州ノ域、古ヘ萊夷ノ地、春秋、萊子國ト為ス、秦、齊郡ニ屬シ、漢、東萊ト曰フ、後魏、光州ト曰ヒ、隋唐、萊州ト曰フ、元明清、俱ニ府トナス、○府東十里、大基山アリ、上ニ道士谷アリ、嶽崿蒼翠、泉流潺湲、松竹花卉、一郡ノ最ト為ス、沙丘故城ハ、界内ニアリ、殷紂ノ築ク處、秦皇ノ崩スル地、府西

輿地誌

掖水橋アリ、掖河ニ跨リ、東
西萬歲橋アリ、萬歲河ニ跨
ル、卽墨故城ハ、平慶州ノ東
南六十里ニアリ、齊ノ田單
火牛ヲ以テ、燕兵ヲ此ニ破
ル、膠州ノ南百里、石臼島ア
リ、金主亮海道ヨリ、海州ヲ
圍ム、宋ノ李寶、海舟ヲ督シ、
此島ヲ過ギ、金兵ニ薄リ、火
箭ヲ以テ環射シ、壯士ヲ叱
シ、躍テ其舟ニ登リ、短兵以

芝罘港圖



テ擊刺ス、溺ル者甚ク衆シ、戰ヒ大ニ克ツ、卽チ此地、卽墨
縣東、天井山アリ、上ニ井アリ、極甘、天井ト號ス、井北二十
餘里、平地三穴アリ、湯泉出ヅ、風アリ、西北ヨリ來レハ、湯
極熱ス、

山西省 所屬九府 直隸十州

省城、太原府ニアリ、山西巡撫ノ駐札スル所、京師ノ西千
二百里ニ在リ、順天府四十里、盧溝河、三十里、良鄉縣、六十
十里、保定府、四十五里、涇陽縣、四十五里、慶都縣、六十里、定
州、五十里、新樂縣、九十里、真定府、五十里、威州、九十里、井陘
縣、五十里、故關、四十里、柏井驛、七十里、芥泉驛、六十里、平定
州、六十里、壽陽縣、九十里、太安縣、五十里、土橋、五十里、鳴謙
驛、五十里、山西、太原、古冀州ノ地ニレテ、漢、西境、河東等ノ
郡ヲ分ツテ、司隸ニ屬シ、并州刺史ヲ置キ、太原、上黨、雲中、



鴈門郡等ヲ置ク、治所常ナシ、東漢ニ至リ、并州晉陽ニ治
 ス、唐初、河東道ヲ置キ、後、採訪使ヲ置キ、觀察ト改メ、宋、河
 東路經畧安撫使ヲ置キ、太原守臣ヲ以テ兼領ス、元、冀寧
 直隸省部ヲ以テ、河東山西道宣慰使ヲ大同ニ、河東山西
 道廉訪司ヲ冀寧ニ置ク、明、山西布政使ト、山西指揮使及
 ビ按察使ヲ置キ、邊境ヲ控制ス、清ニ至リ、山西巡撫ヲ置
 キ、九府直隸十州ヲ統轄シテ、太原府ニ治ス、巡撫提督ノ
兼、率、所
 兵千三百人、太原鎮兵八千八百二十
 人、大同鎮兵萬八千六百八十七人、其地、東、直隸ニ至リ、
 南、河南ニ界シ、西、陝西ニ拒リ、北、邊塞ヲ控ク、表面九千二
 百九方里、日本
里法全省ノ人丁、百七十七萬九千二百四十七
 戸、五百十六萬二千三百五十一口、洋書記スル所、千四
百萬四千二百十口民

輿地誌
 卷一

七十二
 東土

宮ヲ此ニ置ク、三角城ハ西北ニアリ、趙襄子が築ク所、榆次縣ニ麓臺山アリ、上ニ智伯ノ祠アリ、木瓜水ハ東南六十里ニアリ、水源遼州ヨリ來リ、合シテ磚水ニ入り、西流メ洞渦水ニ入ル、南ニ鑿臺アリ、智伯、韓魏ト晋陽ヲ攻ム、韓魏之ヲ鑿臺ノ下ニ殺ス、即チ是ナリ、太谷縣ハ、モト晋大夫陽處父ガ邑、西北ニ青城宮アリ、唐ノ玄宗置ク所、祁縣ノ東南ニ隆舟水アリ、汾州ニ至リ、汾ニ注ス、交城縣ノ西北、錦屏山アリ、紅崖綠樹、錦屏ノ如シ、又萬卦山アリ、六峰峙立ス、上ニ十方天寧寺アリ、石壁山ハ周圍小山相向アリ、壁ノ如シ、小陽山ハ西北四十里ニアリ、銀精石ヲ産ズ、岢嵐州ノ北、岢嵐山アリ、高サ二千餘丈、山下蔚汾水ヲ

出ス、西流メ黄河ニ入ル、嵐漪橋ハ州ノ南門外ニ架ス、興縣ニ石樓山アリ、一峰孤聳、峭壁アリ、端直百丈餘、四圍攀縁ス可ラズ、タゞ北ニ向フ一小徑ノミ、盤廻メ絶頂ニ達ス、俯メ群山ヲ視レハ、丘垤ノ若シ、治東通惠泉アリ、三穴沸湧シテ出ヅ、其泉甘美、縣人皆汲飲ス、餘水園ニ溉キ、西流メ蔚汾水ニ合ス、

平陽府治ハ、京師ノ西千八百里、臨汾縣ニアリ、一州十一縣ヲ領ス、州ニ霍府北五百四アリ、縣ニ臨汾府北十五里、洪洞府北十五里、浮山府東九、趙城府北九、岳陽府北百、曲沃府南百、翼城府南百、靈石霍州ノ北百里、太平府ノ西南、襄陵府ノ西南、汾西府ノ北、八里府ノ北、此地、禹貢冀州ノ域、堯、此ニ都ス、春秋、晋ニ屬シ、戰

大原縣晉水圖



國韓ニ屬シ、後、趙ニ屬ス、秦漢、河東ノ地、後魏、唐州ト曰ヒ、隋、平河、臨汾ト曰フ、唐、晉州ト曰ヒ、五代、梁、定昌、建雄ト曰フ、宋ノ平陽、元ノ晉寧、明清、平陽府トナス、○府西五十里、姑射山アリ、山中、姑射、蓮花ノ二洞アリ、莊子所謂、神人ノ居スル所、又、磬石山アリ、山ニ石アリ、磬ニ似タリ、府ノ西南、平山アリ、姑

射ノ支脈、山下、金龍池アリ、晉ノ永嘉中、韓媪ナル者、野中ニ巨卵ヲ得ル、嬰兒ヲ生ズ、字ヲ楸兒ト云フ、方ニ四歲、劉淵、平陽城ヲ築テ就ラス、能ク城ク者ヲ募ル、楸兒募リニ應シ、因テ變メ、蛇ト為ル、媪ヲメ、灰ヲ遺シ、其後ニ憑リ、城ヲ築ケト、竟ニ言フ所ノ如シ、蛇遂ニ山穴ニ入ル、忽チ泉アリ、穴中ニ出ヅ、匯テ此池ト為ル、平水、源ヲ此山ニ發シ、渠ヲ分チ、田ニ溉キ、東、汾水ニ入ル、晉水又平山ニ出ヅ、襄陵縣ノ北門外ニ至リ、東、汾ニ入ル、平湖ハ府西五里ニアリ、郡人上巳遊觀ノ所、滿井ハ南十里ニアリ、其井五アリ、汲ガレハ水滿タス、天早ト雖、亦然リ、襄陵縣ノ西南、三磴山アリ、山ノ長サ九十餘里、其形三磴アリ、浮山縣ノ東

瑯邪ト曰フ、漢ノ北海、魏ノ益都、隋唐、青州ト曰ヒ、宋、鎮海
 ト號ス、金元復々益都ト為シ、明清、青州府ト曰フ、○雲門
 山ハ、府南五里ニアリ、其上大雲ト號ス、頂中通穴アリ、門ノ
 如シ、百餘人ヲ容ルヘシ、遠望懸鏡ノ如シ、又九廻山ハ、府
 西ニアリ、北洋水此ニ出ツ、淄水源ヲ泰安州萊蕪縣ノ原
 山ニ發シ、流レテ臨淄ニ達シ、壽光縣ニ至リ、濟水ニ入ル、
 禹貢其道ハ維淄、即チ是ナリ、孟嘗君ガ舊茅ハ、府ノ西北、
 脩身坊ニアリ、後龍興寺ト為ス、牛山ハ、臨淄縣ニアリ、縣
 モト齊ノ營丘ノ地、景公、牛山ニ登リ、其國ヲ顧ミ、君臣流
 涕シテ泣ク、晏子獨リ旁ニ笑フ、即チ此地、又稷山アリ、愚
 公山アリ、東愚公ノ家アリ、北愚公谷アリ、韓非子所謂齊

沙門崑圖



ノ桓公、鹿ヲ谷ニ逐テ、一老
 父ニ問フ所、澠水ハ縣西ニ
 アリ、易牙、淄澠ヲ嘗テ之ヲ
 別ツ者、即チ是、葵丘ハ縣西
 二十里ノ地、齊ノ桓公、諸侯
 ヲ糾合スル所、臨朐縣ハ齊
 ノ伯氏ガ駢邑、是ナリ、大峴
 山アリ、劉宋武帝、南燕ヲ伐
 チ、大峴ヲ渡ルノ所、上ニ關
 アリ、穆陵關ト曰フ、白狼河
 ハ二水源アリ、一ハ臨朐縣

皇也志卷一
 卷一

韓ニ屬シ、後、趙ニ屬ス、秦ノ上黨、後周、潞州ト曰フ、唐、昭義
 ト曰ヒ、宋、昭德、隆德ト曰フ、元ハ潞州、平陽路ニ屬シ、明初、
 潞州トナシ、嘉靖中、陞セテ潞安府トス、清之ニ因ル、○府
 ノ東南、壺關山ハ、形チ壺ノ如シ、漢時、關ヲ置ク、柏谷山ヲ
 リ、東北ニ峙チ、太行王屋ト相連ル、山中柏樹多シ、長子縣
 ニ丹朱城アリ、堯ノ子丹朱ガ築ク所、屯留縣ニ三峻山アリ、
 三峰アリ、皆高峻、湯、三峻ヲ伐チ、又羿、九鳥ヲ射ルノ所、
 屯留縣ノ盤秀山、藍水ヲ出ス、東南ニ流レ、濁漳水ニ合ス、
 漳水モト二源アリ、一ハ平定州ニ發シ、清漳トナス、一ハ
 長子縣ニ出ツ、濁漳トス、路城縣西ニテ、絳水ト合シ、交漳
 水ト曰ヒ、彰德府林縣ノ界ニ至テ、清漳ト合ス、

汾州府治ハ、京師ノ西千三百八十里、汾陽縣ニアリ、一州
 七縣ヲ領ス、州ニ永寧アリ、縣ニ汾陽、孝義府南三十五里、平陽府東
 八十府東七、介休府東七、石樓濕州ノ北、臨太原府ノ西、寧鄉太原府
 里南五、アリ、禹貢冀州ノ域、春秋、晉ニ屬シ、後、魏ニ屬ス、戰
 國、趙ノ地、秦漢、太原郡トナス、三國魏、西河ト曰ヒ、後魏、汾
 州ト曰フ、北齊ノ南朝、後周ノ介州、唐、浩州ト曰ヒ、宋、汾陽
 ト曰フ、元ハ汾州、太原路ニ屬シ、明ノ萬曆間、陞セテ府ト
 ナス、清之ニ因ル、○府城ノ東二十五里、汾河アリ、孝義縣
 西ヨリ、勝水ヲ合シテ來ル所ノ土京水ヲ合シ、介休、平遙
 二縣ニ過ク、
 澤州府治ハ、京師ノ西千八百里、鳳臺縣ニアリ、五縣ヲ領

鳳臺、高平府北八十三里、陽城府西百里、陵川府北四十三里、沁水府西二百
 里ト曰ス、此地禹貢冀州ノ域、春秋晉ニ屬シ、戰國韓ニ屬
 シ、後趙ニ屬ス、秦ノ上黨、高都ノ地、漢ハ河東ト曰フ、後魏
 建州ト曰フ、後周、高平ト曰ヒ、隋、澤州長平ト曰フ、唐ノ蓋
 州、宋、河東ニ屬シ、元、平陽ニ屬ス、明、澤州トナシ、清、陞セテ
 府トナス、○太行山ハ、府南ニアリ、北ヨリ南ニ涉ル、東西
 一帶ノ諸山地ニ因テ名ヲ立ト雖凡、皆大行ナリ、山頂天
 井關ヲ置ク、頭顱山ハ、高平縣西ニアリ、白起カ趙卒四十
 萬ヲ坑ニスル所、王屋山ハ、陽城縣ノ南境、仙宮洞アリ、廣
 サ三十里、禹貢ノ折城ヨリ王屋ニ至ル、是ナリ、折城山ハ、
 縣ノ西南七十里ニアリ、蘆河ハ、沁水縣ノ西ニアリ、縣南

鹿臺山ヨリ出テ、西流シテ沁河ニ入ル、沁河ハ、其源岳陽
 縣ニ發シ、南流シテ黄河ニ入ル、白水丹水相合シテ沁河
 ニ入ル、長平城ハ、高平縣ノ西北ニアリ、白起趙括ヲ破ル
 所、

大同府治ハ、京師ノ西九百里、同名ノ縣ニアリ、二州七縣
 ヲ領ス、州ニ渾源府ノ東南三百三十里、應府南百、縣ニ大同、懷仁
 府南七十里、山陰府西六十、陽高、天鎮、廣靈府西六十、靈邱府ノ西南
 十里、此地禹貢冀州ノ域、虞周、并州ニ屬シ、春秋北狄ノ居
 スル所、戰國、趙ニ屬ス、秦ニ雲中、鴈門代郡ト曰フ、後魏ノ
 恒州、唐、雲州トス、五代、唐、大同ト曰ヒ、遼、西京トナス、元、明
 清、大同府ト曰フ、○遼金ノ宮垣ハ、府城ノ西門ニアリ、路

寢ノ基猶存ス、府東白登山アリ、即チ匈奴漢高祖ヲ圍ム
 處、府南桑乾河ハ、源ヲ馬邑縣ノ北、洪濤山下ニ發シ、金龍
 池水ト合流シ、東南盧溝河ニ入ル、関山口ハ東北四十里
 ニアリ、此西小石大石二口アリ、又折テ南黒峪尖峪二口
 アリ、懐仁縣ハ秦ノ雲中縣東ニ海子アリ、周廻三十里、其
 西北泉アリ、深サ測ル可ラズ、早ニ遇テ禱雨スレバ、輒チ
 應ズ、渾源州ノ南、恒山アリ、即チ北嶽ナリ、之ヲ玄嶽ト云
 フ、其山高ク霄漢ヲ侵ス、舜北ニ巡守メ、恒山ニ至ル、即チ
 此ナリ、此山玉華峰アリ、峰巒秀麗、形チ削玉ノ如シ、渾源
 川ハ源ヲ嘆士峪ニ發シ、分流メ州ノ西北ニ至リ、匯テ大
 澤ト為リ、西流メ神溪ニ入ル、溪中孤石アリ、方一畝、高サ

一丈餘、上ニ律呂神祠アリ、
 水、祠下ヨリ折シテ、西北桑
 乾河ニ入ル、靈丘縣ハ、趙ノ
 武靈王ヲ葬ルニ因テ名ク、
 縣南ノ太白山、鍾乳穴アリ、
 穴中ノ乳滴、懸穗ノ如シ、隘
 門山ハ壁立直上、極テ險隘
 ナリ、後魏此ニ義倉ヲ置ク、
 寧武府治ハ、朔州ノ南ニア
 リ、四縣ヲ領ス、寧武、神池、偏
 關、五寨ト曰フ、

雁門關圖

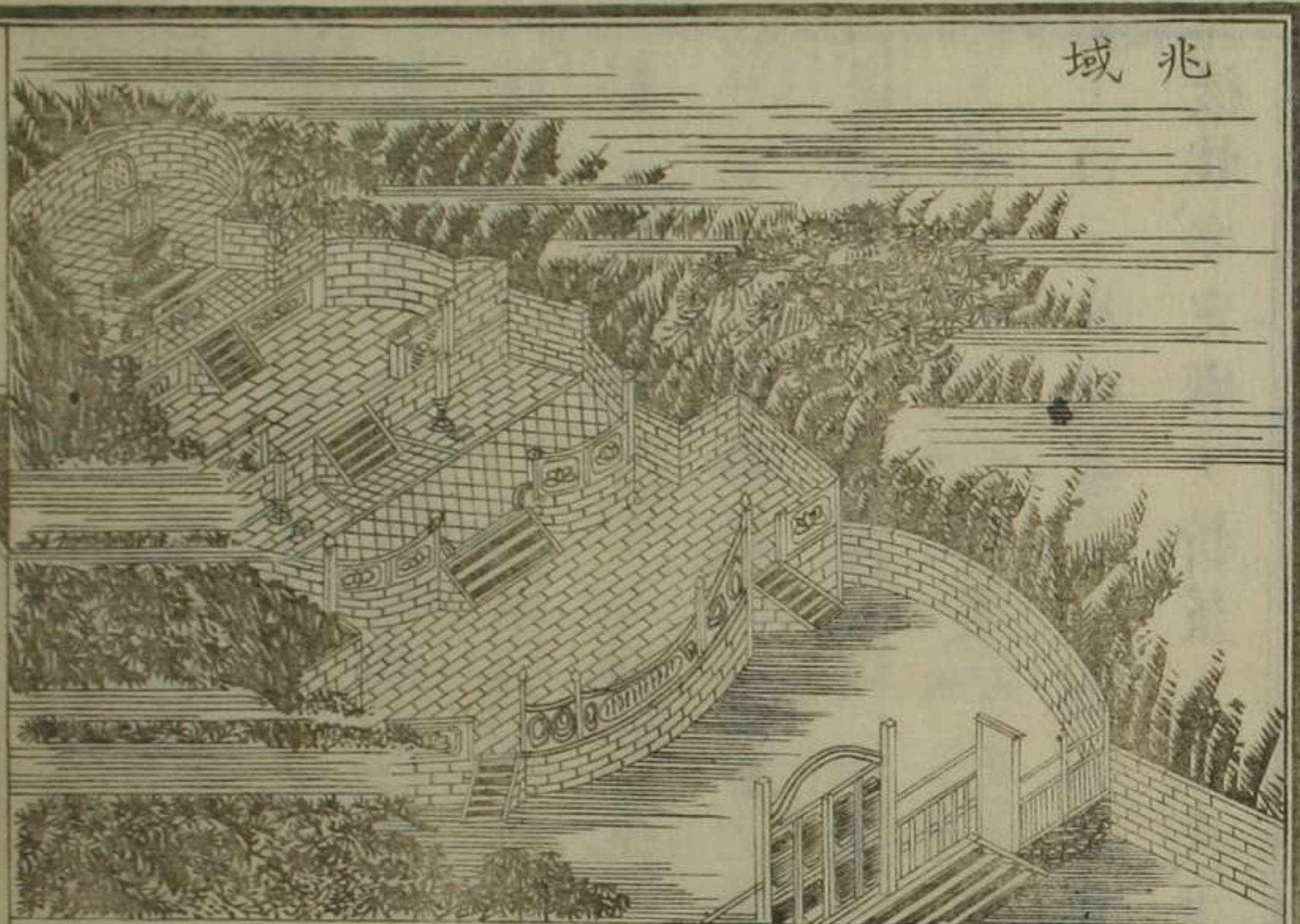


朔平府治ハ、右玉縣ニアリ、一州四縣ヲ領ス、州ニ朔大同府ノ
西南二百八十里アリ、縣ニ右玉、馬邑朔州ノ東四十里、左雲、平魯アリ、朔
州ハ戰國ノ時、燕ニ屬シ、秦代、鴈門二郡ノ地、漢、馬邑縣ト
ナシ、唐朝平トナス、宋、朔寧府ヲ置キ、元、大同路ニ屬ス、明、
鄯陽縣トシ、清、朔州トス、○翠峰山ハ、朔州ノ西南ニアリ、
東ハ石碣峪ニ連リ、北ハ馬駿山ニ接シ、南、寧武軍山口ニ
通シ、西、陀羅臺山ニ至ル、盤踞スルニ二百餘里、又神武尖
山アリ、即チ武州山ノ別峰ニシテ、賀拔氏宗族、此ニ居ス、
縣ノ東南七十里、鴈門關アリ、東西山岩峭拔、中ニ路アリ、
盤旋崎嶇、絶頂ニ關ヲ置キ、南、代州ニ通ス、
直隸平定州治ハ、太原府東二百八十里ニアリ、三縣ヲ領

ス、樂平州ノ東南六十里、孟大同府ノ東北壽陽大同府東六十里ト曰フ、
此地春秋、晋ノ地、秦、大原、上黨二郡ニ屬ス、漢ノ上艾縣、東
漢ノ恒山國、晋、樂平郡ニ屬ス、唐ノ廣陽縣、宋、平定縣トナ
ス、金、元及ビ明、州トナシ、清、直隸州ニ陞ス、○澤發水、州ノ
東九十里ニアリ、平地ニ發シ、突起下赴、又、絶澗懸流千尺、
即チ井陘治河ノ源ナリ、金ノ趙秉文、懸泉ノ碑ハ、故關隘
口ニアリ、州東故關水、東流、井陘故關ニ出テ、治水ニ入
ル、井陘關ハ、州東九十里ニアリ、韓信、趙ヲ撃テ、東、井陘口
ヲ下ル、即チ此ナリ、孟縣ノ北、藏山アリ、程嬰、公孫杵臼、趙
ノ孤ヲ藏ス處、渦山モト過山ト云フ、其高サ郡山ニ過ル
ヲ云フ、渦水ノ經脈、其下ニ因ル、故ニ渦山ト名ク、

直隸忻州ハ、大原府北百六十里ニアリ、二縣ヲ領ス、定襄
州東五十里 靜樂 大同府ノ西北二百二十里 ト曰フ、此地、春秋戰國、晉、趙ニ
 屬シ、秦、漢、陽曲縣トナス、晉、晉昌郡トシ、唐、忻州トス、金、九
 原府トナシ、明、忻州トス、清ニ至テ、直隸州トナス、○叢象
 山ハ、定襄縣ノ東南ニアリ、山甚々高峻、春夏雲氣アリ、相
 接スレバ、崇朝ニ雨降ル、山下、泉アリ、三穴流合シテ一
 ト爲ル、之ヲ三會水ト云フ、石峽山ハ、靜樂縣北ニアリ、晉
 人屈産ノ衆ヲ以テ、道ヲ虞ニ假ル、蓋シ此路ニ出ルナリ、
 直隸代州ハ、大同府ノ東北三百五十里ニアリ、三縣ヲ領
 ス、五臺 州南百四十里 崞 州南六十里 繁峙 州東七十五里 ト曰フ、此地、春秋戰
 國、晉、趙ノ地、秦、鴈門郡トナシ、唐宋、代州トシ、金、震武軍ト

兆域



ス、元明、代州ニ復シ、清、直隸
 州トナス、○鴈門山ハ、鴈山
 フ陟ル故ニ名ク、又鴈門塞
 ト名ク、鴈門關アリ、皆州北
 三十里ノ地、五臺縣ノ東北
 百四十里、五臺山アリ、五百
 餘里ヲ環リ、五峰雲表ニ高
 出ス、頂皆積土、因テ之ヲ臺
 ト云フ、世ニ傳フ北方文殊
 師利居スル所、清涼山即チ
 此ナリ、臺ヲ東西南北中ニ

分ツ、寺宇壯麗、北方ニ甲タリ、秦戯山ハ繁峙縣ノ東北三十里ニアリ、俗ニ小孤山ト云フ、山草木ナシ、金玉多シ、漳陀水此ヨリ出ヅ、

直隸保德州ハ大同府ノ西北五百里ニアリ、一縣ヲ領ス、

河曲大原府ノ西ト曰フ、此地宋保德軍トシ、尋テ州トス、

金元明少沿革アリ、清ニ至テ直隸州トナス、○赤山州内

ニアリ、山皆楓林、冬月霜ヲ經、葉皆赤シ、故ニ名ク、

直隸解州ハ平陽府ノ西南三百四十里ニアリ、四縣ヲ領

ス、安邑平陽州東夏州北平陸州ノ東南芮城州ノ西南

ト曰フ、此地春秋ノ解梁城戰國魏ニ屬ス、漢解縣トナシ、

後魏安定縣ヲ折置ス、五代漢始テ解州ヲ置ク、宋河東路

ニ屬シ、元明解州トナシ、平陽府ニ屬ス、清ニ至リ直隸州

トナス、○白徑嶺ハ州ノ東南ニアリ、路陝州ノ太陽津渡

ニ通ス、平陸ノ東南五十里、黄河ノ中流ニ底柱峰アリ、其

形チ柱ノ如シ、禹底柱ヲ鑿リテ河ヲ通ズ、即チ是ナリ、又

傳巖ハ縣東ニアリ、殷ノ傳説隠ル、所安邑縣北、鳴條岡

アリ、湯ト桀ト戰フ所、其境夏縣ニ接ス、夏縣ハ禹王ノ都

スル所、

直隸絳州ハ平陽府南百五十里ニアリ、五縣ヲ領ス、垣曲

州ノ東南二聞喜絳州ノ東北絳州ノ東稷山州西河津

蒲州東北ト曰フ、此地春秋晋ノ都、後魏ニ屬ス、漢臨汾縣

ノ地、魏平陽郡ニ屬ス、唐宋絳州トナシ、金絳陽郡ヲ置キ、

元明絳州ニ復ス、清ニ至テ直隸州トナス。○稷神山ハ、稷山縣ノ南ニアリ、右稷始テ穀ヲ此山ニ播キ、萬泉、安邑、夏縣、聞喜ノ境ニ接ス、絳縣ノ東崖、壁峭絶テ陽景到ラズ、名ケテ大陰山ト曰フ、縣東、太行山脈連亘ス、其西北諸山、多クハ支脈ナリ、絳水、源ヲ縣下ニ導テ西流ス、智伯言フ、絳水、安邑ニ灌クベシト、即チ涑水ノ上流ナリ、涑水流レテ蒲州ノ東南ニ至リ、黄河ニ入ル、

直隸吉州ハ、平陽府西二百七十里ニアリ、一縣ヲ領ス、鄉寧州ノ東南ト曰フ、此地、春秋ノ屈邑、即チ公子夷吾ノ居スル所、漢、北屈縣ヲ置キ、唐、南汾州トナス、後、慈州ト改ム、金、耿州トナシ、吉州ト改ム、元明之ニ因リ、清、直隸州トナ

ス。○風山ハ、州北三十里ニアリ、山ニ穴アリ、輪ノ如シ、風氣蕭瑟タリ、壺口山ハ、州西ニアリ、禹貢既ニ壺口ヲ載ス、即チ此地、又孟門山アリ、古ヘ云フ、龍門未ダ開ケズ、呂梁未タ鑿セズ、河、孟門ノ上ニ出ヅト、是ナリ、直隸隰州ハ、平陽府ノ西北二百八十里ニアリ、三縣ヲ領ス、大寧、蒲、永和ト曰フ、此地、春秋、晋ノ蒲地、戰國、魏ニ屬シ、西河ノ地トス、秦、河東郡ニ屬シ、漢、蒲子縣トナス、晋ノ時、劉淵此ニ據リ、後周、汾州ヲ置ク、隋唐、濕州トシ、後之ニ因ル、清、直隸トナス、○蒲子山ハ、州ノ東北ニ峙テリ、堯ノ師、蒲伊子ノ隱ル、所、石馬山ハ、形ヲ以テ名ケ、五鹿山ハ、五鹿大夫ノ廟アリ、太寧縣ノ東南、昕川アリ、其水隰州ヨリ

來ル者、紫川ト曰ヒ、蒲縣ヨリ來ル者、蒲川ト曰フ、合シテ
 下流、黄河ニ入ル、
 直隸沁州ハ、京師ノ西千七百里ニアリ、二縣ヲ領ス、沁源
 州北二百里、武鄉州ノ東北ト曰フ、此地、禹貢冀州ノ域、春秋、晉
 ノ銅鞮地、戰國、韓ニ屬シ、後、趙ニ屬ス、秦漢、上黨郡ノ地ト
 ナシ、後魏、義寧ト曰フ、隋ノ沁州、唐ノ陽城、宋ノ威勝、元平
 陽路ニ隸ス、明、沁州トシ、清、直隸州トス、○聖鼓山ハ、州ノ
 東北五里ニアリ、上ニ大石アリ、之ヲ擊テバ、其聲鼓ノ如
 シ、下ニ流水アリ、漳河ニ入ル、俗ニ小河ト名ク、沁源縣ノ
 北、綿山アリ、介子推自焚ノ所、沁河ハ、州東ニアリ、源、綿山
 ノ東谷ヨリ出テ、青龍河ヲ合シ、流テ平陽府ニ入ル、武鄉

代州五臺山圖



縣ハ石勒ノ生ル、所、
 直隸遼州ハ、京師ノ西千二
 百里ニアリ、二縣ヲ領ス、和
 順州北九十里、榆社州西ト曰フ、
 此地、禹貢冀州ノ域、春秋、晉
 ニ屬シ、戰國、韓ニ屬シ、後、趙
 ニ屬ス、秦漢、上黨ノ地トシ、
 後魏、遼陽ト曰フ、隋ノ遼山、
 唐、遼州、箕州、儀州、樂平ノ地、
 宋、平定ト曰フ、元、平陽路ニ
 屬シ、明、遼州トシ、清、直隸州

トス、○州ノ東南箕山アリ、石室アリ、壁中ノ文字、人ノ識
ルナシ、州ノ東南太行山頂ニ、黄澤關ヲ置ク、榆社縣西北
ノ馬陵關ハ、魏ノ將龐涓自刎ノ處、和順縣ノ西南、孫臏坡
アリ、山勢盤曲、西、馬陵關道ニ接ス、即チ孫臏兵ヲ伏ス處、
黄榆嶺關ハ、縣東太行山ノ頂ニアリ、

輿地誌略卷一 東半球之部



